

第6章 子育てと各種制度・サービス

1 子育てにかかる費用

A 授業料・学校納付金・給食費

[小学5年生]

授業料・学校納付金・給食費について、全体では「1万円未満」が最も多く79.8%、次いで「1万～2万円未満」が8.5%、「費用なし」が3.8%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く77.5%、次いで「費用なし」が9.6%、「1万～2万円未満」が7.5%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く82.1%、次いで「1万～2万円未満」が9.0%、「費用なし」が2.2%となっています。

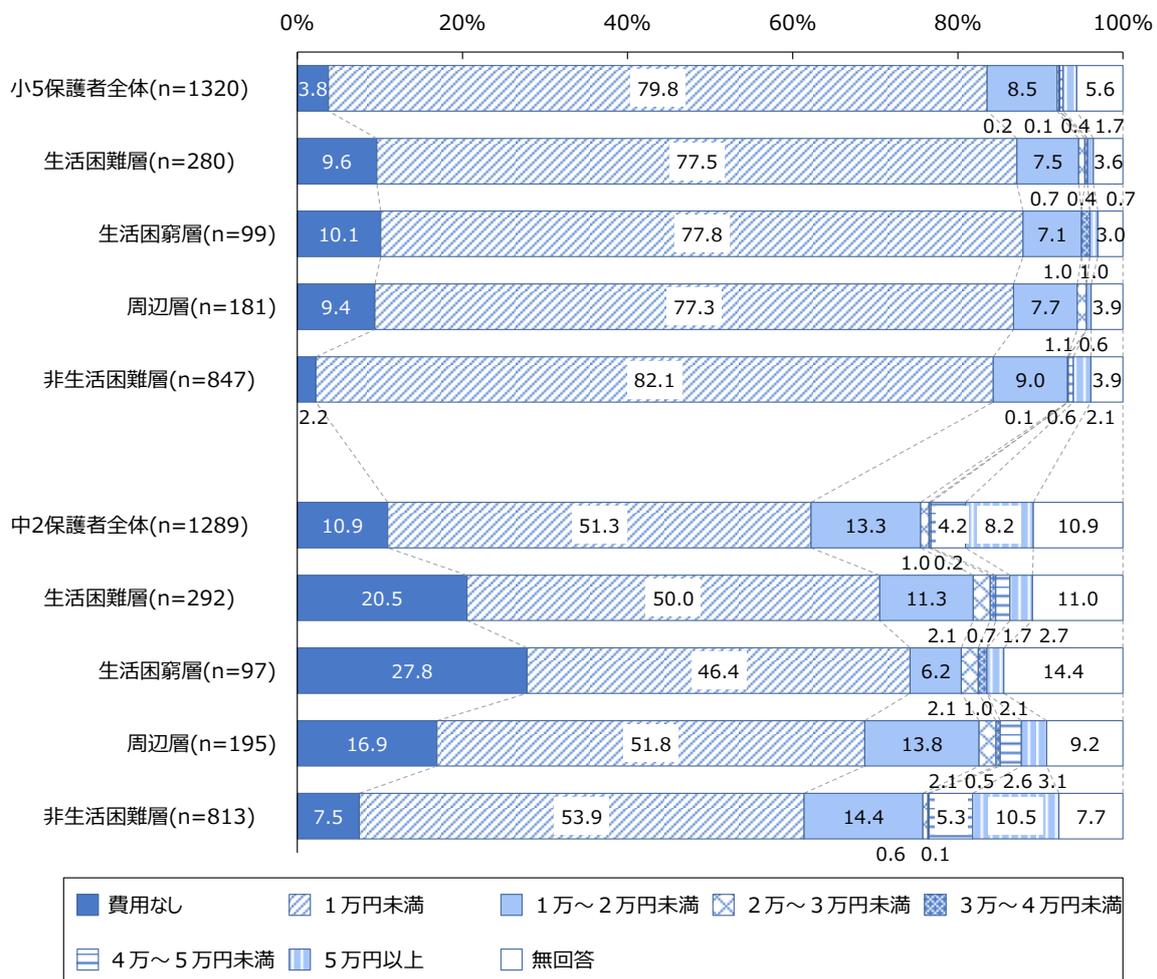
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く51.3%、次いで「1万～2万円未満」が13.3%、「費用なし」が10.9%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く50.0%、次いで「費用なし」が20.5%、「1万～2万円未満」が11.3%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く53.9%、次いで「1万～2万円未満」が14.4%、「費用なし」が7.5%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／A 授業料・学校納付金・給食費（**保** 問 19）



B 塾など、学校外でかかる教育費

〔小学5年生〕

塾など、学校外でかかる教育費について、全体では「費用なし」が最も多く 33.3%、次いで「1万円未満」が 24.8%、「1万～2万円未満」が 12.1%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 43.2%、次いで「1万円未満」が 22.9%、「1万～2万円未満」が 9.6%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 30.6%、次いで「1万円未満」が 25.4%、「1万～2万円未満」が 13.1%となっています。

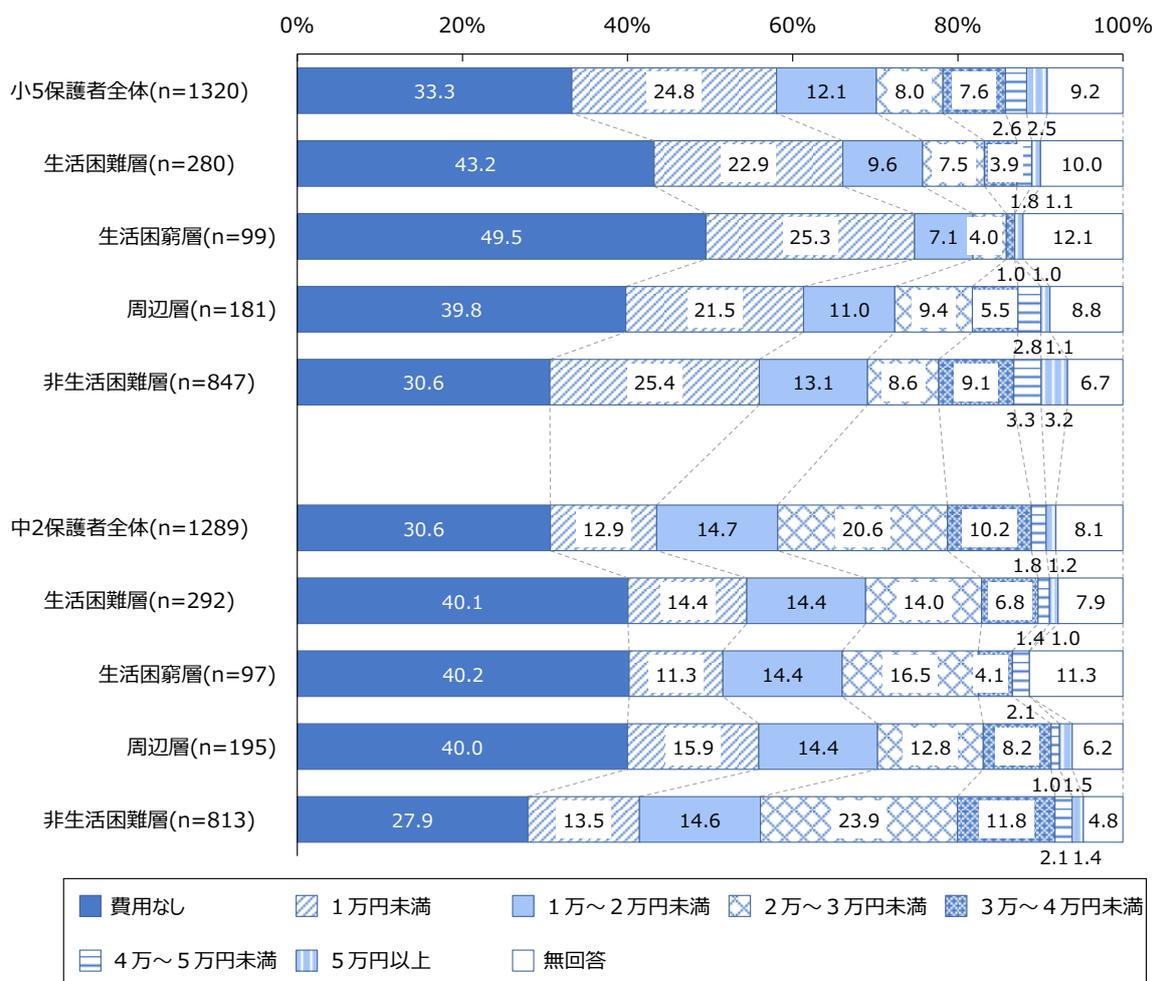
〔中学2年生〕

全体では「費用なし」が最も多く 30.6%、次いで「2万～3万円未満」が 20.6%、「1万～2万円未満」が 14.7%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 40.1%、次いで「1万円未満」、「1万～2万円未満」が 14.4%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 27.9%、次いで「2万～3万円未満」が 23.9%、「1万～2万円未満」が 14.6%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／B塾など、学校外でかかる教育費（保 問 19）



C 習いごと（スポーツクラブなど以外）

〔小学5年生〕

習いごと（スポーツクラブなど以外）について、全体では「1万円未満」が最も多く 35.7%、次いで「費用なし」が 34.0%、「1万～2万円未満」が 15.6%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 46.8%、次いで「1万円未満」が 30.4%、「1万～2万円未満」が 11.4%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く 37.2%、次いで「費用なし」が 31.1%、「1万～2万円未満」が 17.5%となっています。

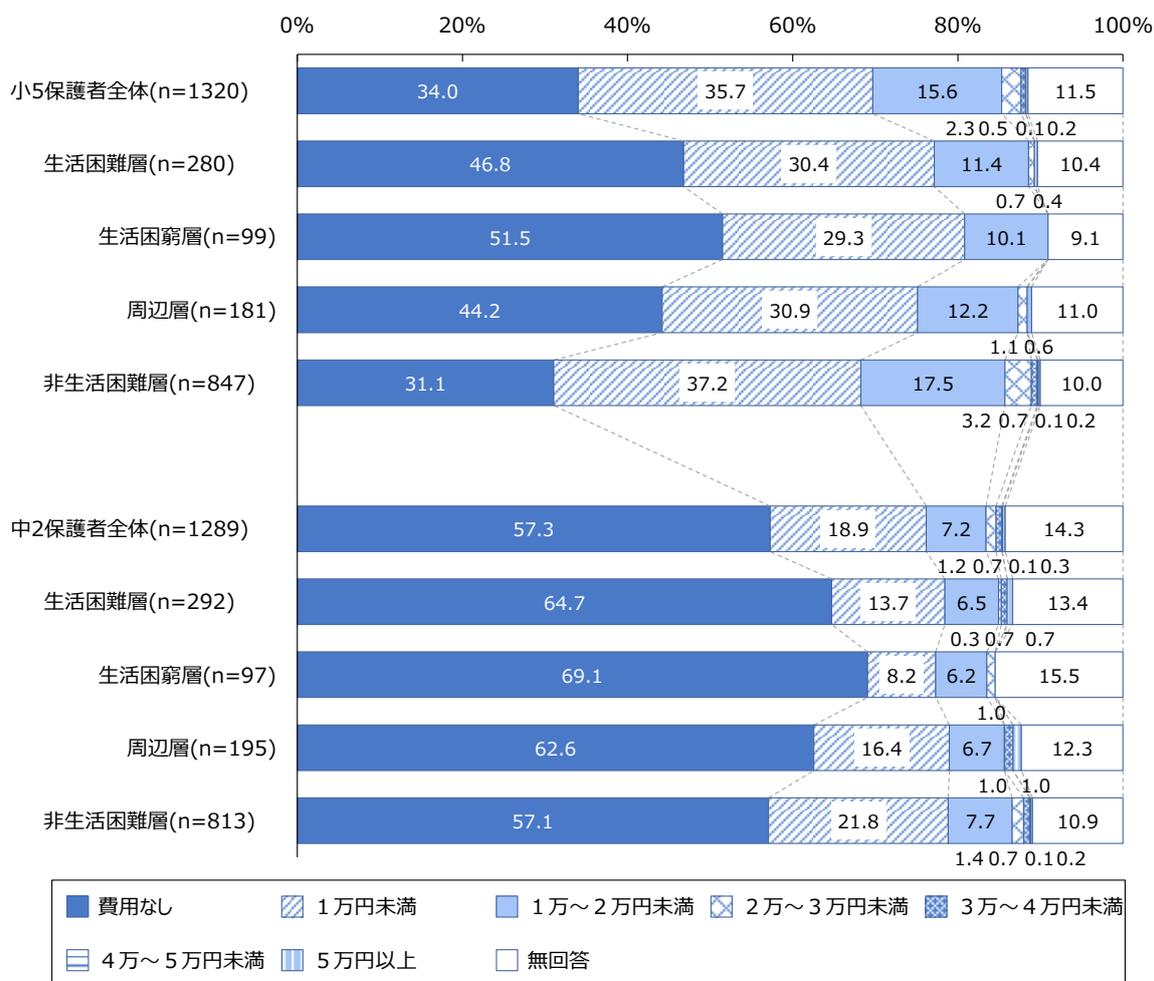
〔中学2年生〕

全体では「費用なし」が最も多く 57.3%、次いで「1万円未満」が 18.9%、「1万～2万円未満」が 7.2%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 64.7%、次いで「1万円未満」が 13.7%、「1万～2万円未満」が 6.5%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 57.1%、次いで「1万円未満」が 21.8%、「1万～2万円未満」が 7.7%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／C 習いごと（スポーツクラブなど以外）（保 問 19）



D スポーツクラブ・部活動

[小学5年生]

スポーツクラブ・部活動について、「費用なし」が最も多く 50.2%、次いで「1万円未満」が 30.2%、「1万～2万円未満」が 5.8%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 59.3%、次いで「1万円未満」が 24.3%、「1万～2万円未満」が 3.9%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 50.4%、次いで「1万円未満」が 31.5%、「1万～2万円未満」が 5.9%となっています。

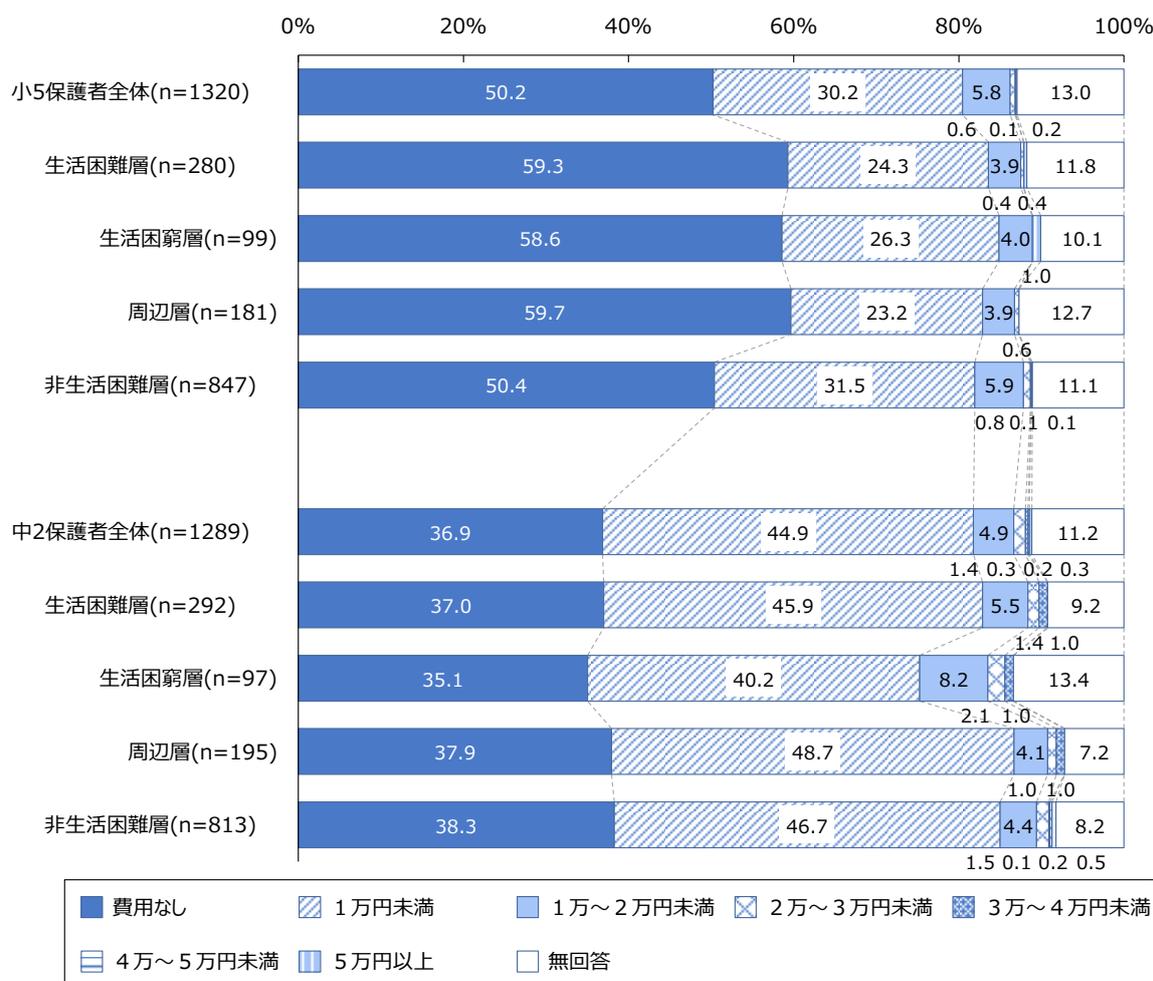
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く 44.9%、次いで「費用なし」36.9%、「1万～2万円未満」が 4.9%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く 45.9%、次いで「費用なし」が 37.0%、「1万～2万円未満」が 5.5%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く 46.7%、次いで「費用なし」が 38.3%、「1万～2万円未満」が 4.4%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／Dスポーツクラブ・部活動（保）問 19



E 子どもの昼食代、弁当代、夕食代、おやつ代（外食含む）

〔小学5年生〕

子どもの昼食代、弁当代、夕食代、おやつ代について、全体では「1万円未満」が最も多く36.8%、次いで「1万～2万円未満」が32.3%、「2万～3万円未満」が9.0%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く40.4%、次いで「1万～2万円未満」が32.9%、「2万～3万円未満」が7.1%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く36.0%、次いで「1万～2万円未満」が34.4%、「2万～3万円未満」が9.9%となっています。

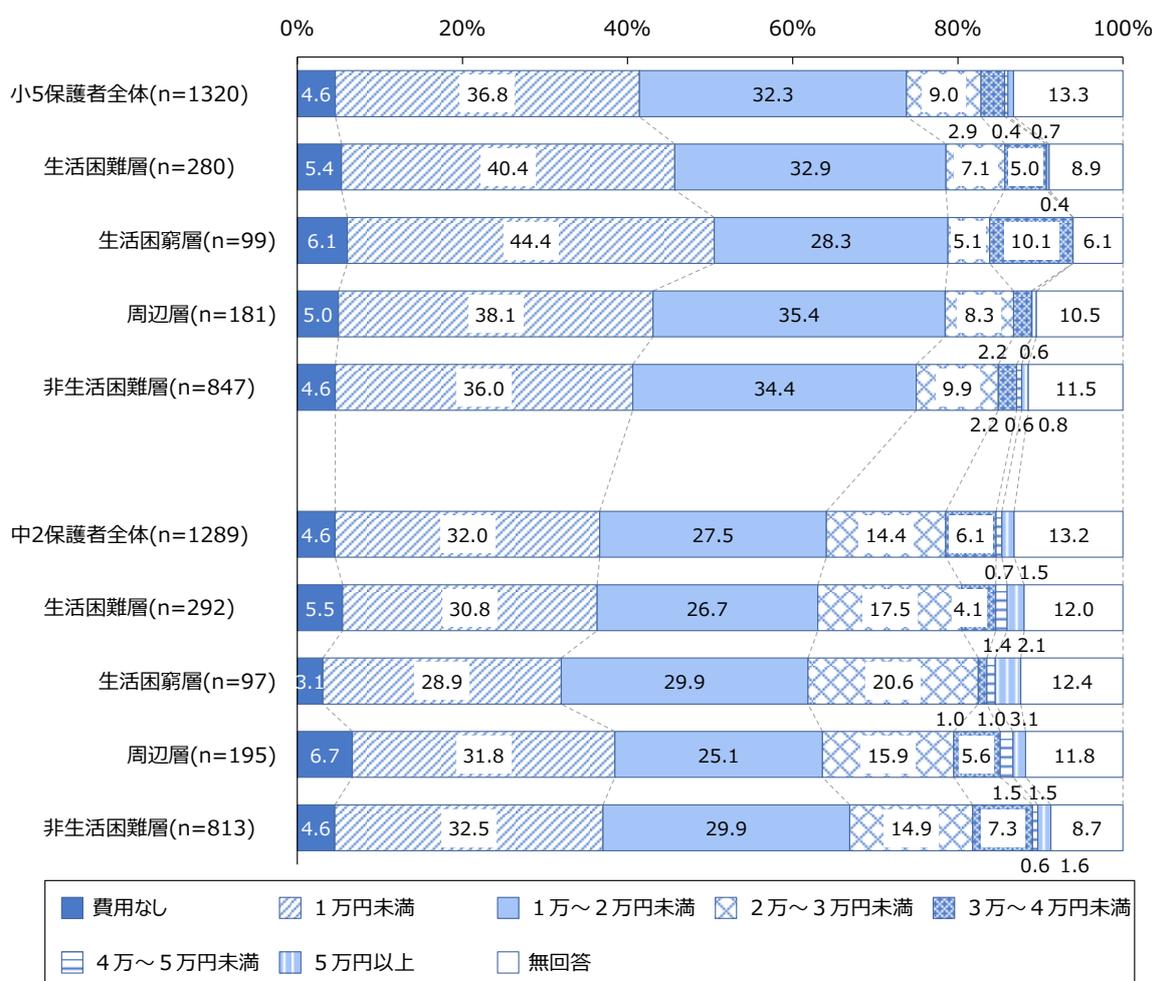
〔中学2年生〕

全体では「1万円未満」が最も多く32.0%、次いで「1万～2万円未満」が27.5%、「2万～3万円未満」が14.4%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く30.8%、次いで「1万～2万円未満」が26.7%、「2万～3万円未満」が17.5%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く32.5%、次いで「1万～2万円未満」が29.9%、「2万～3万円未満」が14.9%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／E子どもの昼食代、弁当代、夕食代、おやつ代（保）問19



F 子どもの服・靴

[小学5年生]

子どもの服・靴について、全体では「1万円未満」が最も多く77.7%、次いで「1万～2万円未満」が9.9%、「費用なし」が2.9%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く78.6%、次いで「1万～2万円未満」が8.6%、「費用なし」が6.1%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く79.7%、次いで「1万～2万円未満」が10.0%、「費用なし」が2.1%となっています。

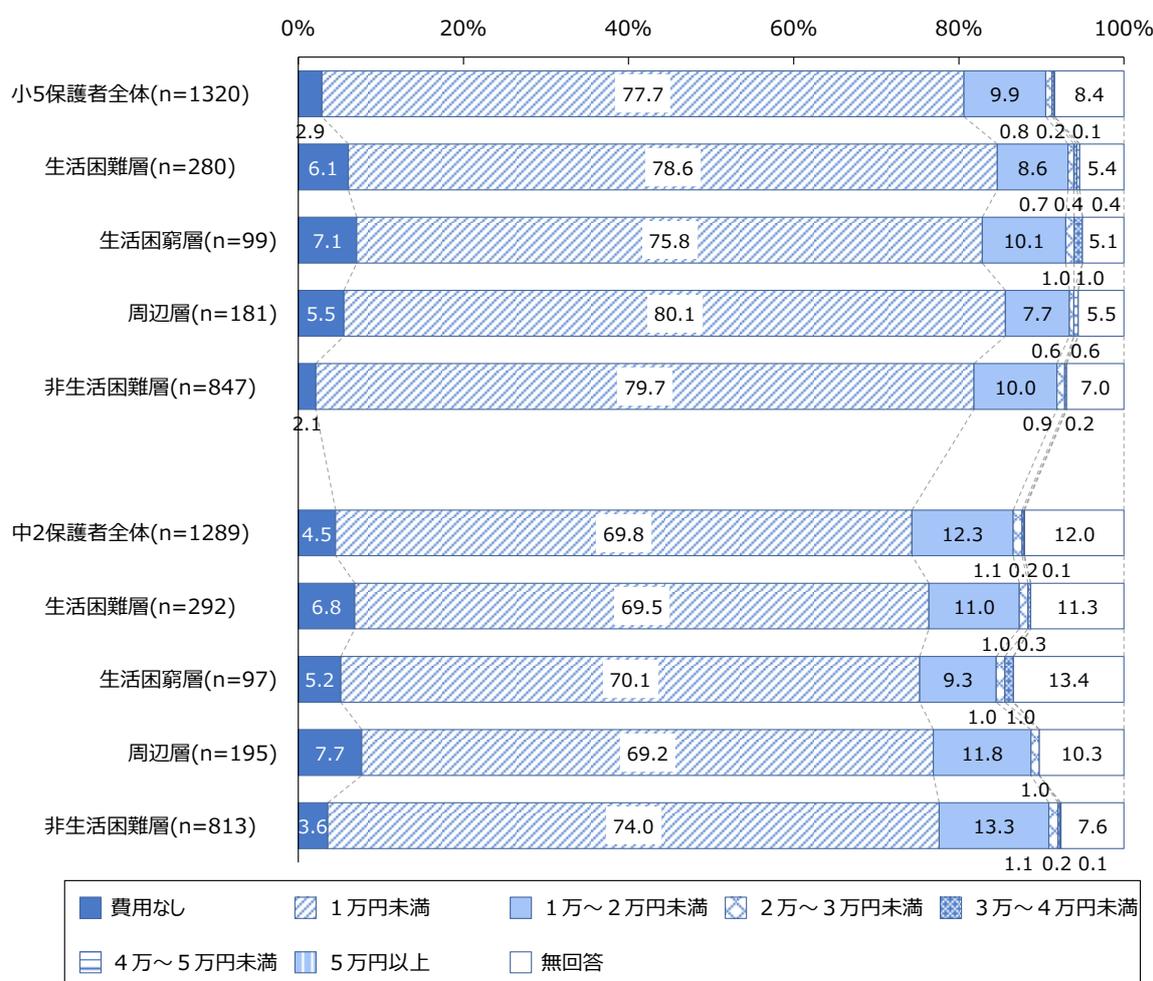
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く69.8%、次いで「1万～2万円未満」が12.3%、「費用なし」が4.5%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く69.5%、次いで「1万～2万円未満」が11.0%、「費用なし」が6.8%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く74.0%、次いで「1万～2万円未満」が13.3%、「費用なし」が3.6%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／F子どもの服・靴（保）問19



G お小遣い

[小学5年生]

お小遣いについて、全体では「1万円未満」が最も多く50.5%、次いで「費用なし」が41.6%、「1万～2万円未満」が0.1%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く48.6%、次いで「1万円未満」が44.6%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く53.8%、次いで「費用なし」が40.0%となっています。

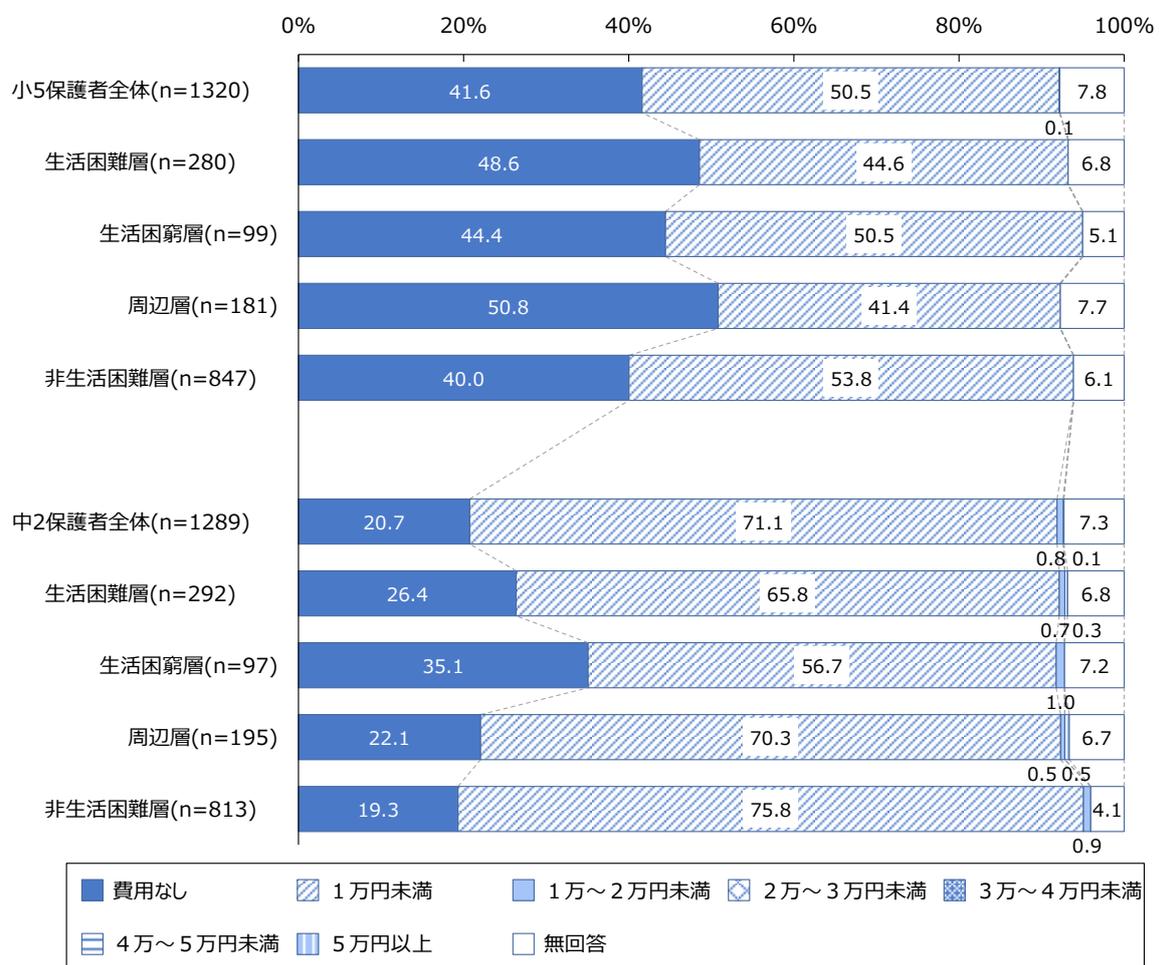
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く71.1%、次いで「費用なし」が20.7%、「1万～2万円未満」が0.8%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く65.8%、次いで「費用なし」が26.4%、「1万～2万円未満」が0.7%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く75.8%、次いで「費用なし」が19.3%、「1万～2万円未満」が0.9%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／Gお小遣い（保）問19



H 子どもの携帯・スマートフォンの代金

[小学5年生]

子どものスマートフォンなどの代金について、全体では「費用なし」が最も多く 58.0%、次いで「1万円未満」が 34.1%、「1万～2万円未満」が 0.3%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 50.4%、次いで「1万円未満」が 41.1%、「1万～2万円未満」が 0.4%、「2万～3万円未満」が 0.4%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 60.7%、次いで「1万円未満」が 33.3%、「1万～2万円未満」が 0.2%となっています。

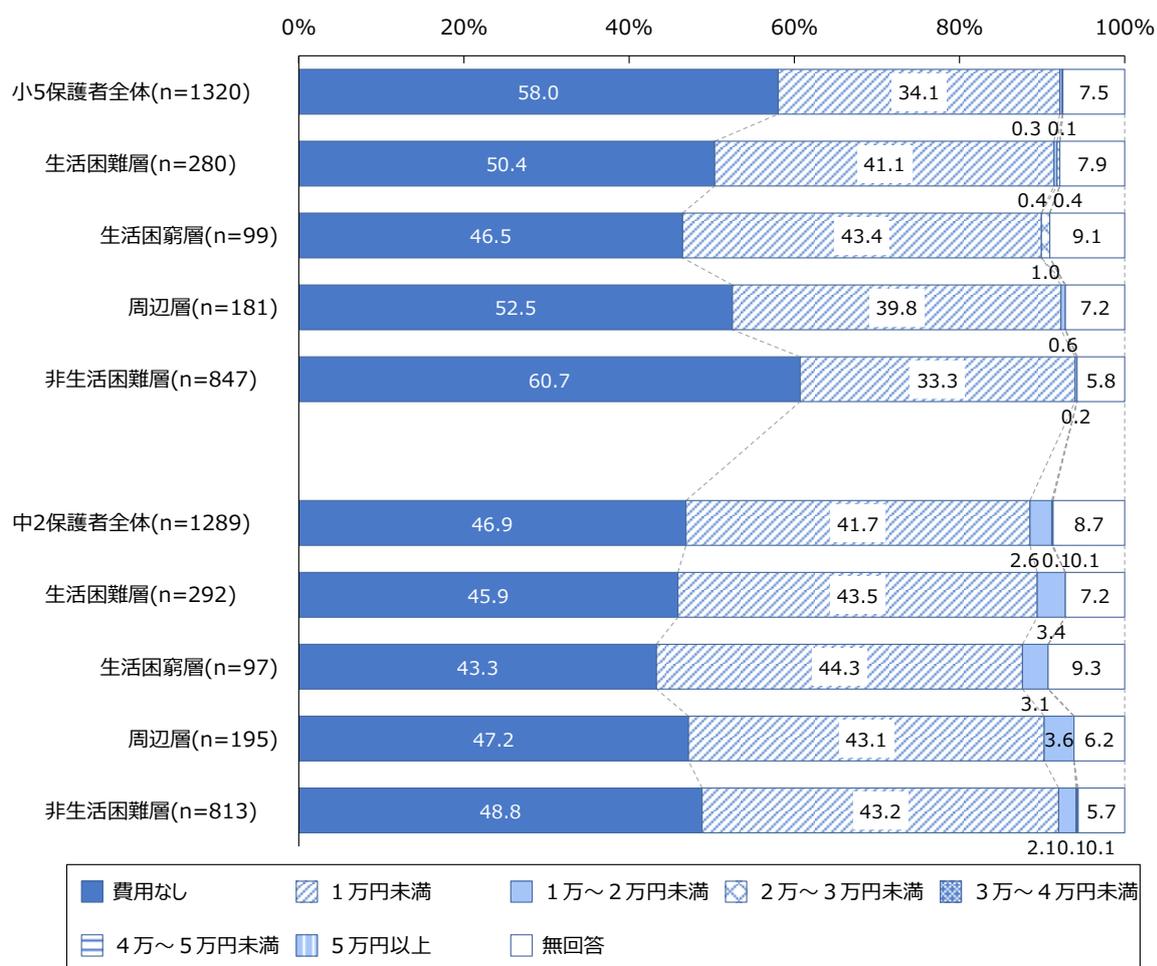
[中学2年生]

全体では「費用なし」が最も多く 46.9%、次いで「1万円未満」が 41.7%、「1万～2万円未満」が 2.6%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 45.9%、次いで「1万円未満」が 43.5%、「1万～2万円未満」が 3.4%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 48.8%、次いで「1万円未満」が 43.2%、「1万～2万円未満」が 2.1%となっています。

子育てにかかる費用（月額）／H子どものスマートフォンなどの代金（保）問 19



2 就学援助

(1) 就学援助受給状況

ア 受給の有無

[小学5年生]

就学援助の受給の有無について、全体では「受けている」が21.4%、「受けていない」が77.2%となっています。

生活困難層では「受けている」が48.6%、「受けていない」が49.3%となっています。

非生活困難層では「受けている」が12.6%、「受けていない」が86.3%となっています。

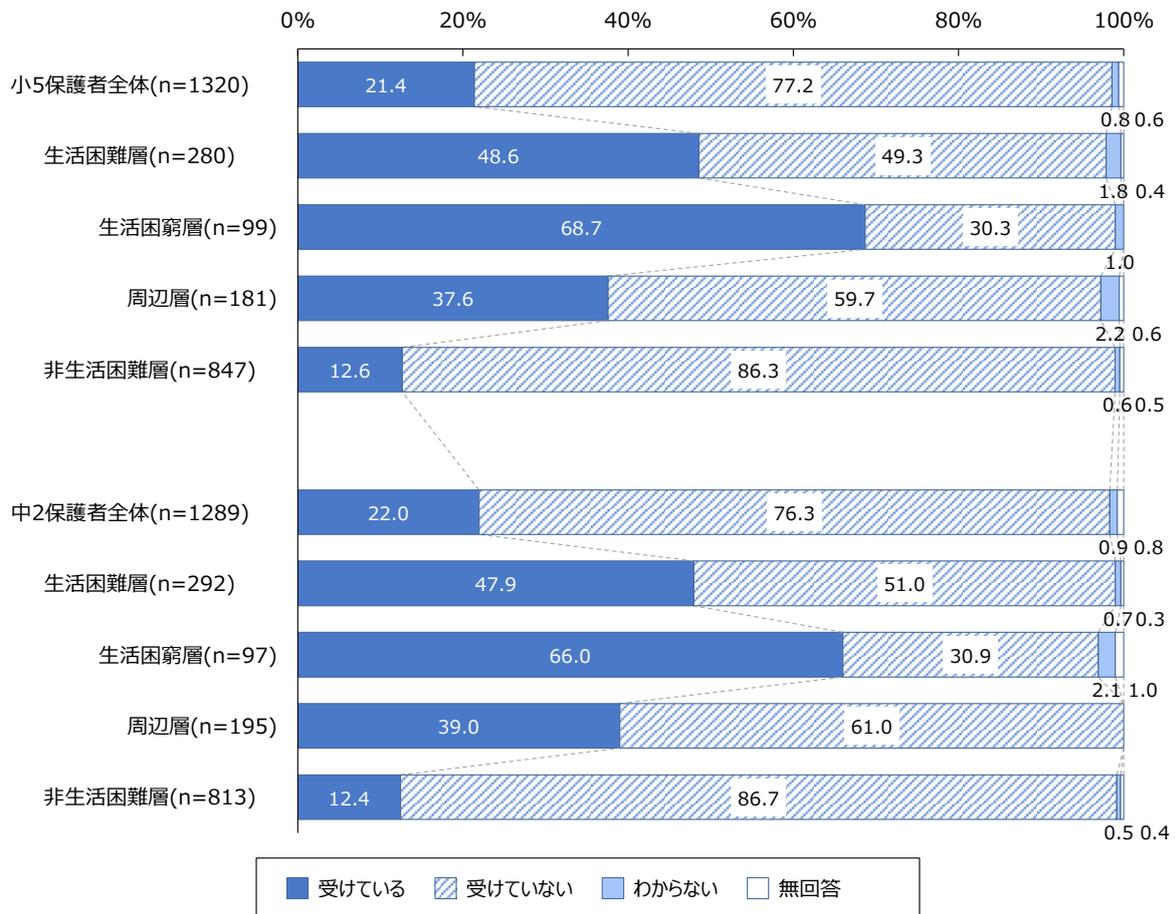
[中学2年生]

全体では「受けている」が22.0%、「受けていない」が76.3%となっています。

生活困難層では「受けている」が47.9%、「受けていない」が51.0%となっています。

非生活困難層では「受けている」が12.4%、「受けていない」が86.7%となっています。

就学援助の受給の有無 (保) 問 20



イ 受給していない理由

[小学5年生]

就学援助を受けていない理由について、全体では「申請しなかった（必要ないと判断した）」が最も多く 59.4%、次いで「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」が 26.0%、「申請したが、認定されなかった」が 7.1%となっています。

生活困難層では「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」が最も多く 42.0%、次いで「申請しなかった（必要ないと判断した）」が 33.3%、「申請したが、認定されなかった」が 13.0%となっています。

非生活困難層では「申請しなかった（必要ないと判断した）」が最も多く 64.3%、次いで「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」が 22.6%、「申請したが、認定されなかった」が 6.3%となっています。

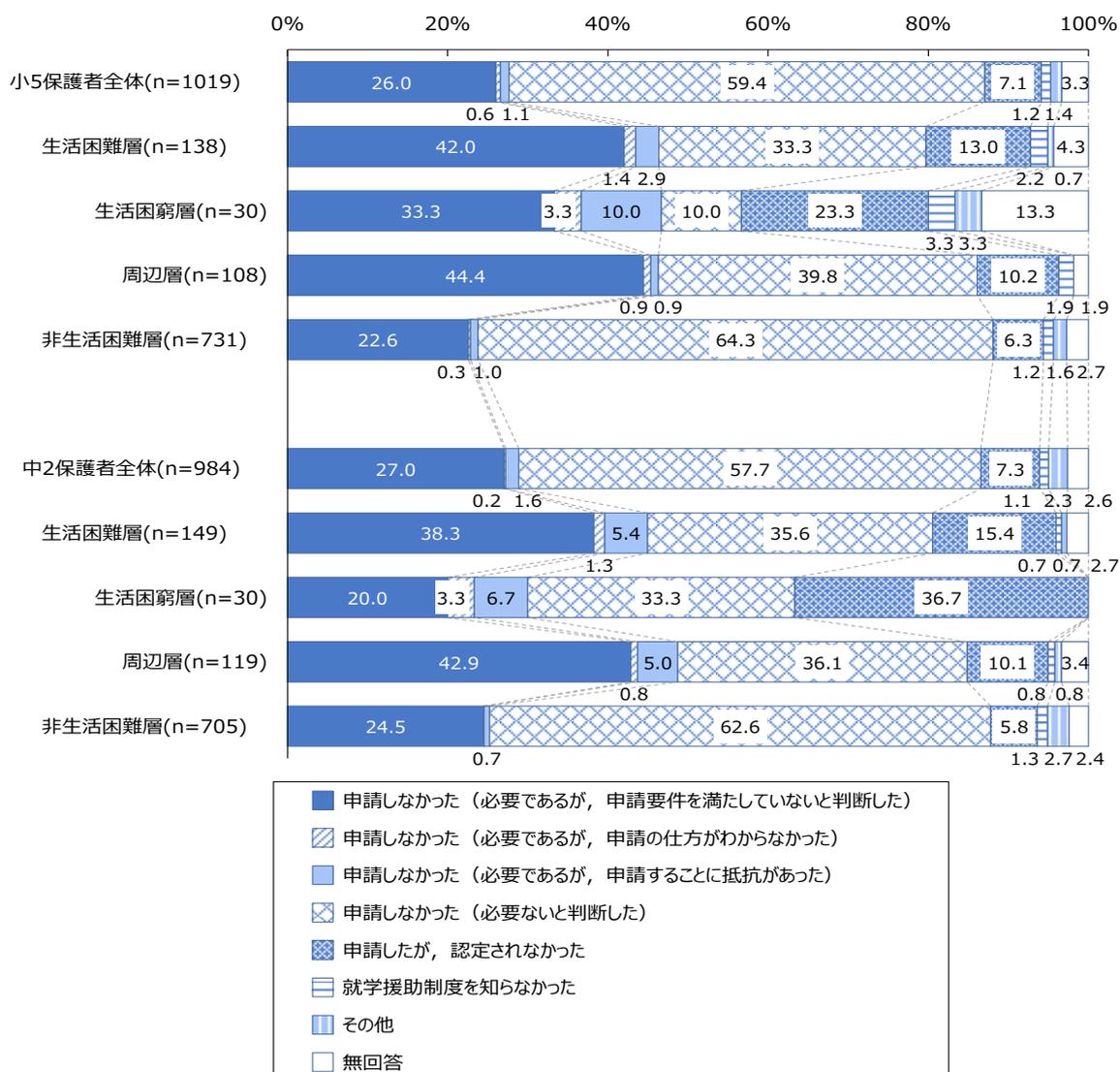
[中学2年生]

全体では「申請しなかった（必要ないと判断した）」が最も多く 57.7%、次いで「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」が 27.0%、「申請したが、認定されなかった」が 7.3%となっています。

生活困難層では「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」が最も多く 38.3%、次いで「申請しなかった（必要ないと判断した）」が 35.6%、「申請したが、認定されなかった」が 15.4%となっています。

非生活困難層では「申請しなかった（必要ないと判断した）」が最も多く 62.6%、次いで「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」が 24.5%、「申請したが、認定されなかった」が 5.8%となっています。

就学援助を受けていない理由（保） 問 20-2）



(2) 受給額と実費の差が大きい経費

[小学5年生]

受給額と実費の差が大きい経費について、「その他」を除いて全体では「学用品費」が最も多く 46.1%、次いで「給食費」が 14.9%、「校外授業費」が 9.2%となっています。

生活困難層では「学用品費」が最も多く 44.9%、次いで「給食費」が 17.6%、「校外授業費」が 11.8%となっています。

非生活困難層では「学用品費」が最も多く 50.5%、次いで「給食費」が 11.2%、「校外授業費」が 7.5%となっています。

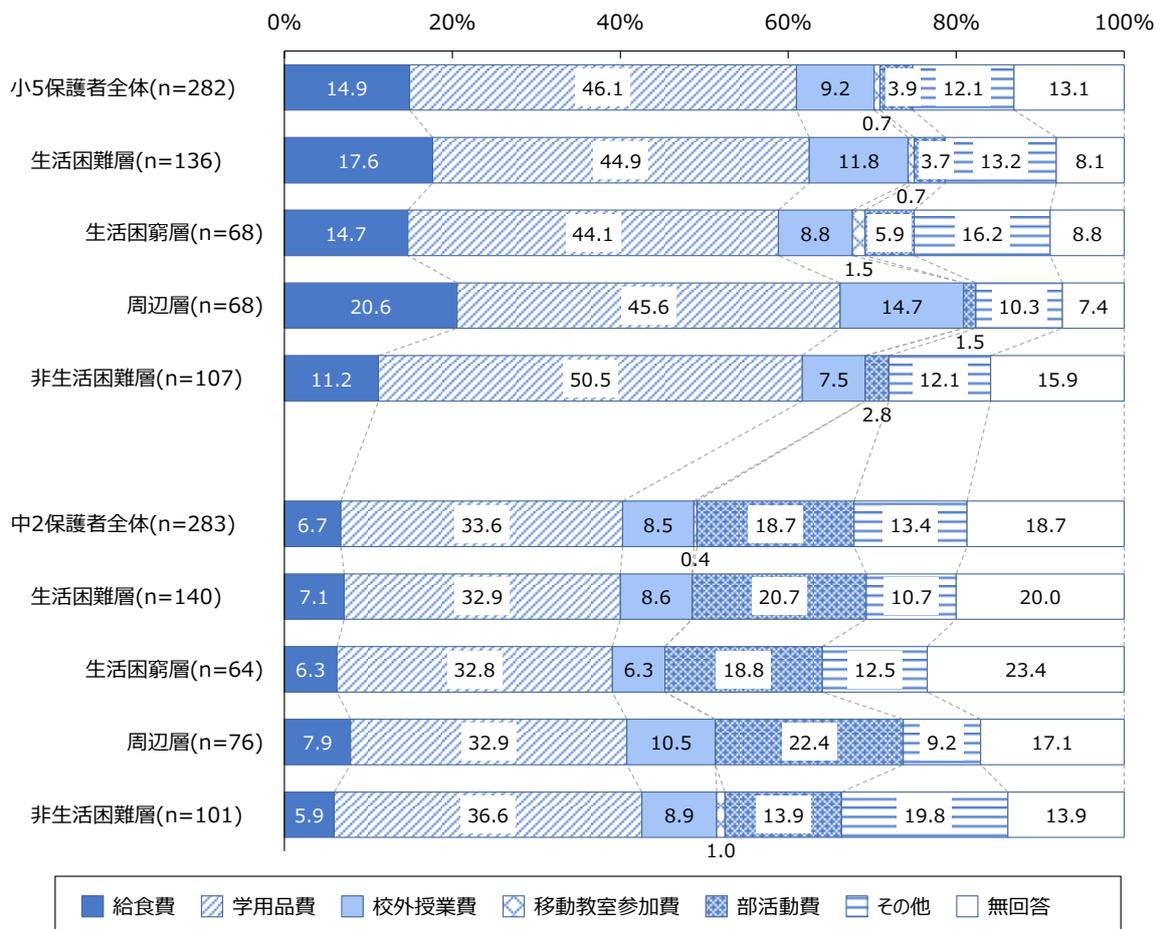
[中学2年生]

全体では「学用品費」が最も多く 33.6%、次いで「部活動費」が 18.7%、「校外授業費」が 8.5%となっています。

生活困難層では「学用品費」が最も多く 32.9%、次いで「部活動費」が 20.7%、「校外授業費」が 8.6%となっています。

非生活困難層では「学用品費」が最も多く 36.6%、次いで「部活動費」が 13.9%、「校外授業費」が 8.9%となっています。

受給額と実費の差が大きい経費 (保) 問 20-1



3 公的年金等の受給額

A 児童手当

[小学5年生]

児童手当の1回あたりの受給額について、全体では「3万～5万円未満」が最も多く33.5%、次いで「5万～10万円未満」が23.6%、「10万円以上」が16.5%となっています。

生活困難層では「3万～5万円未満」が最も多く35.7%、次いで「10万円以上」が23.2%、「5万～10万円未満」が20.0%となっています。

非生活困難層では「3万～5万円未満」が最も多く32.8%、次いで「5万～10万円未満」が26.2%、「2万～3万円未満」が16.3%となっています。

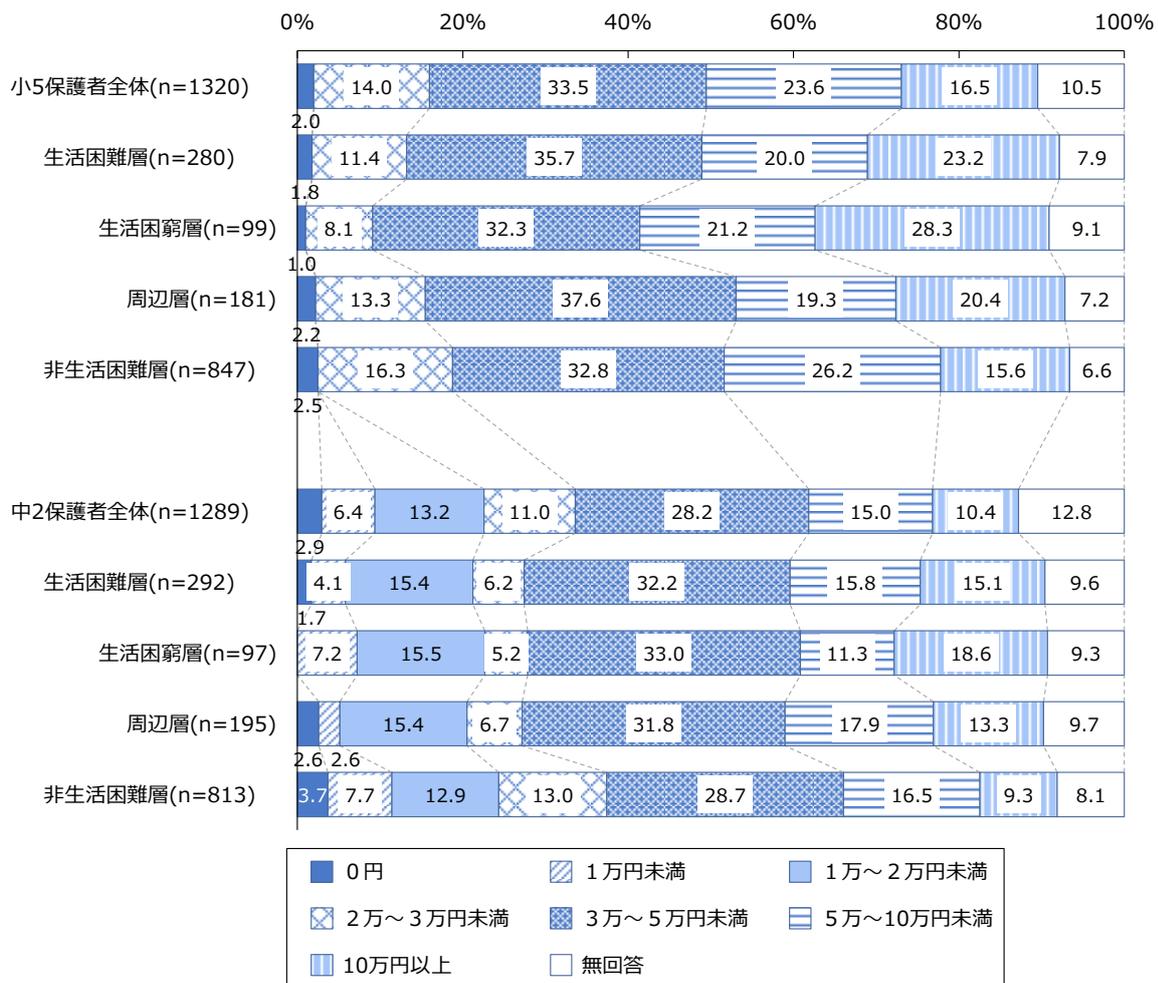
[中学2年生]

全体では「3万～5万円未満」が最も多く28.2%、次いで「5万～10万円未満」が15.0%、「1万～2万円未満」が13.2%となっています。

生活困難層では「3万～5万円未満」が最も多く32.2%、次いで「5万～10万円未満」が15.8%、「1万～2万円未満」が15.4%となっています。

非生活困難層では「3万～5万円未満」が最も多く28.7%、次いで「5万～10万円未満」が16.5%、「2万～3万円未満」が13.0%となっています。

受給額（1回あたり）／A児童手当（保 問 21）



B 児童扶養手当

[小学5年生]

児童扶養手当の1回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く64.8%、次いで「10万円以上」が4.5%、「5万～10万円未満」が1.2%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く56.4%、次いで「10万円以上」が15.4%、「5万～10万円未満」が2.5%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く71.7%、次いで「10万円以上」が1.7%、「5万～10万円未満」が0.9%となっています。

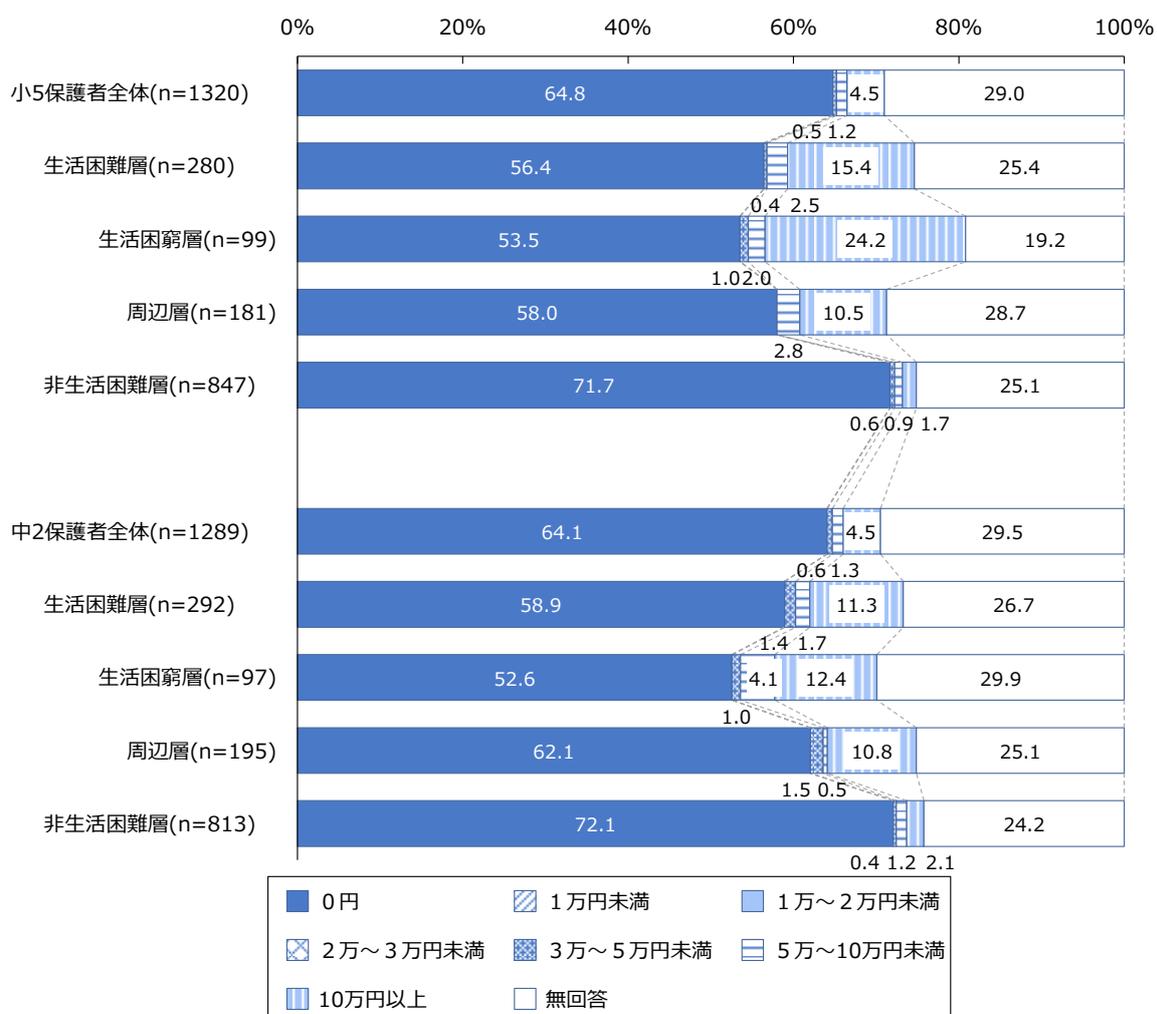
[中学2年生]

全体では「0円」が最も多く64.1%、次いで「10万円以上」が4.5%、「5万～10万円未満」が1.3%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く58.9%、次いで「10万円以上」が11.3%、「5万～10万円未満」が1.7%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く72.1%、次いで「10万円以上」が2.1%、「5万～10万円未満」が1.2%となっています。

受給額（1回あたり）／B児童扶養手当（保）問21



C 特別児童扶養手当

[小学5年生]

特別児童扶養手当の1回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く69.2%、次いで「10万円以上」が2.6%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く70.0%、次いで「10万円以上」が3.2%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く74.1%、次いで「10万円以上」が2.6%となっています。

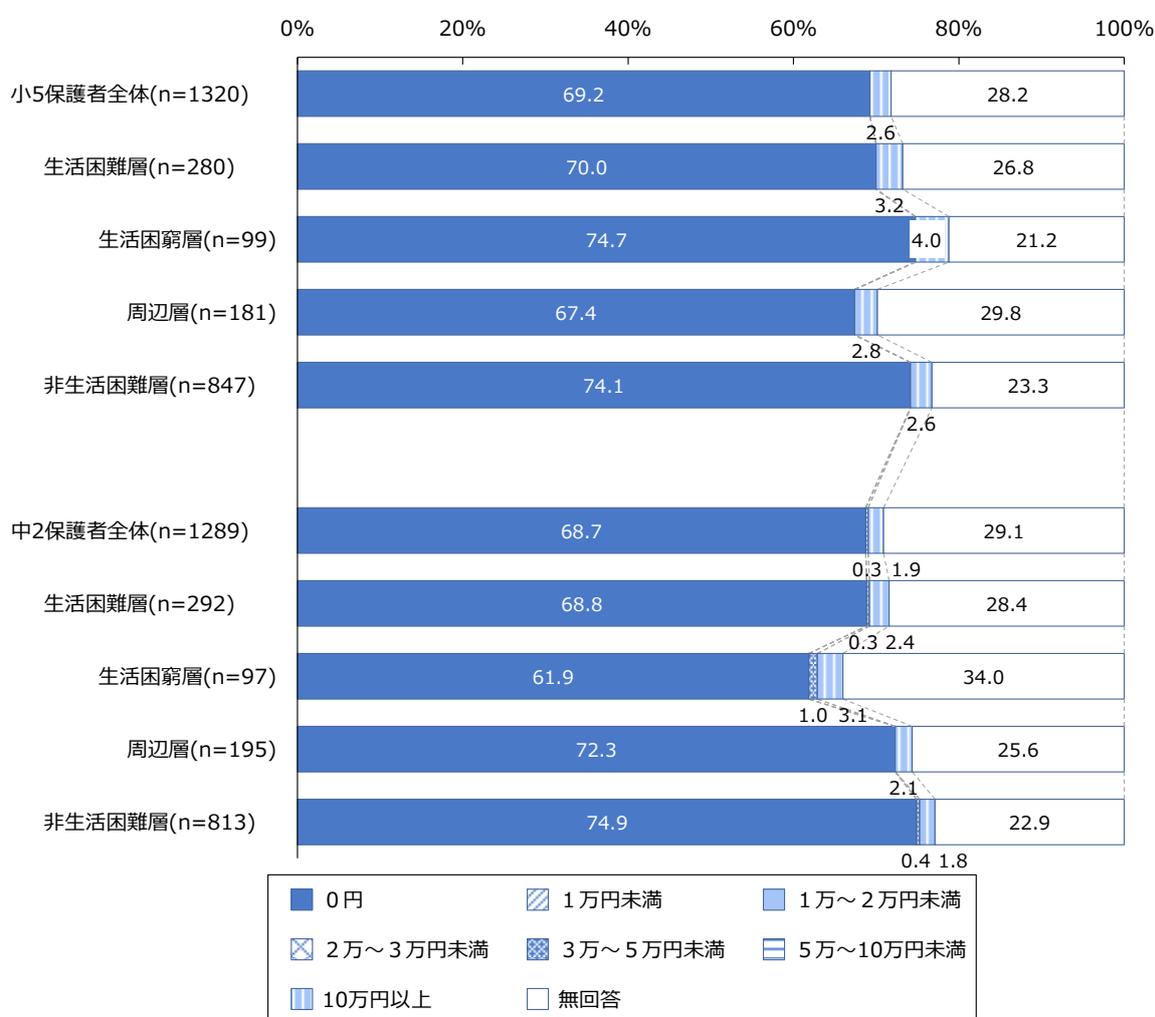
[中学2年生]

全体では「0円」が最も多く68.7%、次いで「10万円以上」が1.9%、「3万～5万円未満」が0.3%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く68.8%、次いで「10万円以上」が2.4%、「3万～5万円未満」が0.3%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く74.9%、次いで「10万円以上」が1.8%、「3万～5万円未満」が0.4%となっています。

受給額（1回あたり）／C特別児童扶養手当（保）問21



D 年金（遺族年金、老齢年金など）

〔小学5年生〕

年金の1回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く71.8%、次いで「10万円以上」が1.3%、「3万～5万円未満」、「5万～10万円未満」が0.2%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く73.2%、次いで「10万円以上」が1.4%、「3万～5万円未満」、「5万～10万円未満」が0.7%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く76.3%、次いで「10万円以上」が1.5%、「1万円未満」、「3万～5万円未満」、「5万～10万円未満」が0.1%となっています。

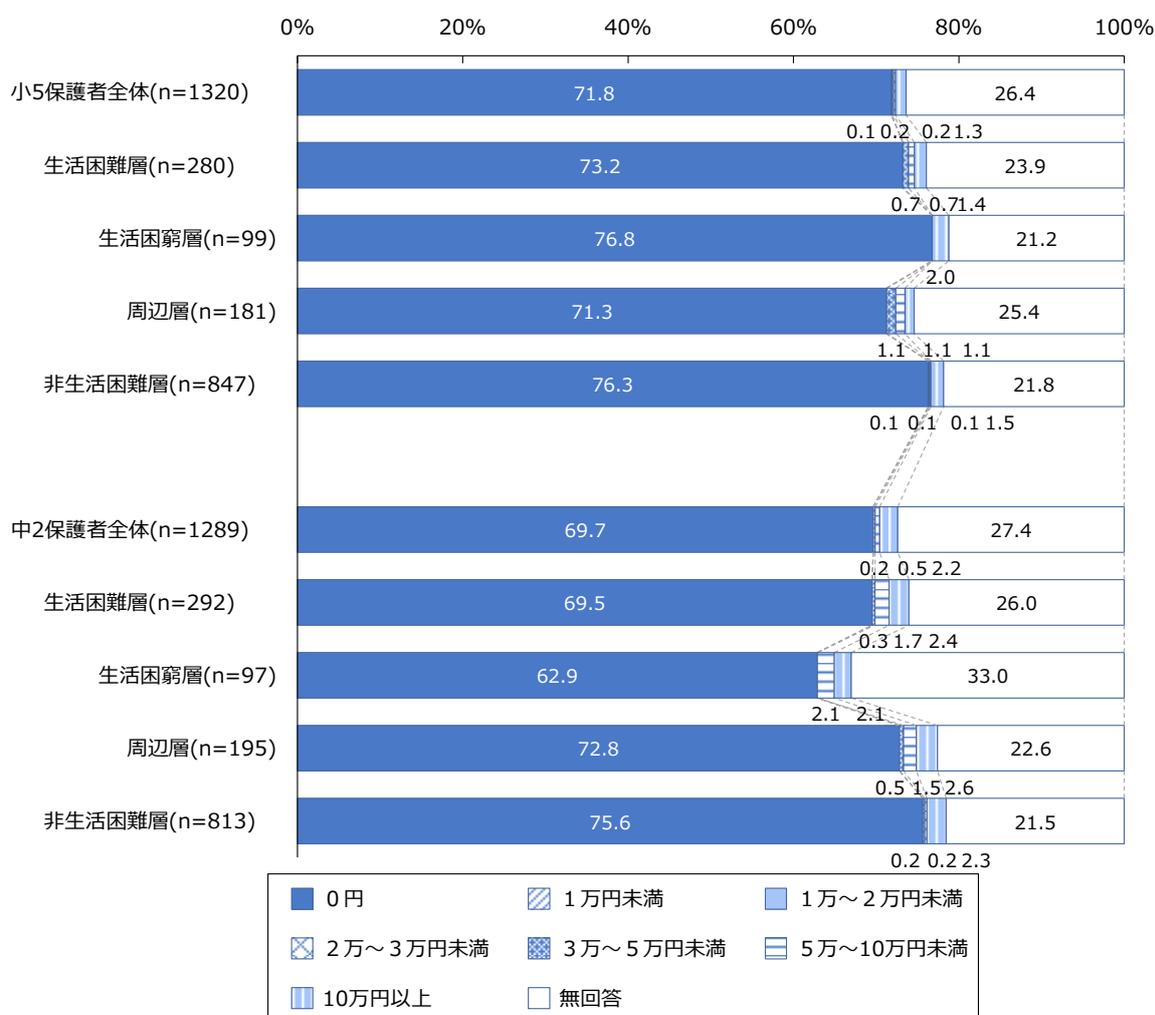
〔中学2年生〕

全体では「0円」が最も多く69.7%、次いで「10万円以上」が2.2%、「5万～10万円未満」が0.5%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く69.5%、次いで「10万円以上」が2.4%、「5万～10万円未満」が1.7%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く75.6%、次いで「10万円以上」が2.3%、「3万～5万円未満」、「5万～10万円未満」が0.2%となっています。

受給額（1回あたり）／D年金（保）問21



E 生活保護

[小学5年生]

生活保護の1回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く73.6%、次いで「10万円以上」が0.6%、「5万～10万円未満」が0.3%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く73.6%、次いで「10万円以上」が2.9%、「5万～10万円未満」が1.4%となっています。

非生活困難層では「0円」が78.4%となっています。

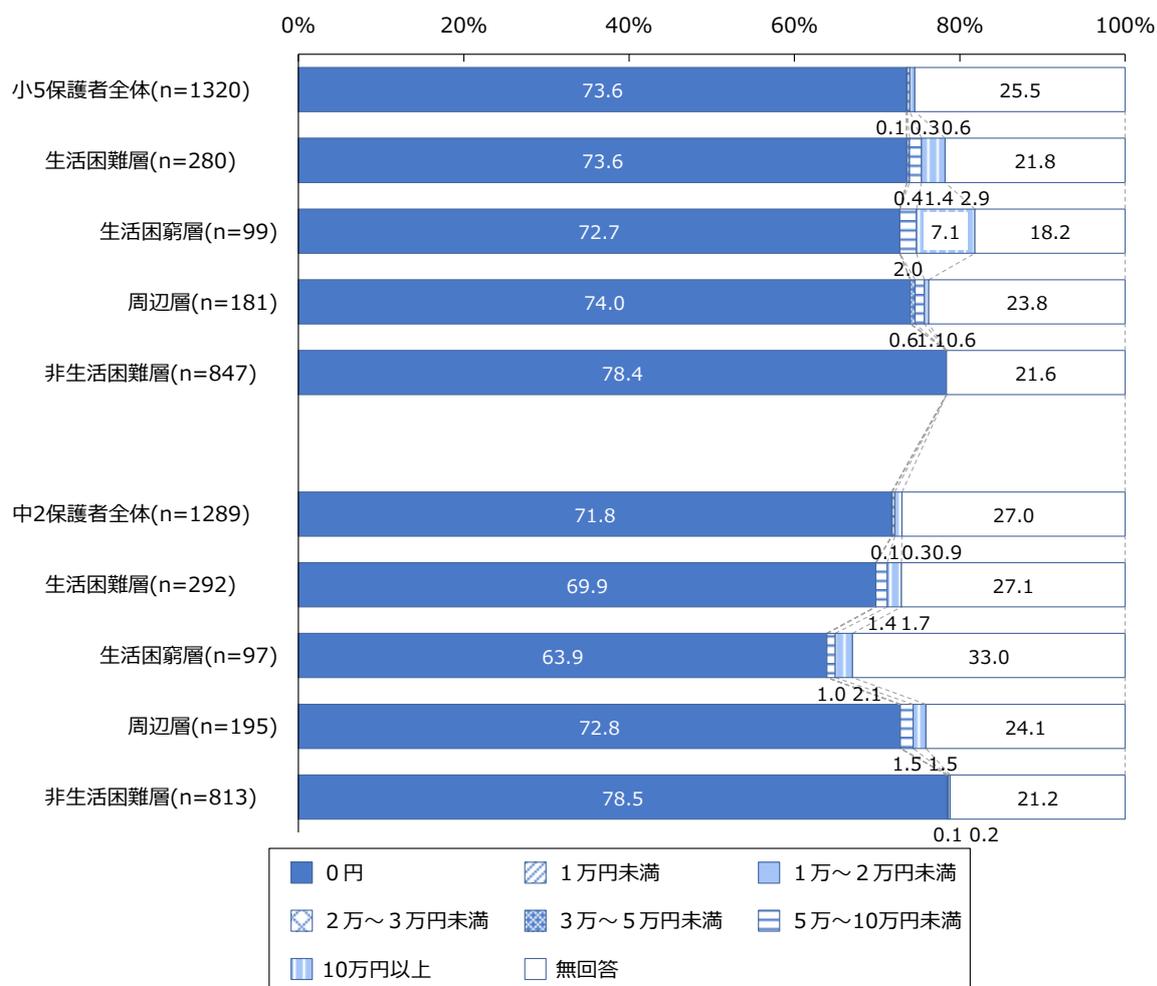
[中学2年生]

全体では「0円」が最も多く71.8%、次いで「10万円以上」が0.9%、「5万～10万円未満」が0.3%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く69.9%、次いで「10万円以上」が1.7%、「5万～10万円未満」が1.4%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く78.5%、次いで「10万円以上」が0.2%、「3万～5万円未満」が0.1%となっています。

受給額（1回あたり）／E生活保護（保）問21



4 世帯年収

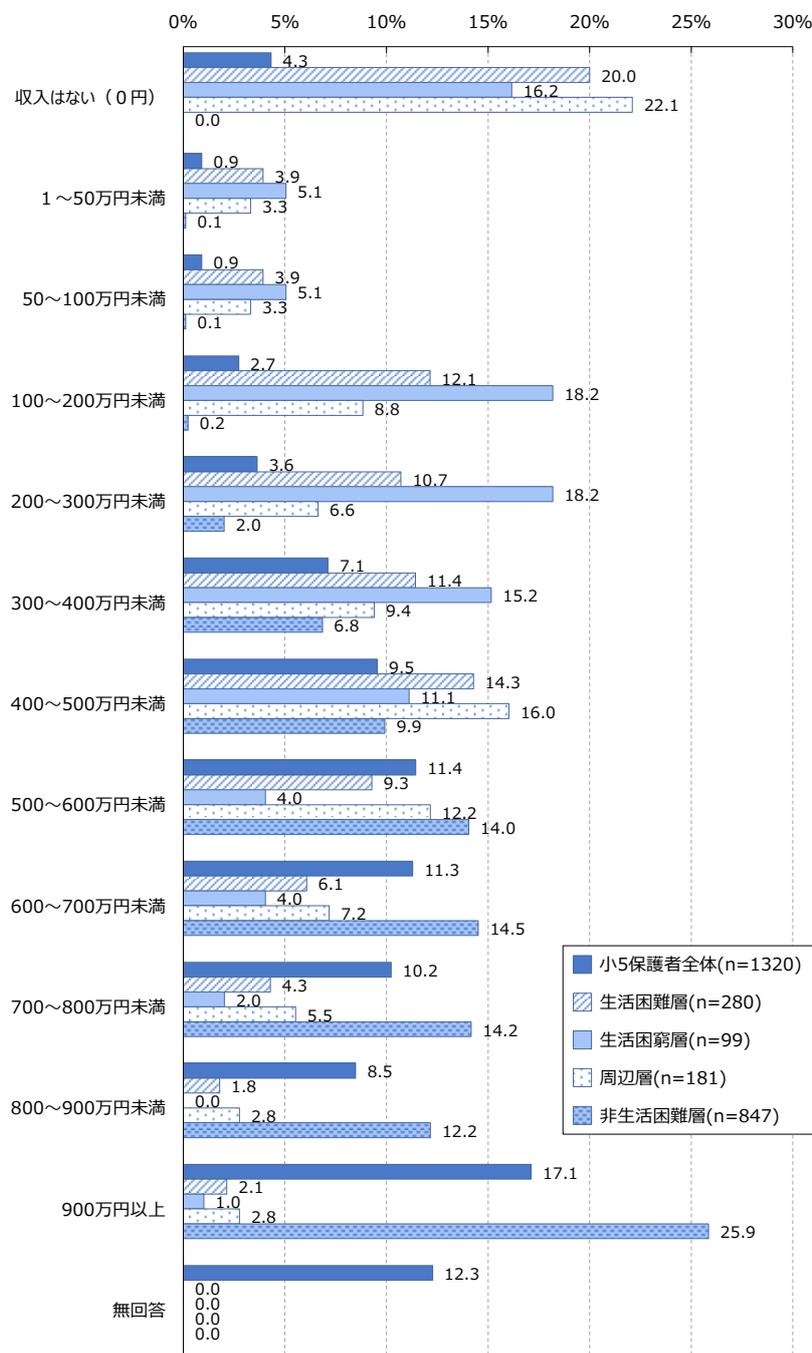
[小学5年生]

世帯年収について、全体では「900万円以上」が最も多く17.1%、次いで「500～600万円未満」が11.4%、「600～700万円未満」が11.3%となっています。

生活困難層では「収入はない(0円)」が最も多く20.0%、次いで「400～500万円未満」が14.3%、「100～200万円未満」が12.1%となっています。

非生活困難層では「900万円以上」が最も多く25.9%、次いで「600～700万円未満」が14.5%、「700～800万円未満」が14.2%となっています。

世帯年収-小5 (保) 問22)



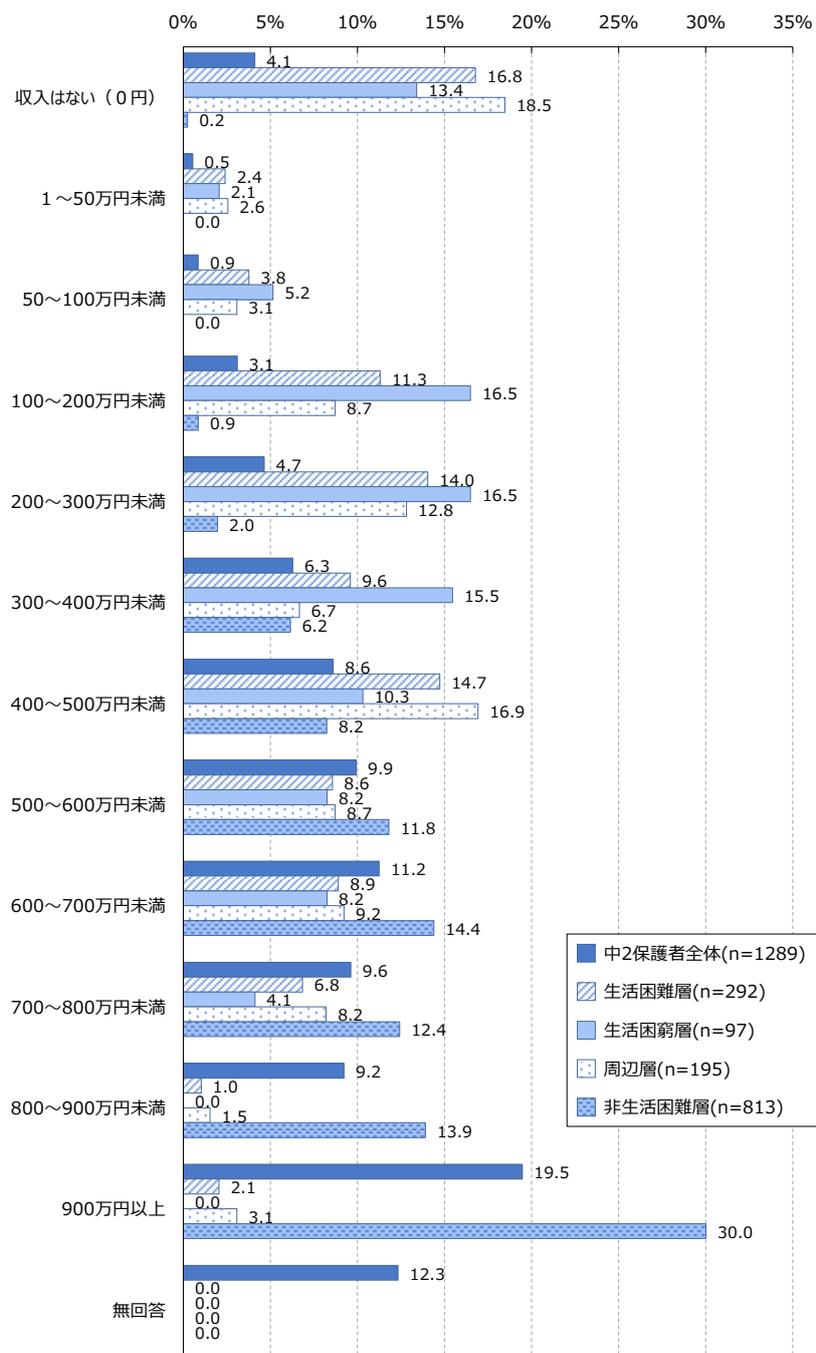
[中学2年生]

世帯年収について、全体では「900万円以上」が最も多く19.5%、次いで「600～700万円未満」が11.2%、「500～600万円未満」が9.9%となっています。

生活困難層では「収入はない(0円)」が最も多く16.8%、次いで「400～500万円未満」が14.7%、「200～300万円未満」が14.0%となっています。

非生活困難層では「900万円以上」が最も多く30.0%、次いで「600～700万円未満」が14.4%、「800～900万円未満」が13.9%となっています。

世帯年収-中2 (保) 問22



5 子どもとのかかわり

(1) 子どもとのかかわりの頻度

A 子どもの勉強をみる

[小学5年生]

子どもの勉強をみる頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く 29.9%、次いで「週に1～2回」が 27.2%、「週に3～4回」が 19.0%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 28.9%、次いで「週に1～2回」が 21.8%、「めったにない」が 19.3%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 29.4%、次いで「週に1～2回」が 29.2%、「週に3～4回」が 19.6%となっています。

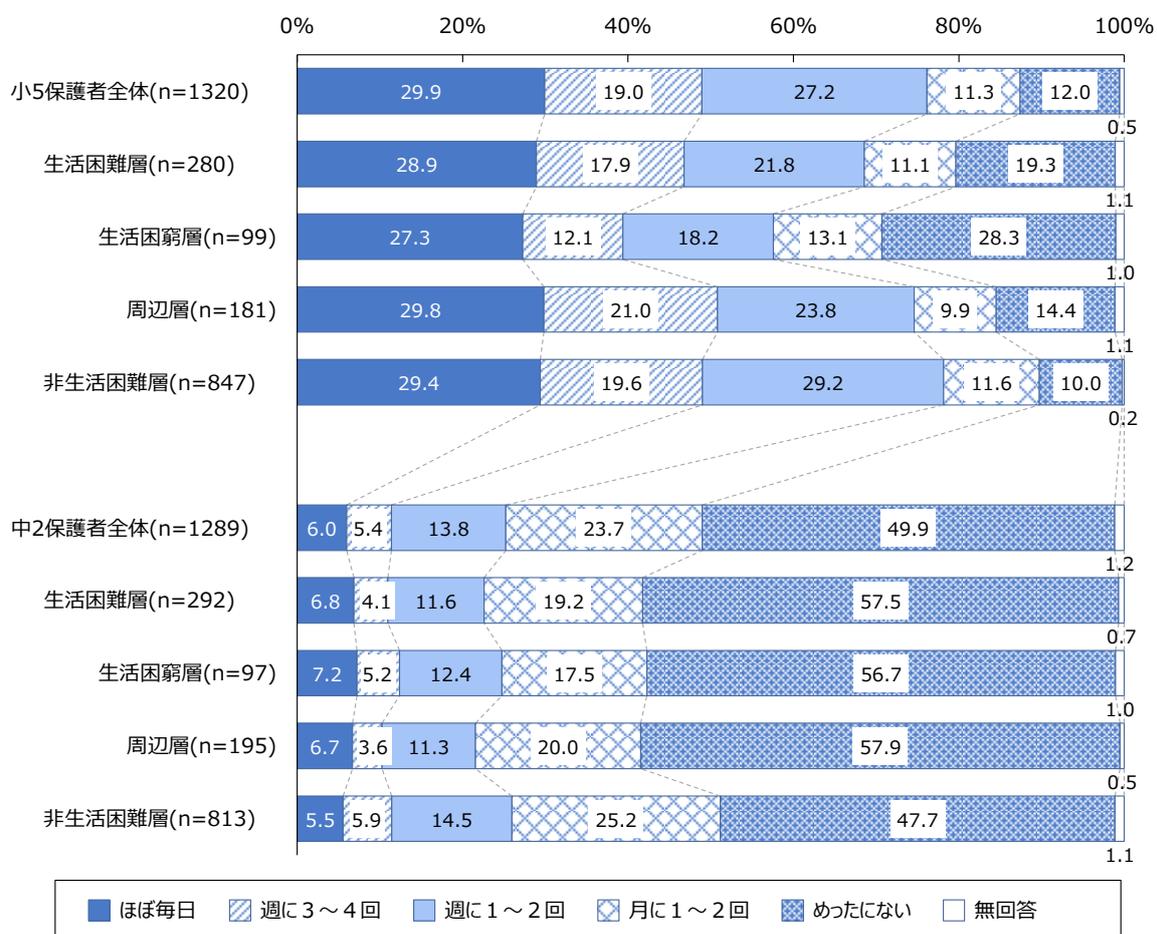
[中学2年生]

全体では「めったにない」が最も多く 49.9%、次いで「月に1～2回」が 23.7%、「週に1～2回」が 13.8%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 57.5%、次いで「月に1～2回」が 19.2%、「週に1～2回」が 11.6%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 47.7%、次いで「月に1～2回」が 25.2%、「週に1～2回」が 14.5%となっています。

子どもと関わる頻度／A 勉強をみる (保) 問 25



B 子どもとからだを動かして遊ぶ（キャッチボールなど）

【小学5年生】

子どもとからだを動かして遊ぶ頻度について、全体では「月に1～2回」が最も多く 37.2%、次いで「めったにない」が 35.9%、「週に1～2回」が 22.6%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 42.9%、次いで「月に1～2回」が 36.8%、「週に1～2回」が 15.7%となっています。

非生活困難層では「月に1～2回」が最も多く 37.4%、次いで「めったにない」が 34.1%、「週に1～2回」が 24.4%となっています。

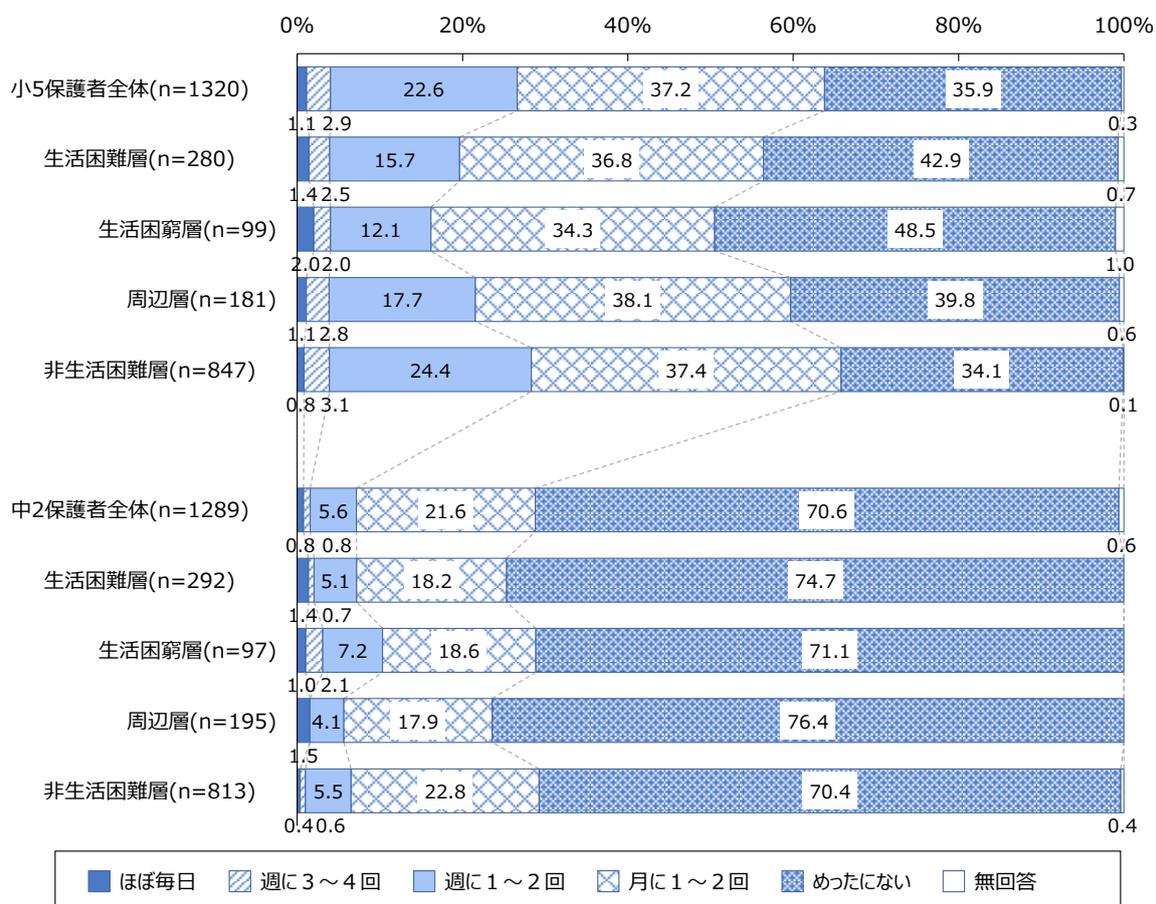
【中学2年生】

全体では「めったにない」が最も多く 70.6%、次いで「月に1～2回」が 21.6%、「週に1～2回」が 5.6%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 74.7%、次いで「月に1～2回」が 18.2%、「週に1～2回」が 5.1%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 70.4%、次いで「月に1～2回」が 22.8%、「週に1～2回」が 5.5%となっています。

子どもと関わる頻度／Bからだを動かして遊ぶ（保）問25



C 子どもとコンピュータゲームで遊ぶ

[小学5年生]

子どもとコンピュータゲームで遊ぶ頻度について、全体では「めったにない」が最も多く 66.0%、次いで「月に1～2回」が16.7%、「週に1～2回」が12.1%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 63.9%、次いで「月に1～2回」が14.6%、「週に1～2回」が13.2%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 66.7%、次いで「月に1～2回」が18.1%、「週に1～2回」が11.7%となっています。

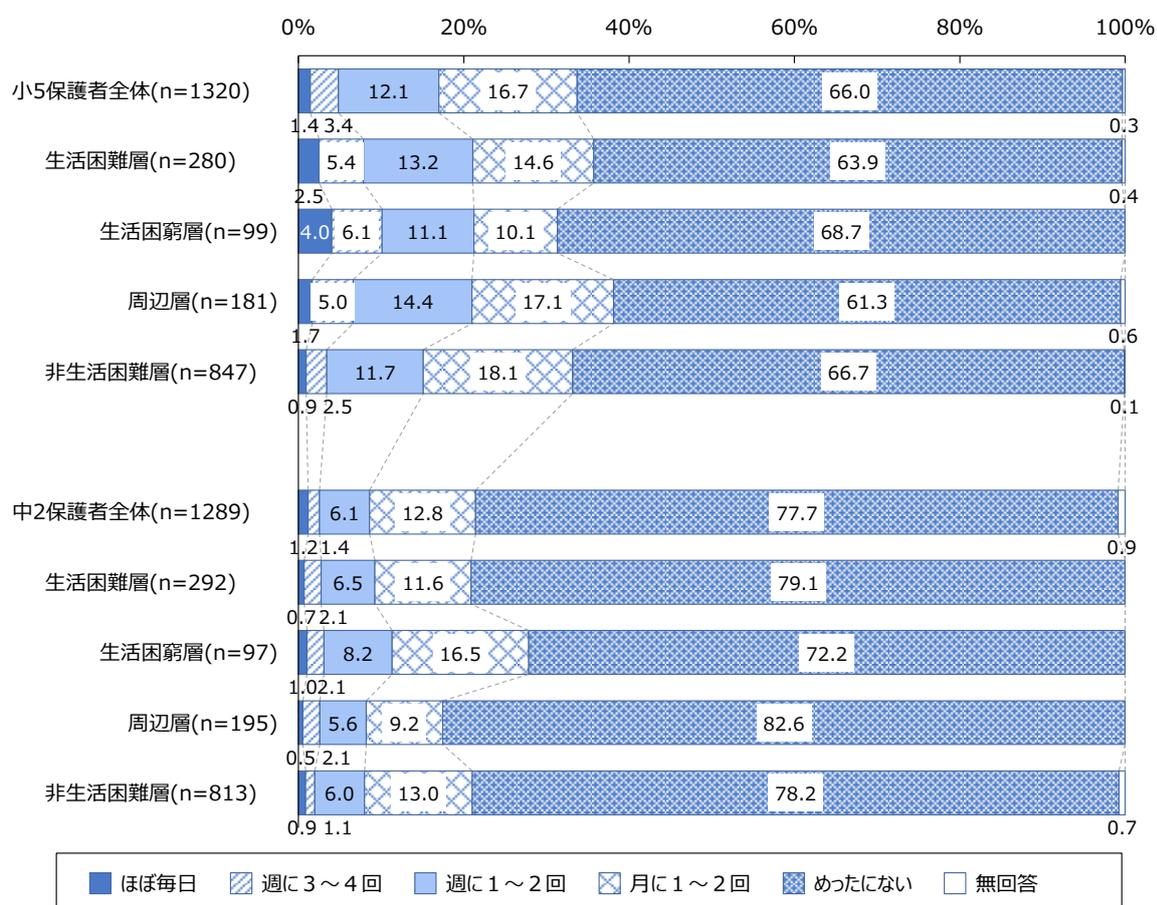
[中学2年生]

全体では「めったにない」が最も多く 77.7%、次いで「月に1～2回」が12.8%、「週に1～2回」が6.1%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 79.1%、次いで「月に1～2回」が11.6%、「週に1～2回」が6.5%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 78.2%、次いで「月に1～2回」が13.0%、「週に1～2回」が6.0%となっています。

子どもと関わる頻度／Cコンピュータゲームで遊ぶ (保) 問 25)



D 子どもとカードゲームなどで遊ぶ

【小学5年生】

子どもとカードゲームなどで遊ぶ頻度について、全体では「めったにない」が最も多く 47.1%、次いで「月に1～2回」が 36.5%、「週に1～2回」が 12.8%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 55.7%、次いで「月に1～2回」が 29.3%、「週に1～2回」が 11.1%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 45.7%、次いで「月に1～2回」が 38.6%、「週に1～2回」が 13.0%となっています。

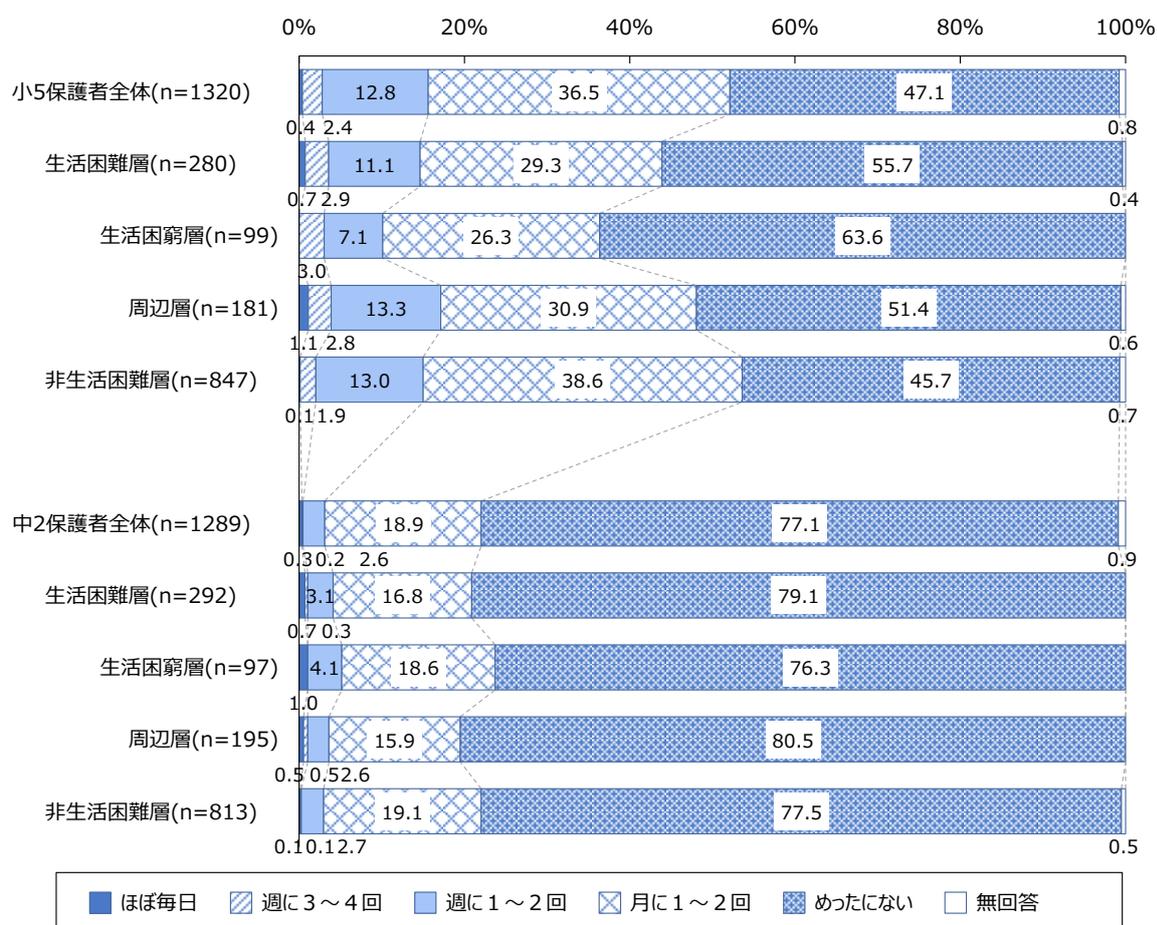
【中学2年生】

全体では「めったにない」が最も多く 77.1%、次いで「月に1～2回」が 18.9%、「週に1～2回」が 2.6%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 79.1%、次いで「月に1～2回」が 16.8%、「週に1～2回」が 3.1%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 77.5%、次いで「月に1～2回」が 19.1%、「週に1～2回」が 2.7%となっています。

子どもと関わる頻度／Dカードゲームなどで遊ぶ（保）問 25



E 子どもと学校生活の話をする

[小学5年生]

子どもと学校生活の話をする頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く 69.0%、次いで「週に3～4回」が18.3%、「週に1～2回」が9.0%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 63.9%、次いで「週に3～4回」が18.9%、「週に1～2回」が12.5%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 70.1%、次いで「週に3～4回」が18.1%、「週に1～2回」が8.5%となっています。

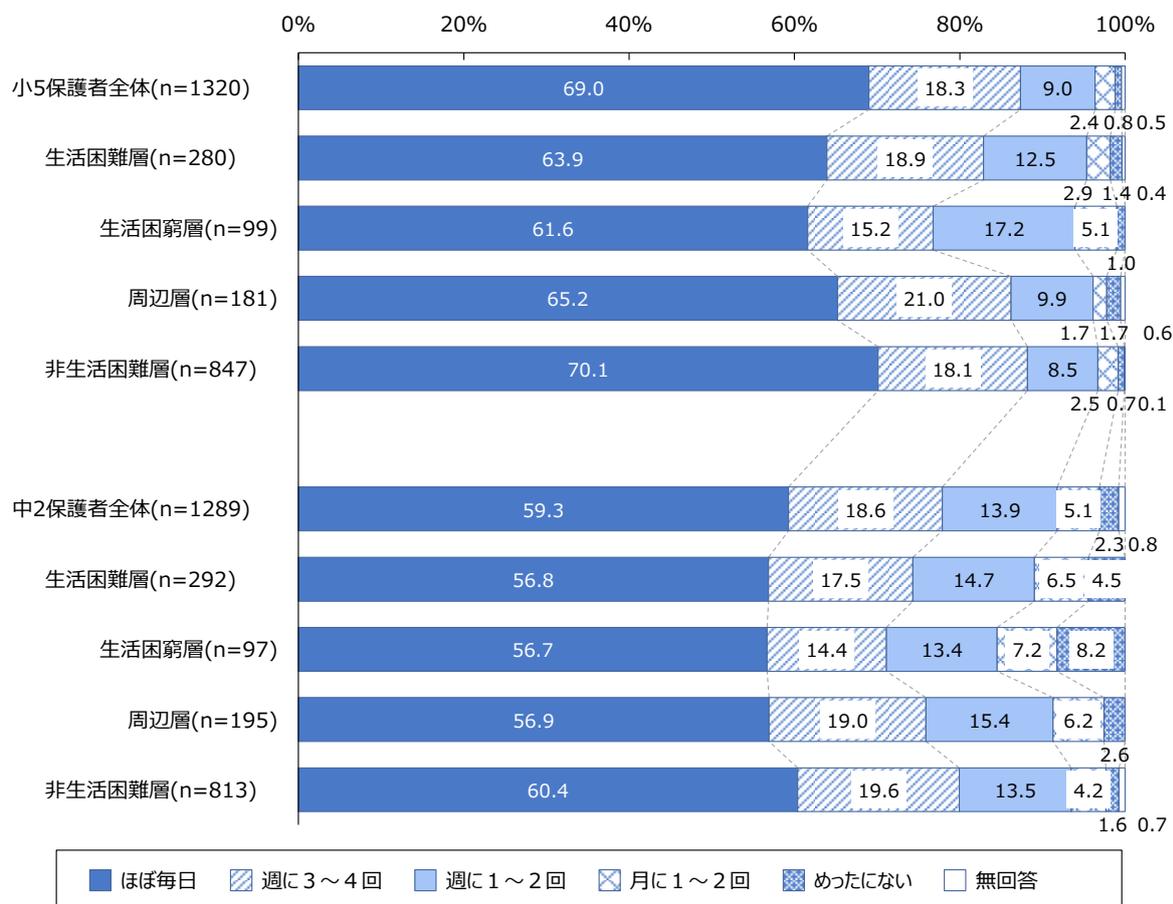
[中学2年生]

全体では「ほぼ毎日」が最も多く 59.3%、次いで「週に3～4回」が18.6%、「週に1～2回」が13.9%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 56.8%、次いで「週に3～4回」が17.5%、「週に1～2回」が14.7%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 60.4%、次いで「週に3～4回」が19.6%、「週に1～2回」が13.5%となっています。

子どもと関わる頻度／E 学校生活の話をする (保 問 25)



F 子どもと勉強や成績の話をする

[小学5年生]

子どもと勉強や成績の話をする頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く 29.8%、次いで「週に1～2回」が 27.4%、「週に3～4回」が 23.5%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 26.8%、次いで「週に1～2回」が 26.4%、「週に3～4回」が 22.9%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 31.2%、次いで「週に1～2回」が 27.7%、「週に3～4回」が 23.3%となっています。

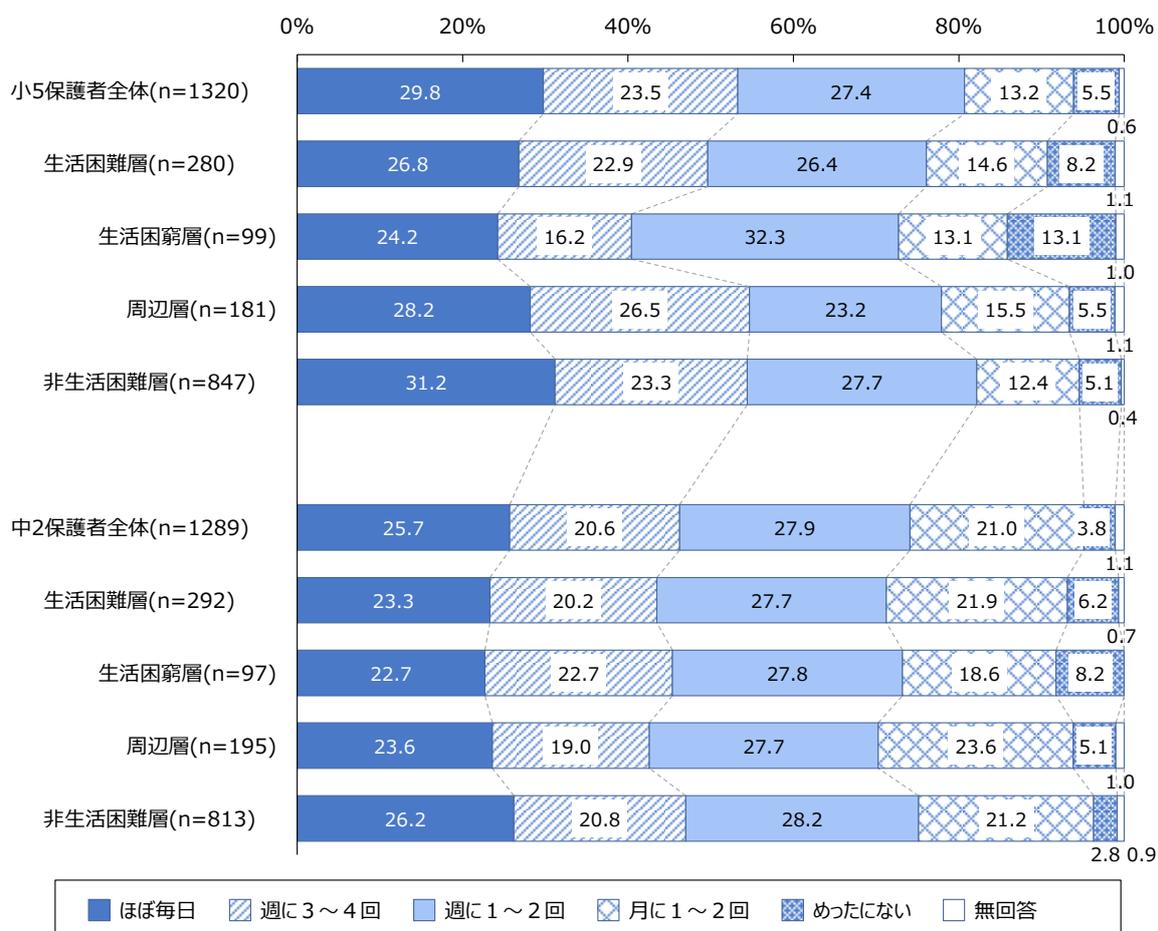
[中学2年生]

全体では「週に1～2回」が最も多く 27.9%、次いで「ほぼ毎日」が 25.7%、「月に1～2回」が 21.0%となっています。

生活困難層では「週に1～2回」が最も多く 27.7%、次いで「ほぼ毎日」が 23.3%、「月に1～2回」が 21.9%となっています。

非生活困難層では「週に1～2回」が最も多く 28.2%、次いで「ほぼ毎日」が 26.2%、「月に1～2回」が 21.2%となっています。

子どもと関わる頻度／F 勉強や成績の話をする（保）問 25



G 子どもと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

【小学5年生】

子どもと政治経済・社会問題などのニュースの話をする頻度について、全体では「週に1～2回」が最も多く27.1%、次いで「めったにない」が22.1%、「月に1～2回」が19.8%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く28.6%、次いで「月に1～2回」が21.1%、「週に1～2回」が20.7%となっています。

非生活困難層では「週に1～2回」が最も多く29.8%、次いで「めったにない」が19.6%、「月に1～2回」が18.9%となっています。

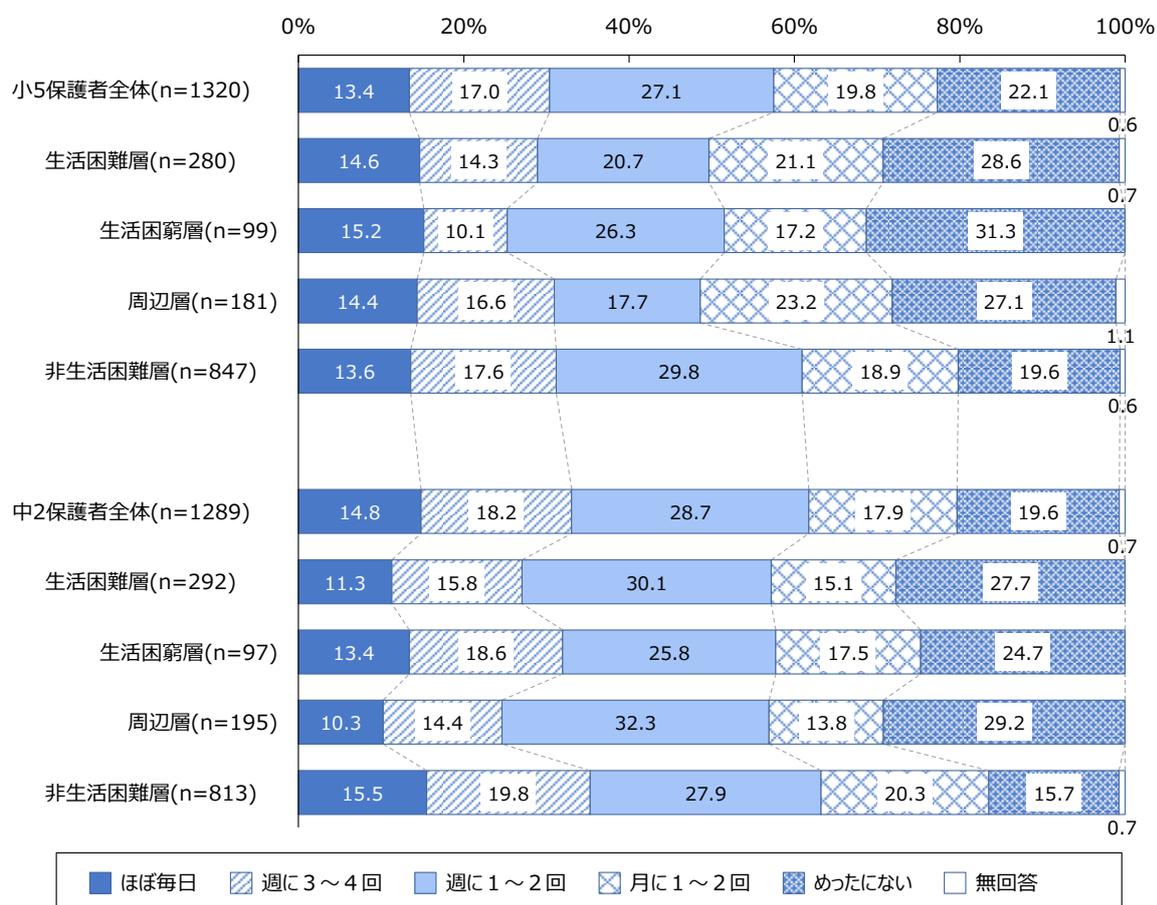
【中学2年生】

全体では「週に1～2回」が最も多く28.7%、次いで「めったにない」が19.6%、「週に3～4回」が18.2%となっています。

生活困難層では「週に1～2回」が最も多く30.1%、次いで「めったにない」が27.7%、「週に3～4回」が15.8%となっています。

非生活困難層では「週に1～2回」が最も多く27.9%、次いで「月に1～2回」が20.3%、「週に3～4回」が19.8%となっています。

子どもと関わる頻度／G政治経済・社会問題などのニュースの話をする（保）問25



H 子どもとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

〔小学5年生〕

子どもとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く37.3%、次いで「週に3～4回」が27.2%、「週に1～2回」が21.6%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く37.1%、次いで「週に3～4回」が26.4%、「週に1～2回」が19.3%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く37.1%、次いで「週に3～4回」が27.5%、「週に1～2回」が22.4%となっています。

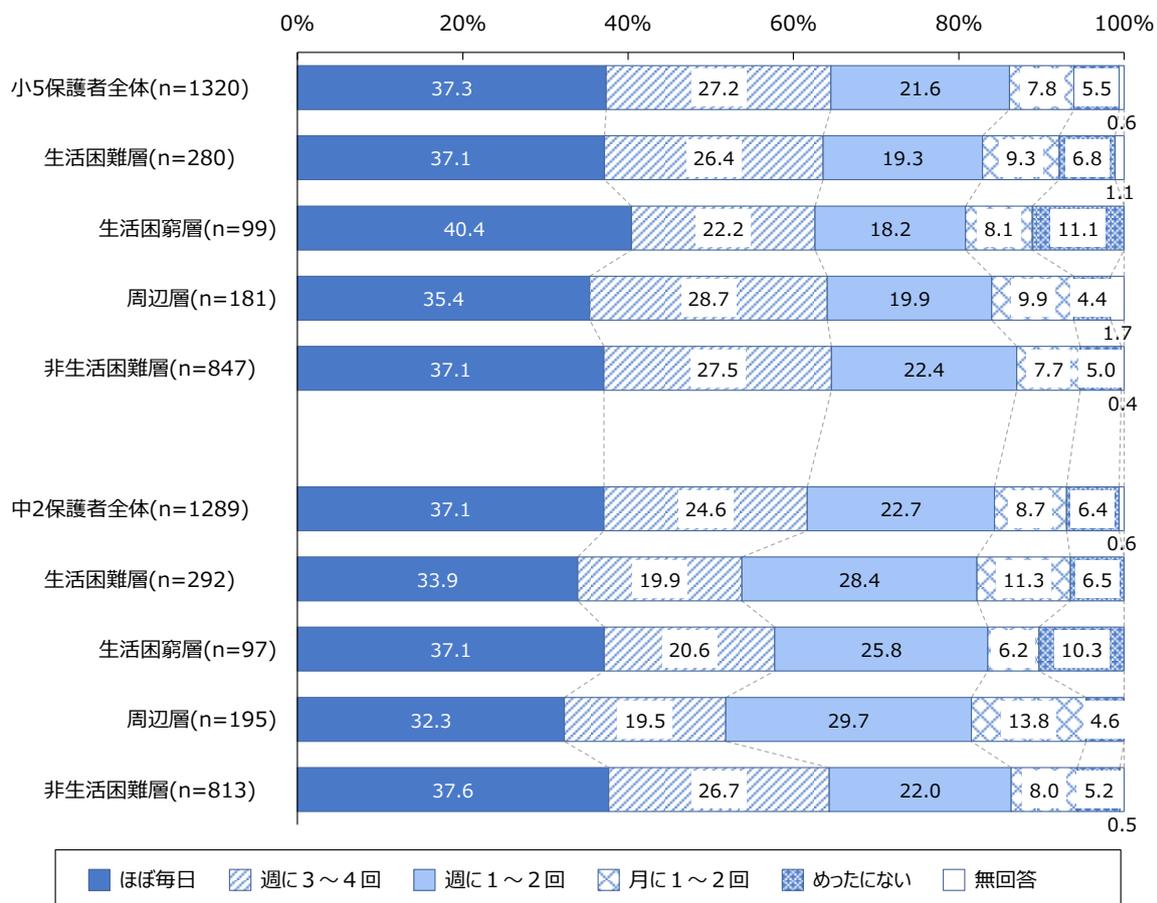
〔中学2年生〕

全体では「ほぼ毎日」が最も多く37.1%、次いで「週に3～4回」が24.6%、「週に1～2回」が22.7%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く33.9%、次いで「週に1～2回」が28.4%、「週に3～4回」が19.9%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く37.6%、次いで「週に3～4回」が26.7%、「週に1～2回」が22.0%となっています。

子どもと関わる頻度／Hテレビ番組（ニュースを除く）の話をする（保）問25



I 子どもと一緒に料理をする

【小学5年生】

子どもと一緒に料理をする頻度について、全体では「月に1～2回」が最も多く39.2%、次いで「めったにない」が32.7%、「週に1～2回」が20.5%となっています。

生活困難層では「月に1～2回」が最も多く35.7%、次いで「めったにない」が32.1%、「週に1～2回」が21.8%となっています。

非生活困難層では「月に1～2回」が最も多く40.4%、次いで「めったにない」が32.5%、「週に1～2回」が20.4%となっています。

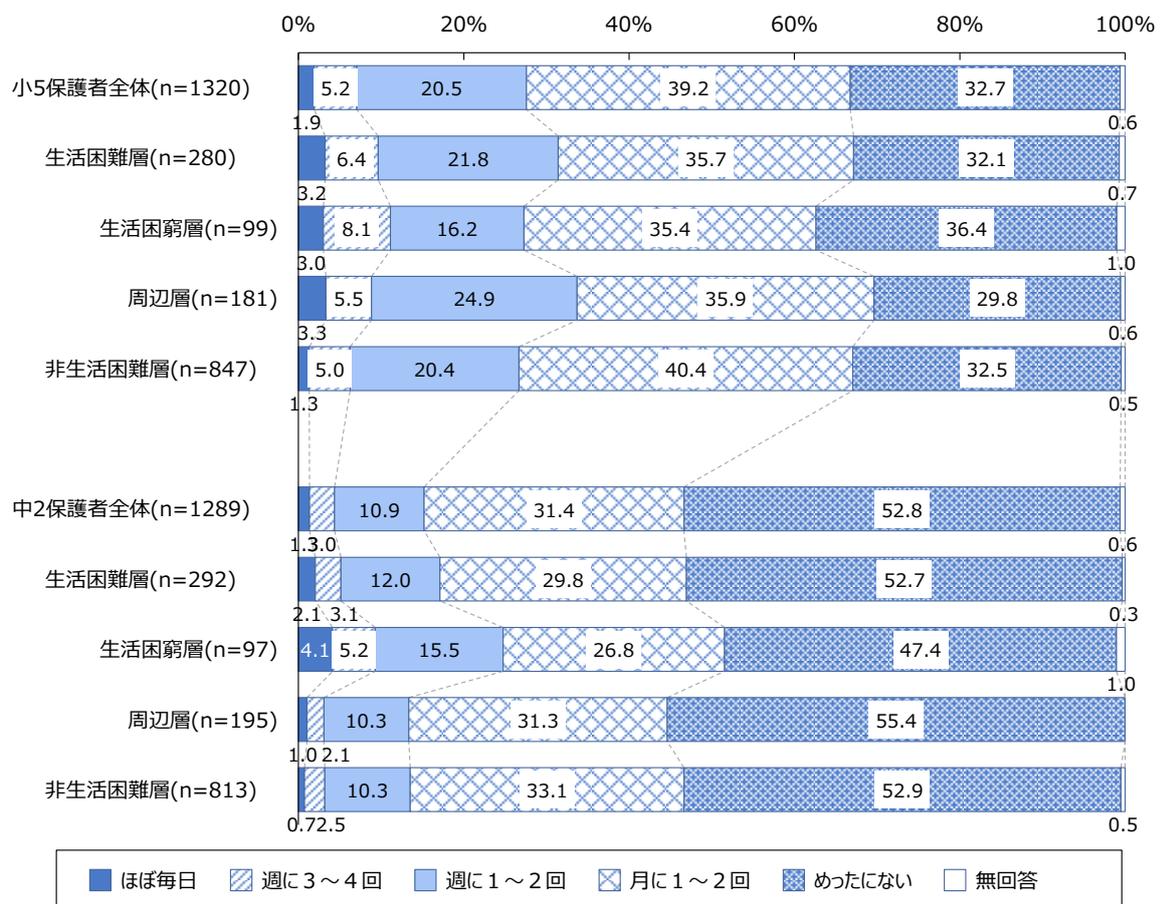
【中学2年生】

全体では「めったにない」が最も多く52.8%、次いで「月に1～2回」が31.4%、「週に1～2回」が10.9%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く52.7%、次いで「月に1～2回」が29.8%、「週に1～2回」が12.0%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く52.9%、次いで「月に1～2回」が33.1%、「週に1～2回」が10.3%となっています。

子どもと関わる頻度／I 一緒に料理をする（保）問25



Ｊ 子どもと一緒に外出をする

〔小学5年生〕

子どもと一緒に外出をする頻度について、全体では「週に1～2回」が最も多く62.4%、次いで「月に1～2回」が18.0%、「週に3～4回」が14.7%となっています。

生活困難層では「週に1～2回」が最も多く57.5%、次いで「月に1～2回」が23.9%、「週に3～4回」が11.4%となっています。

非生活困難層では「週に1～2回」が最も多く65.3%、次いで「月に1～2回」が16.3%、「週に3～4回」が14.8%となっています。

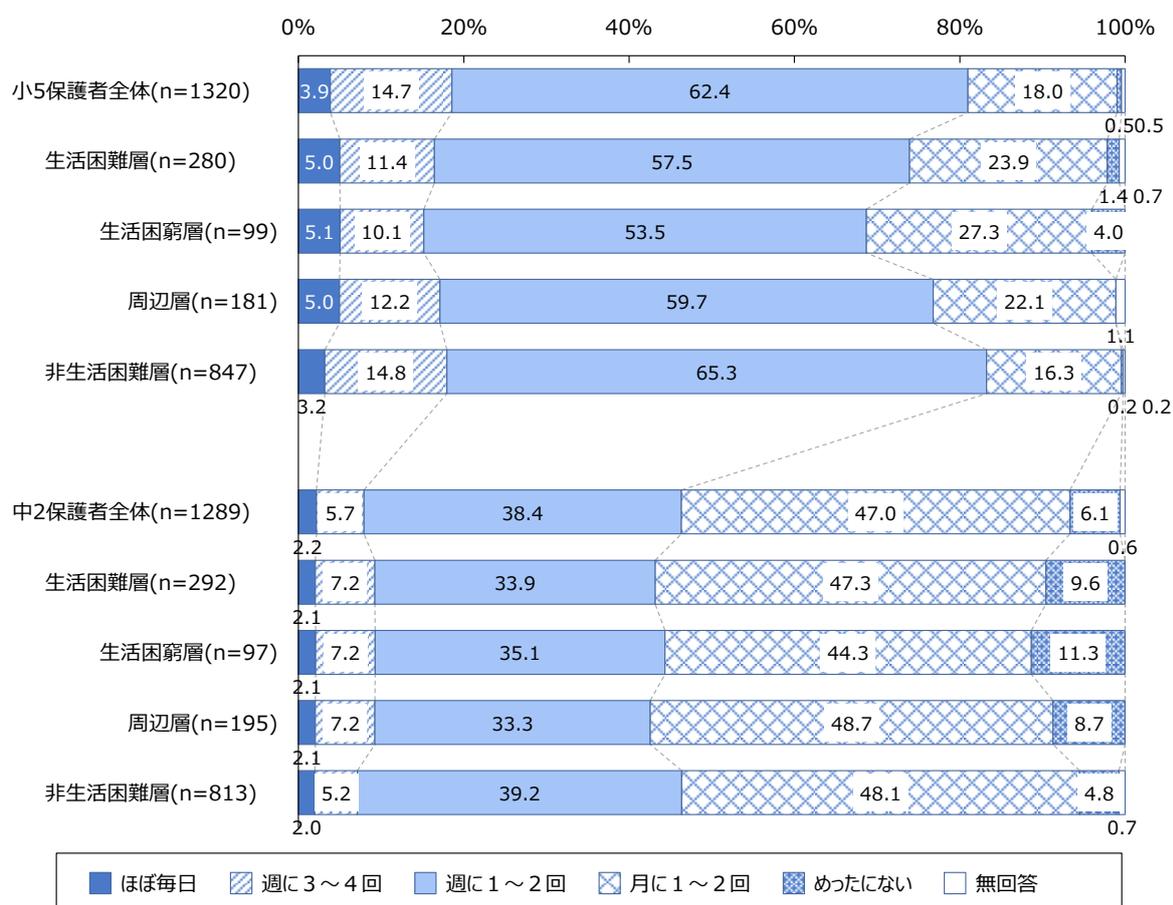
〔中学2年生〕

全体では「月に1～2回」が最も多く47.0%、次いで「週に1～2回」が38.4%、「めったにない」が6.1%となっています。

生活困難層では「月に1～2回」が最も多く47.3%、次いで「週に1～2回」が33.9%、「めったにない」が9.6%となっています。

非生活困難層では「月に1～2回」が最も多く48.1%、次いで「週に1～2回」が39.2%、「週に3～4回」が5.2%となっています。

子どもと関わる頻度／Ｊ一緒に外出をする（保）問25



(2) 子どもの将来についての会話

[小学5年生]

子どもの将来について一緒に話したり考えたりする頻度について、全体では「たまにする」が最も多く61.2%、次いで「よくする」が23.2%、「あまりしない」が12.3%となっています。

生活困難層では「たまにする」が最も多く62.1%、次いで「よくする」が19.3%、「あまりしない」が14.6%となっています。

非生活困難層では「たまにする」が最も多く60.3%、次いで「よくする」が25.3%、「あまりしない」が11.7%となっています。

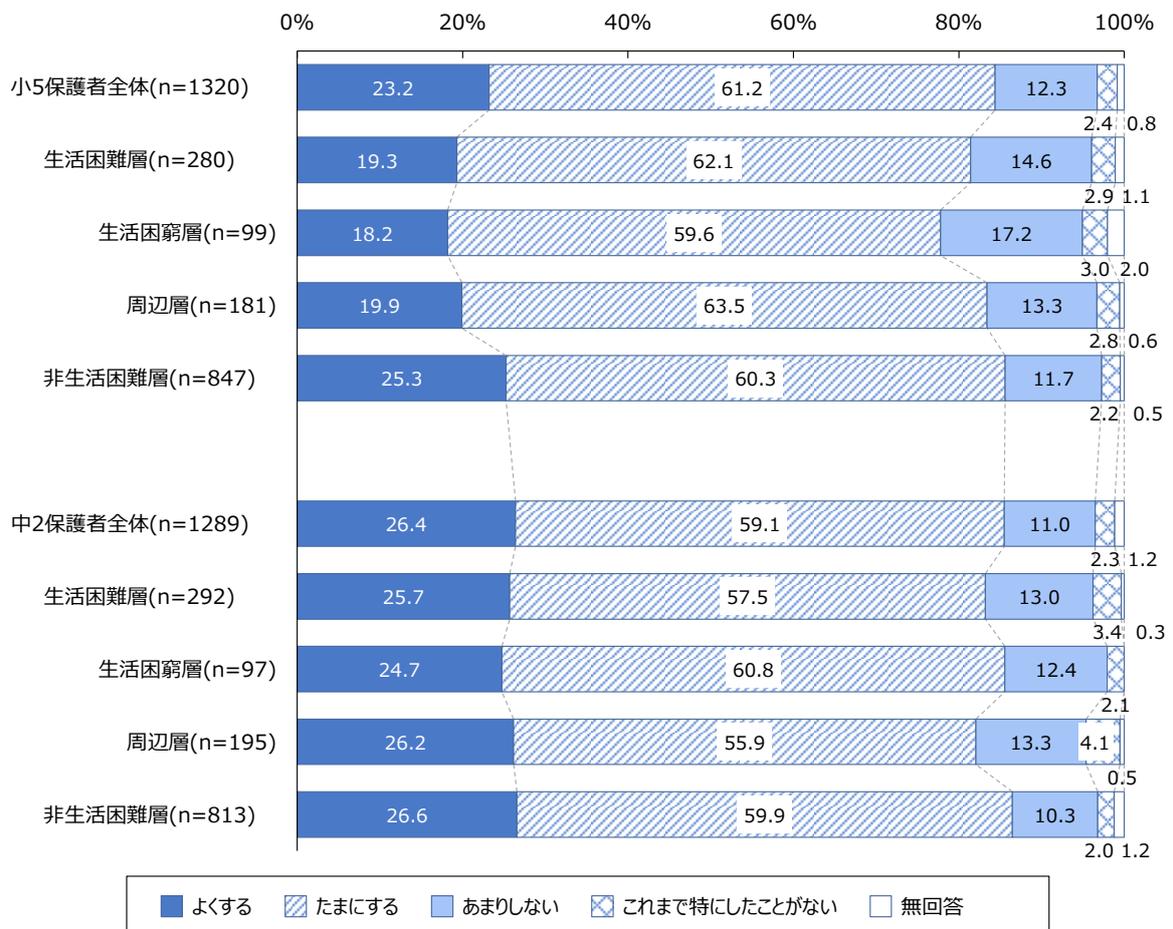
[中学2年生]

全体では「たまにする」が最も多く59.1%、次いで「よくする」が26.4%、「あまりしない」が11.0%となっています。

生活困難層では「たまにする」が最も多く57.5%、次いで「よくする」が25.7%、「あまりしない」が13.0%となっています。

非生活困難層では「たまにする」が最も多く59.9%、次いで「よくする」が26.6%、「あまりしない」が10.3%となっています。

子どもの将来について、一緒に考えたり話したりする頻度（保 問 26）



6 子どもへの接し方

A テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ時間を限定している

[小学5年生]

テレビゲームで遊ぶ時間を限定しているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が69.8%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が18.2%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が66.4%、「あてはまらない」が21.5%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が72.0%、「あてはまらない」が16.6%となっています。

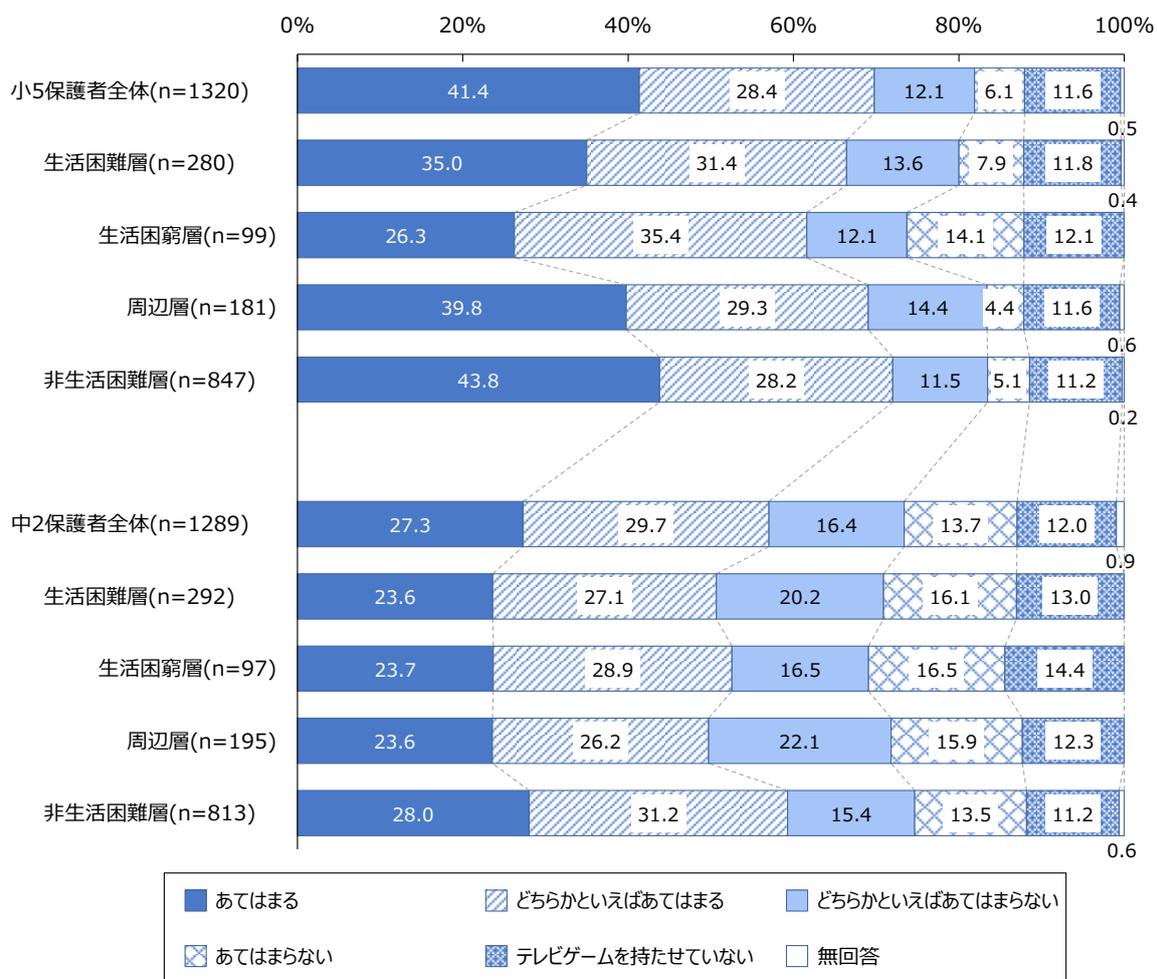
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が57.0%、「あてはまらない」が30.1%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が50.7%、「あてはまらない」が36.3%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が59.2%、「あてはまらない」が28.9%となっています。

子どもへの接し方／Aテレビゲームで遊ぶ時間を限定している（保）問28



B 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールをつくっている

【小学5年生】

スマートフォンなどの使い方についてルールをつくっているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が50.7%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が8.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が54.7%、「あてはまらない」が9.6%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が50.0%、「あてはまらない」が7.3%となっています。

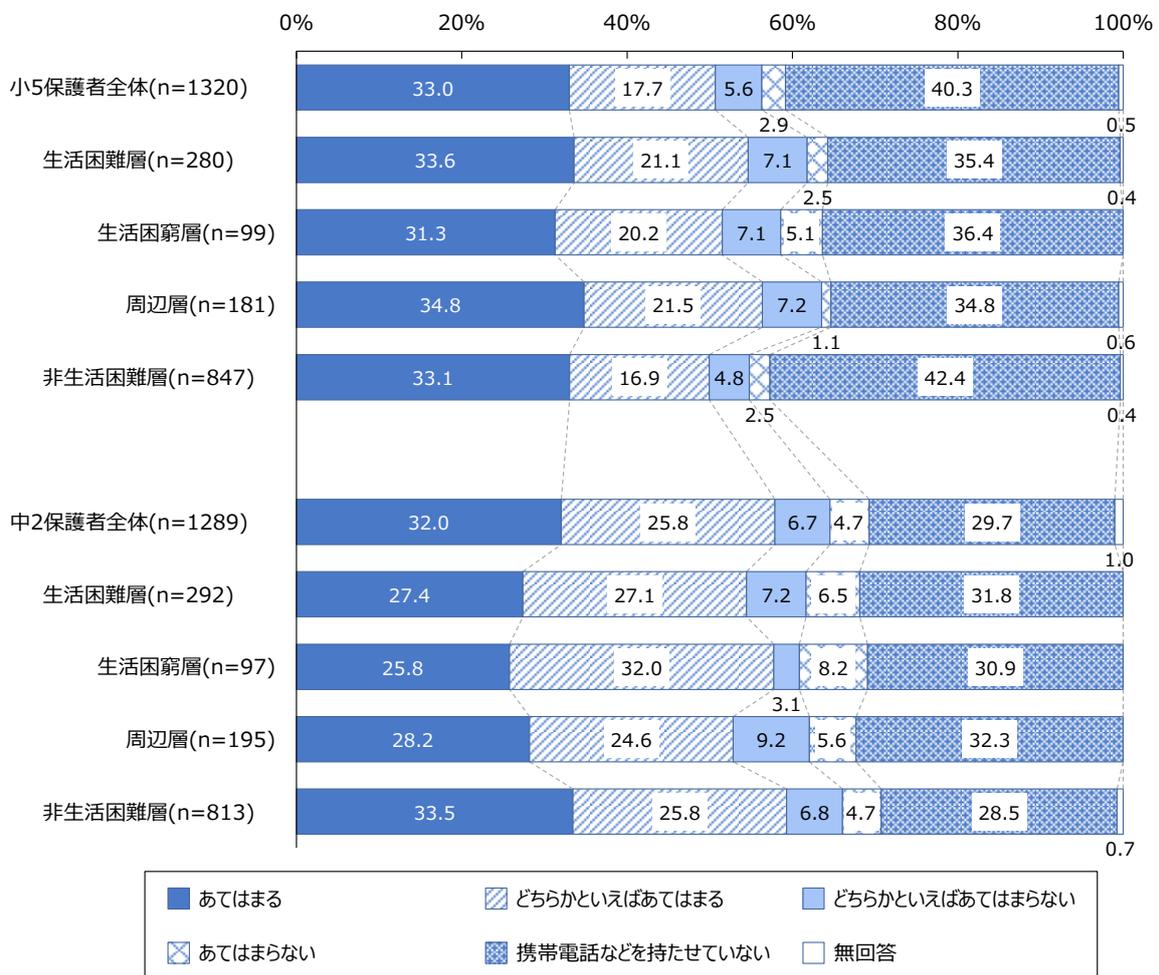
【中学2年生】

全体では「あてはまる」が57.8%、「あてはまらない」が11.4%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が54.5%、「あてはまらない」が13.7%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が59.3%、「あてはまらない」が11.5%となっています。

子どもへの接し方／Bスマートフォンなどの使い方についてルールをつくっている（保）問28



C よいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている

[小学5年生]

よいところをほめるなどして自信を持たせるようにしているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が89.4%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が10.4%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が84.7%、「あてはまらない」が15.0%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が90.4%、「あてはまらない」が9.4%となっています。

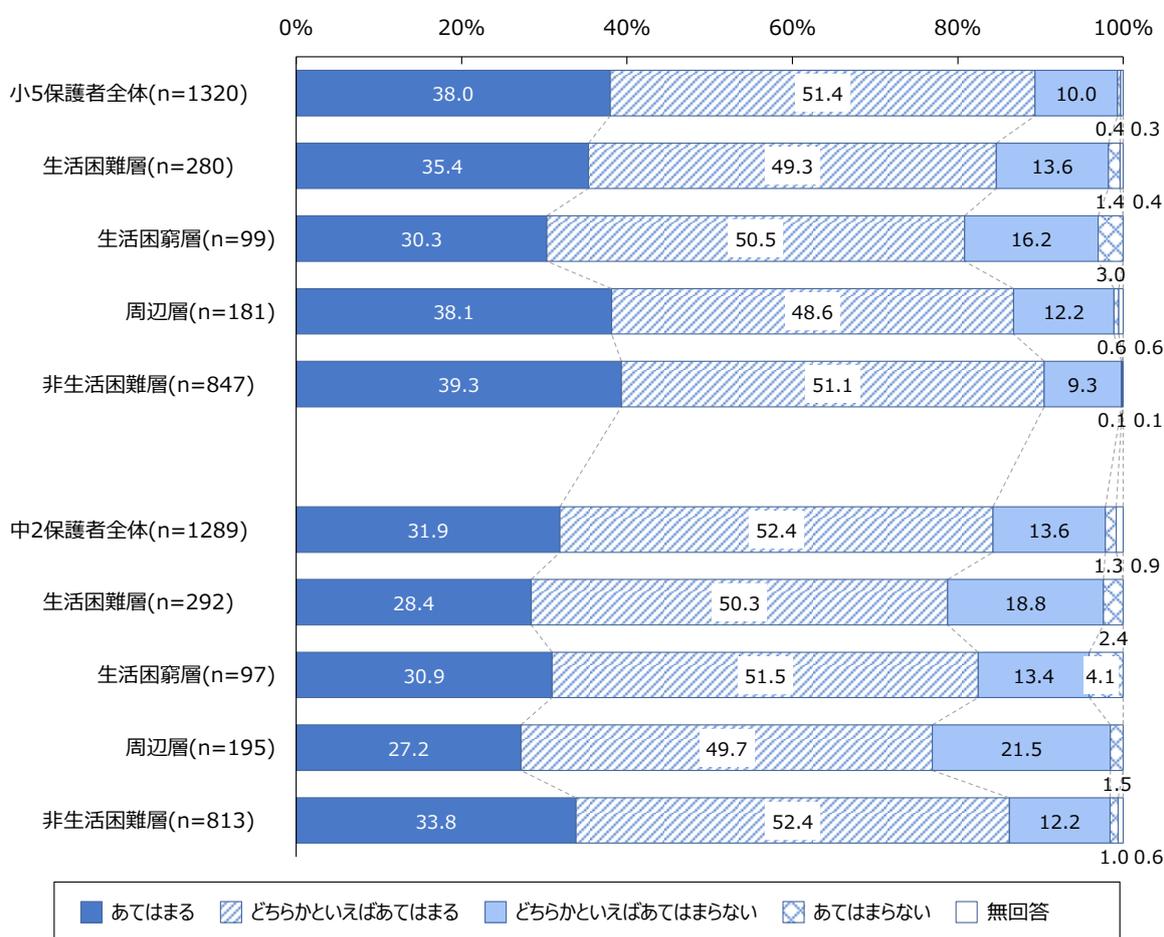
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が84.3%、「あてはまらない」が14.9%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が78.7%、「あてはまらない」が21.2%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が86.2%、「あてはまらない」が13.2%となっています。

子どもへの接し方／Cよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている（保）問28



D 悪いことをしたらきちんと叱っている

[小学5年生]

悪いことをしたらきちんと叱っているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が99.0%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が0.7%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が98.6%、「あてはまらない」が1.1%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が99.3%、「あてはまらない」が0.5%となっています。

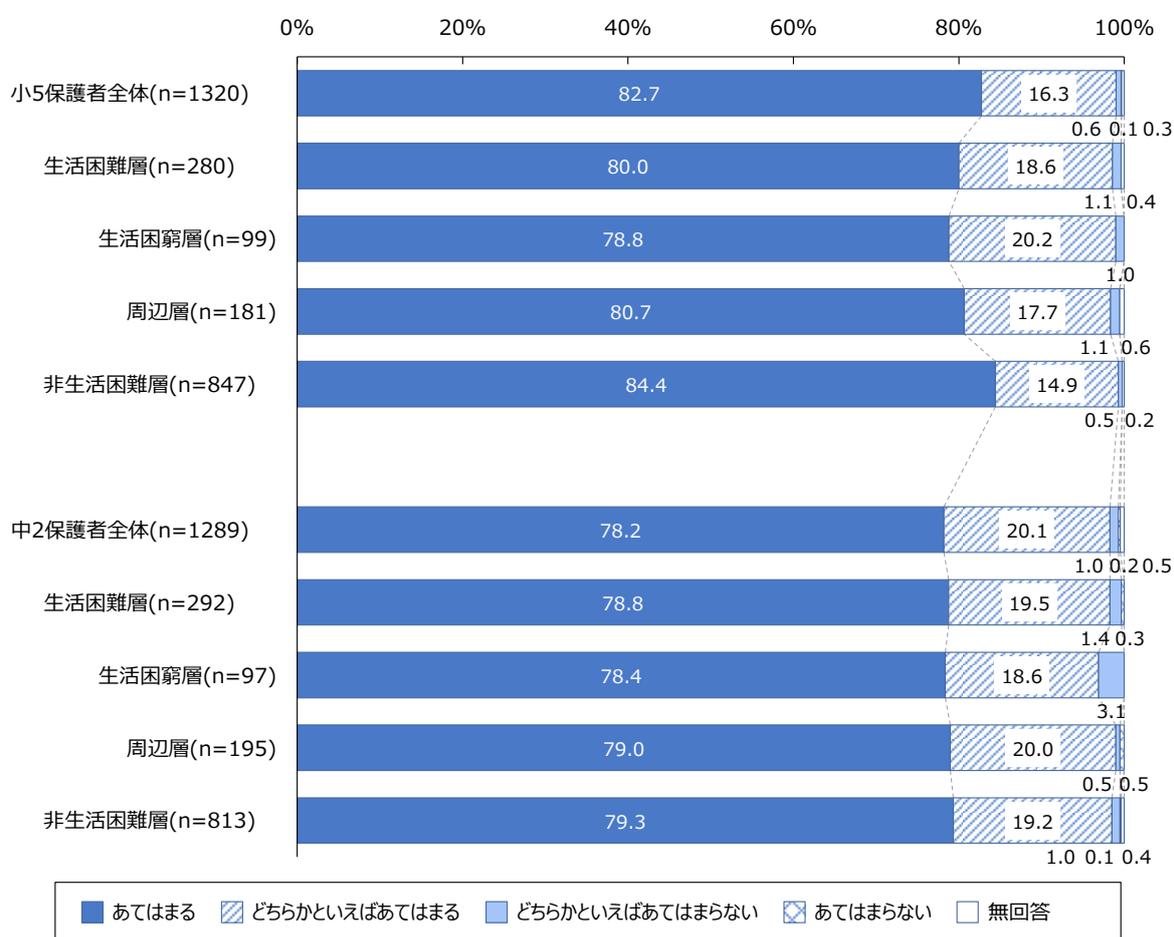
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が98.3%、「あてはまらない」が1.2%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が98.3%、「あてはまらない」が1.7%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が98.5%、「あてはまらない」が1.1%となっています。

子どもへの接し方／D悪いことをしたらきちんと叱っている（保）問28



E 本や新聞を読むようにすすめている

[小学5年生]

本や新聞を読むようにすすめているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が78.6%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が21.0%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が67.8%、「あてはまらない」が31.8%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が81.6%、「あてはまらない」が18.3%となっています。

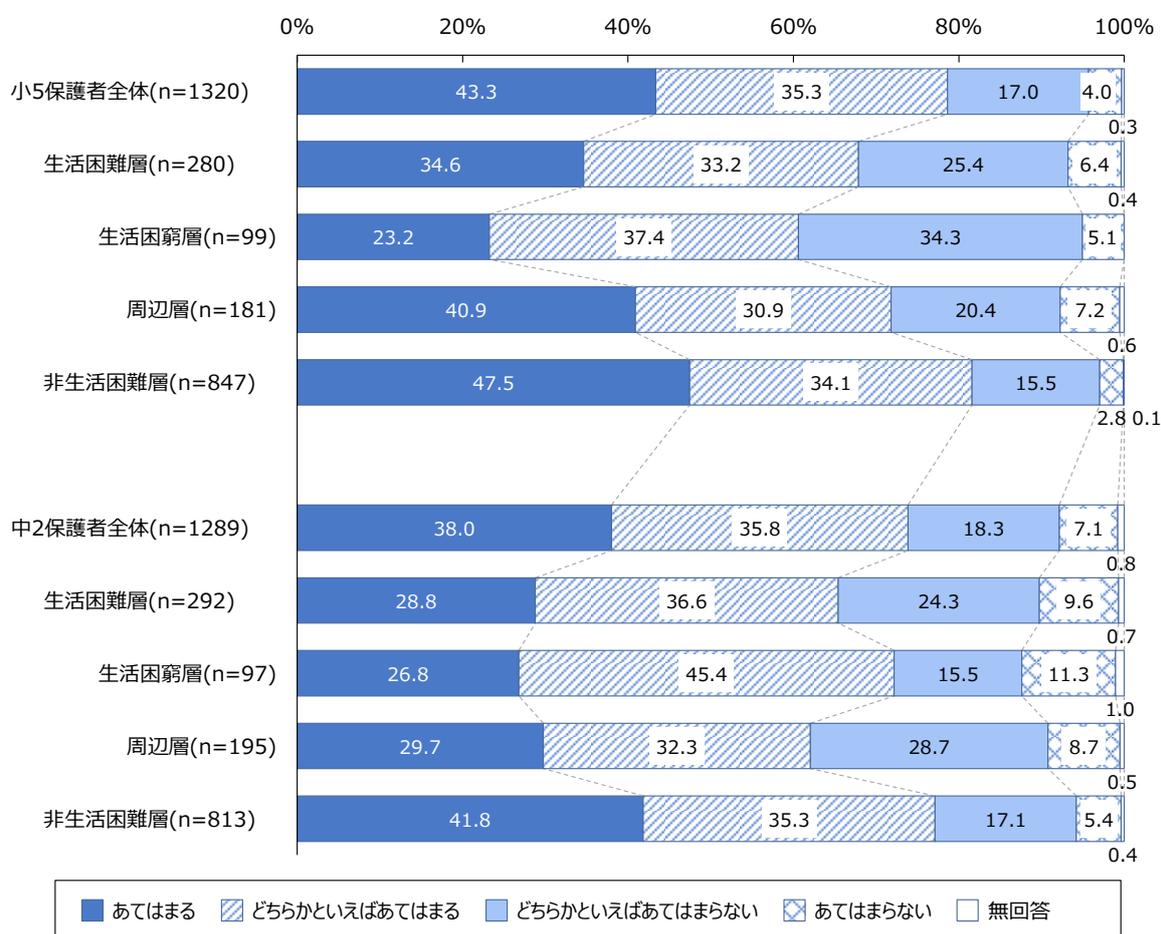
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が73.8%、「あてはまらない」が25.4%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が65.4%、「あてはまらない」が33.9%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が77.1%、「あてはまらない」が22.5%となっています。

子どもへの接し方／E本や新聞を読むようにすすめている（保）問28



F 読んだ本の感想を話し合ったりしている

[小学5年生]

読んだ本の感想を話し合ったりしているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が55.0%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が44.4%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が43.6%、「あてはまらない」が56.1%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が58.4%、「あてはまらない」が41.1%となっています。

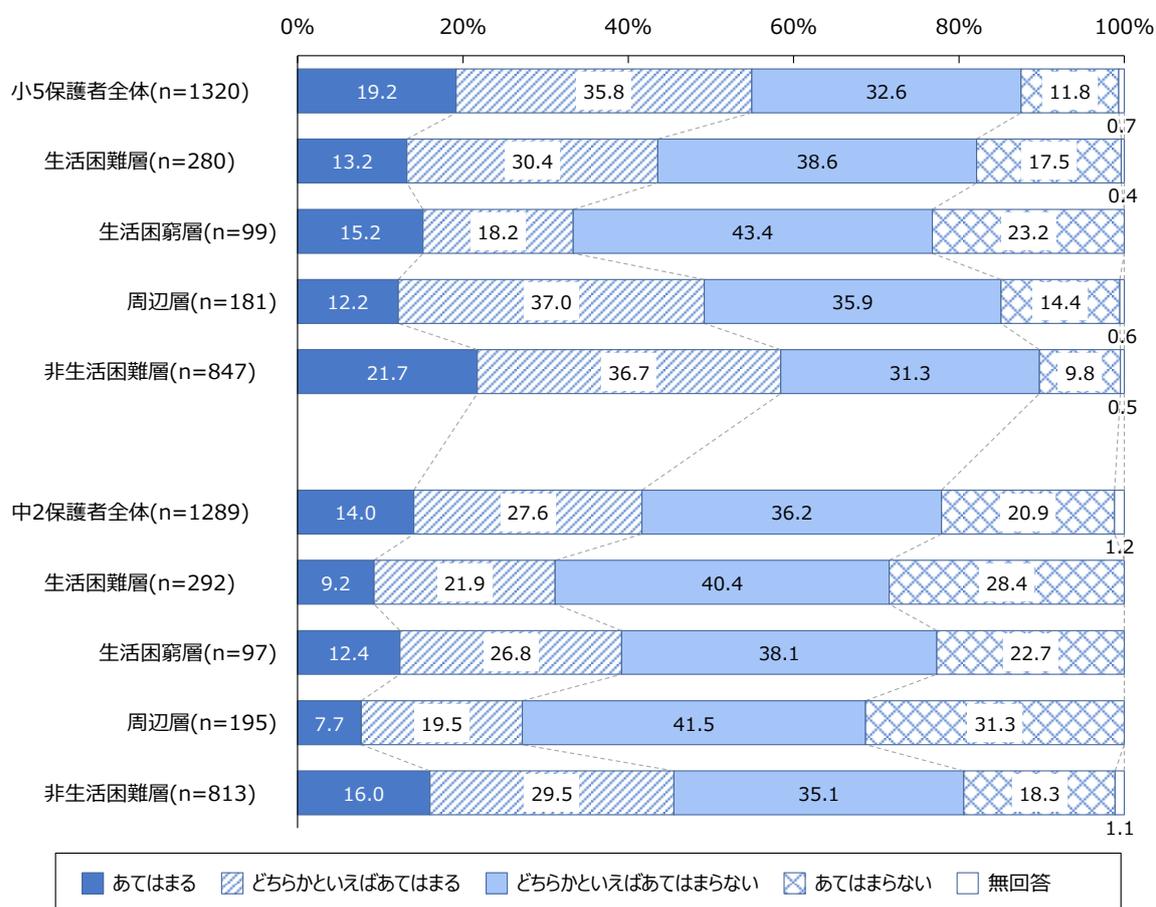
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が41.6%、「あてはまらない」が57.1%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が31.1%、「あてはまらない」が68.8%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が45.5%、「あてはまらない」が53.4%となっています。

子どもへの接し方／F 読んだ本の感想を話し合ったりしている（保）問 28



G 小さいころ、絵本の読み聞かせをした

[小学5年生]

小さいころ、絵本の読み聞かせをしたかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が83.0%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が16.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が78.3%、「あてはまらない」が21.4%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が84.9%、「あてはまらない」が15.0%となっています。

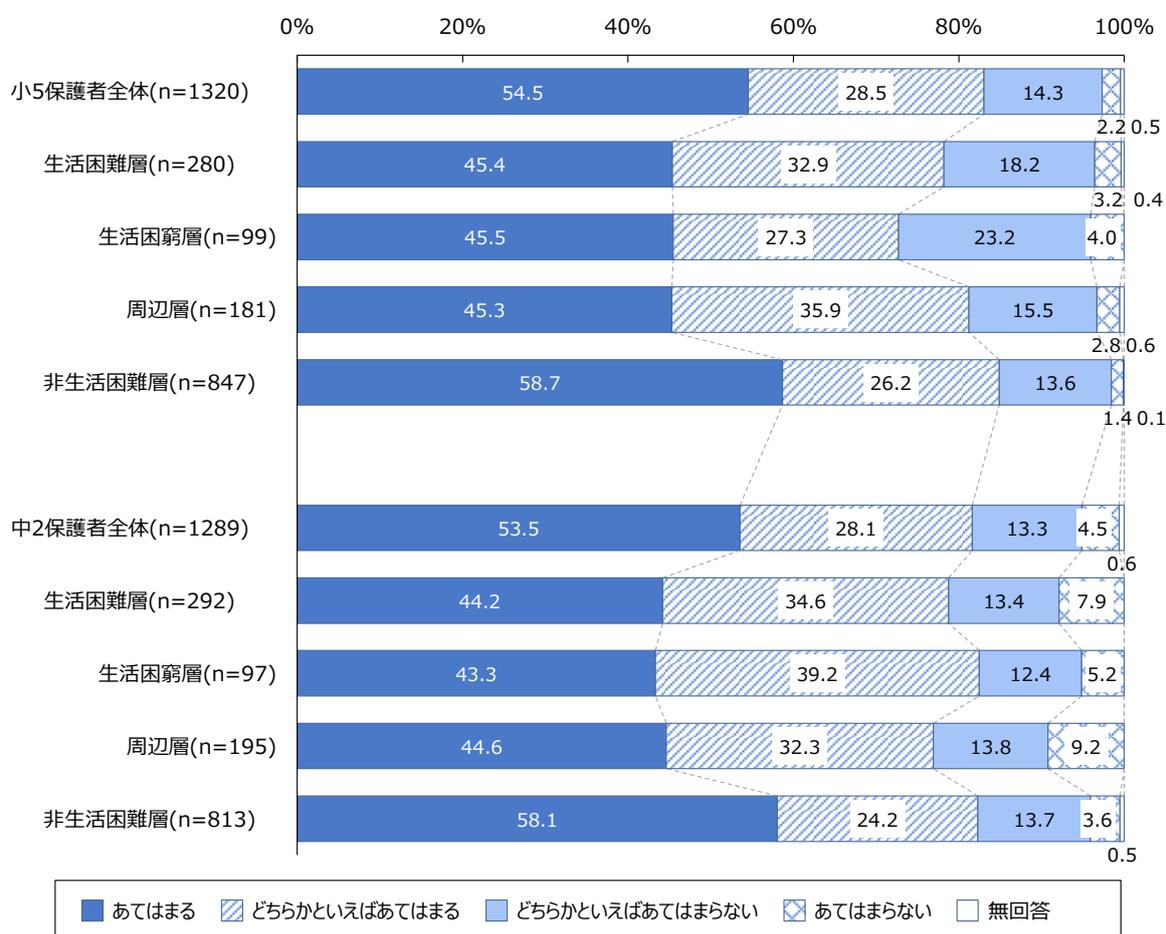
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が81.6%、「あてはまらない」が17.8%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が78.8%、「あてはまらない」が21.3%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が82.3%、「あてはまらない」が17.3%となっています。

子どもへの接し方／G小さいころ、絵本の読み聞かせをした（保 問 28）



H 「勉強しなさい」とよく言っている

[小学5年生]

「勉強しなさい」とよく言っているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が73.2%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が26.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が71.4%、「あてはまらない」が28.3%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が74.7%、「あてはまらない」が25.1%となっています。

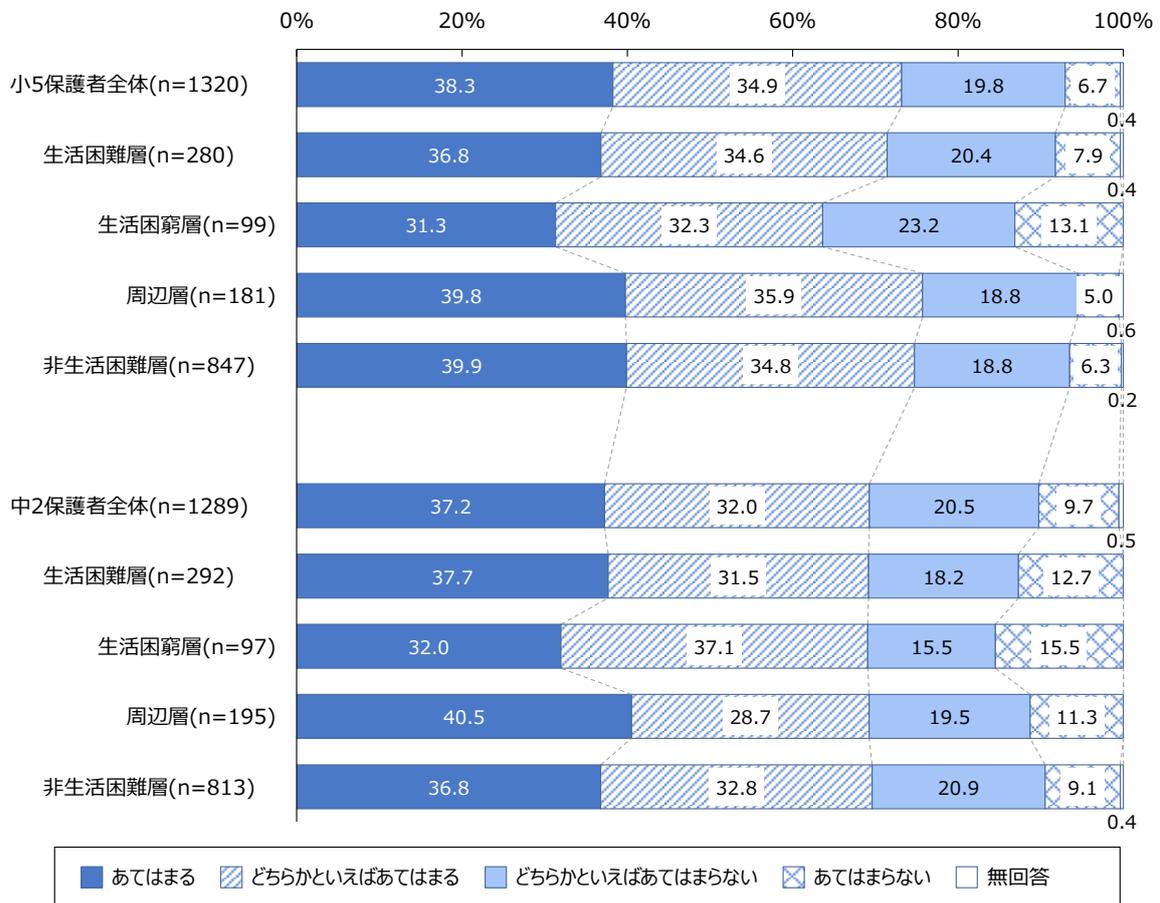
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が69.2%、「あてはまらない」が30.2%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が69.2%、「あてはまらない」が30.9%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が69.6%、「あてはまらない」が30.0%となっています。

子どもへの接し方／H「勉強しなさい」とよく言っている（保）問28



I 計画的に勉強するよう促している

[小学5年生]

計画的に勉強するよう促しているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が83.6%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が15.6%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が79.6%、「あてはまらない」が20.0%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が86.3%、「あてはまらない」が13.2%となっています。

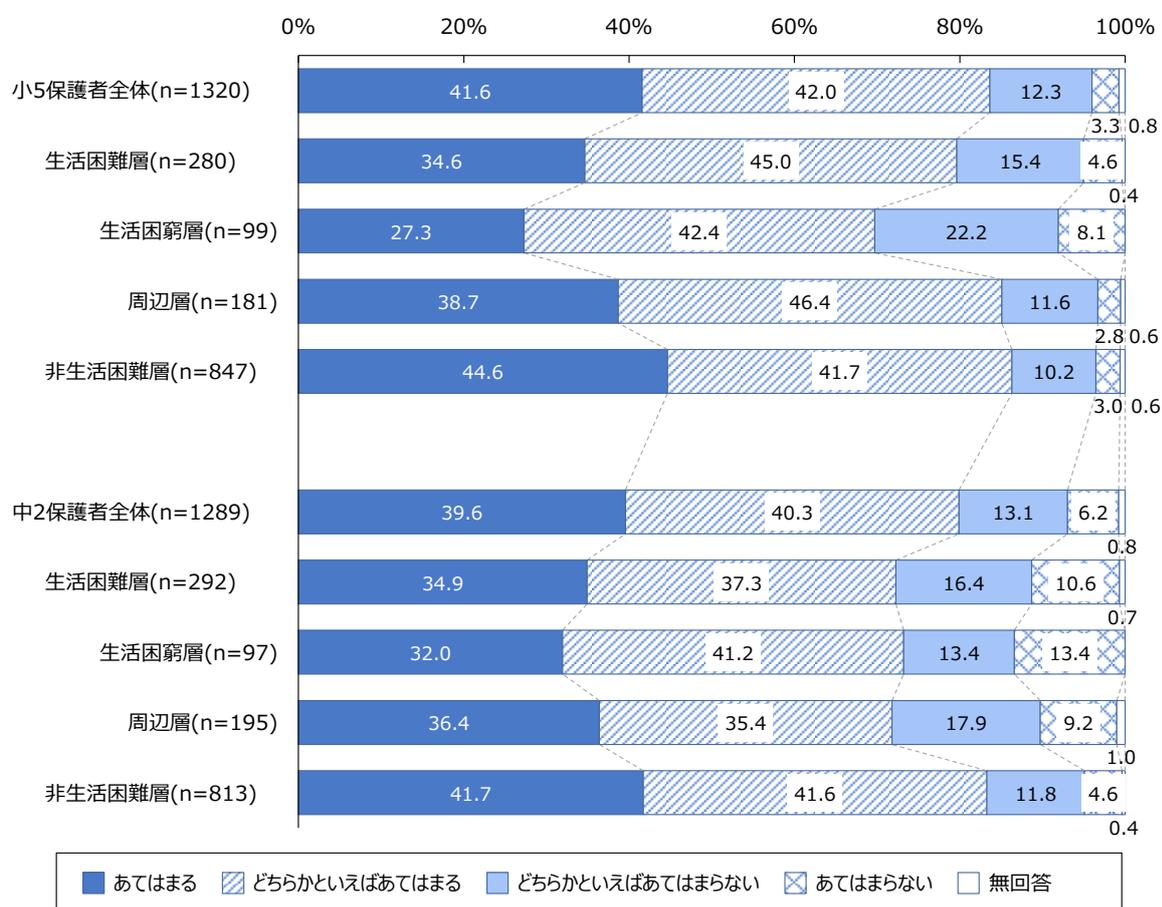
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が79.9%、「あてはまらない」が19.3%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が72.2%、「あてはまらない」が27.0%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が83.3%、「あてはまらない」が16.4%となっています。

子どもへの接し方／I 計画的に勉強するよう促している（保）問28



Ｊ 英語や外国の文化に触れるよう意識している

〔小学5年生〕

英語や外国の文化に触れるよう意識しているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が47.2%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が52.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が40.3%、「あてはまらない」が58.9%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が51.7%、「あてはまらない」が48.2%となっています。

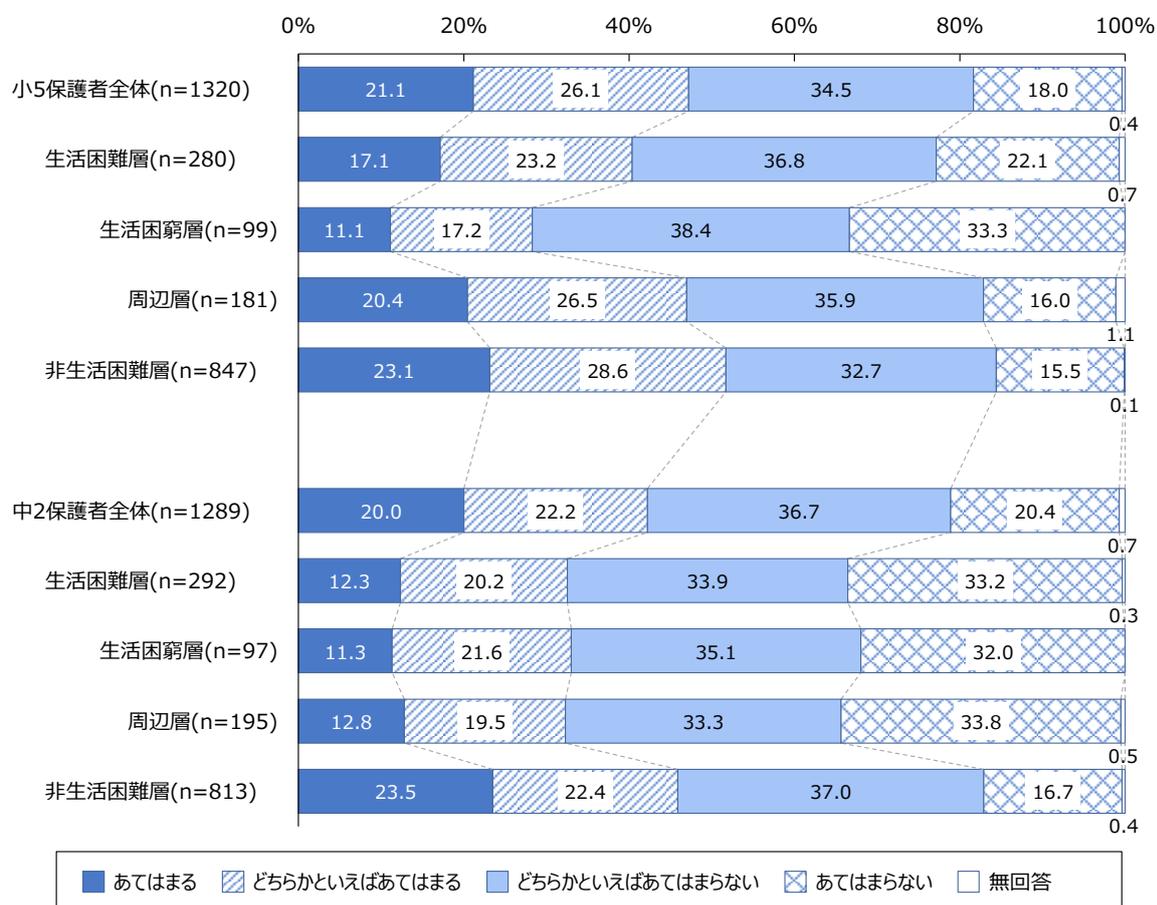
〔中学2年生〕

全体では「あてはまる」が42.2%、「あてはまらない」が57.1%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が32.5%、「あてはまらない」が67.1%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が45.9%、「あてはまらない」が53.7%となっています。

子どもへの接し方／Ｊ 英語や外国の文化に触れるよう意識している（保 問 28）



K 心配事や悩みごとの相談によく乗っている

[小学5年生]

心配事や悩みごとの相談によく乗っているかについて、全体では「あてはまる」（「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計）が86.8%、「あてはまらない」（「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計）が12.8%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が81.8%、「あてはまらない」が17.9%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が88.5%、「あてはまらない」が11.4%となっています。

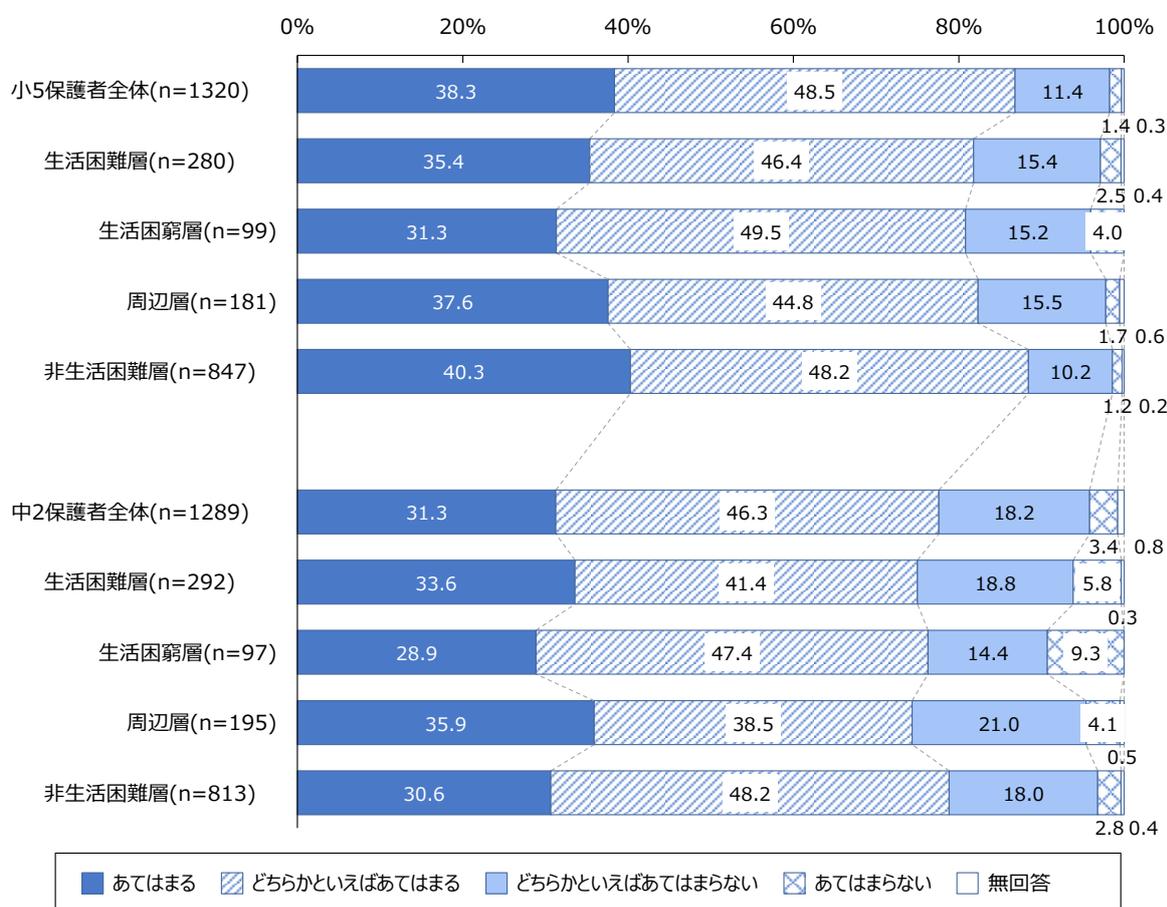
[中学2年生]

全体では「あてはまる」が77.6%、「あてはまらない」が21.6%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が75.0%、「あてはまらない」が24.6%となっています。

非生活困難層では「あてはまる」が78.8%、「あてはまらない」が20.8%となっています。

子どもへの接し方／K心配事や悩みごとの相談によく乗っている（保）問28



7 子育て上の経験

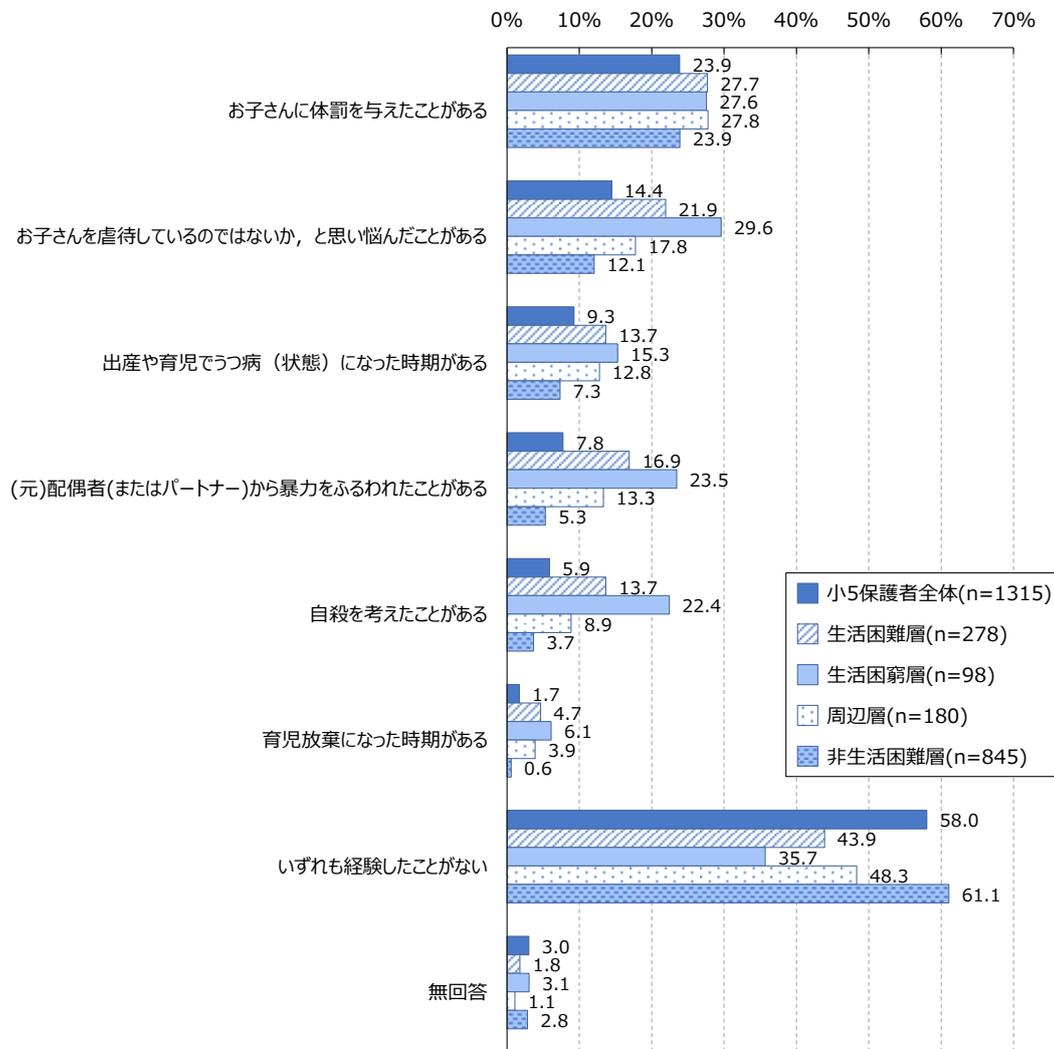
[小学5年生]

子育てにかかわってからの経験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く58.0%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が23.9%、「お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」が14.4%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く43.9%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が27.7%、「お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」が21.9%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く61.1%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が23.9%、「お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」が12.1%となっています。

子育てにかかわってからの経験-小5 (保 問 41/複数回答)



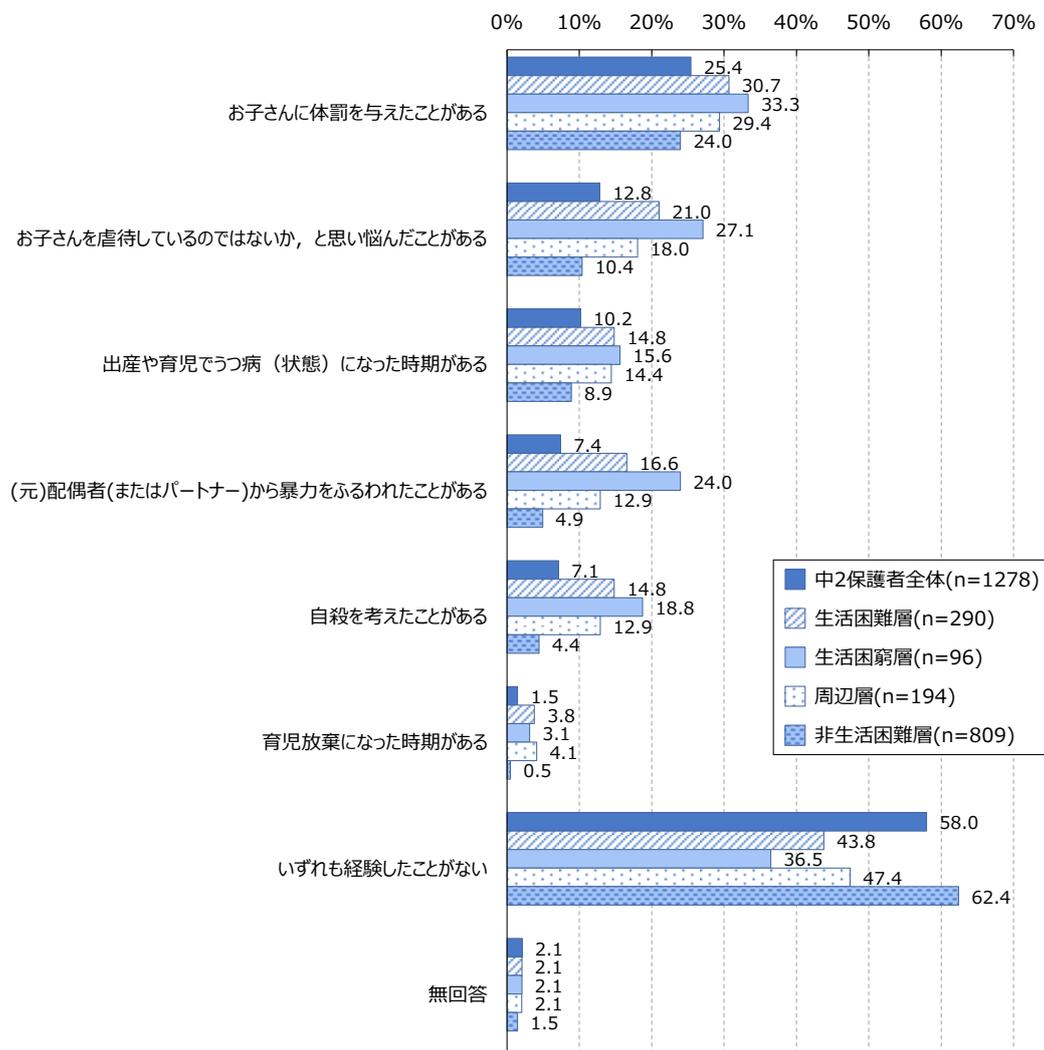
〔中学2年生〕

子育てにかかわってからの経験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く58.0%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が25.4%、「お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」が12.8%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く43.8%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が30.7%、「お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」が21.0%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く62.4%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が24.0%、「お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある」が10.4%となっています。

子育てにかかわってからの経験-中2 (保 問 41/複数回答)



8 制度・サービスの利用

(1) 子ども関連情報の入手方法の現状と意向

ア 現在の受け取り方法

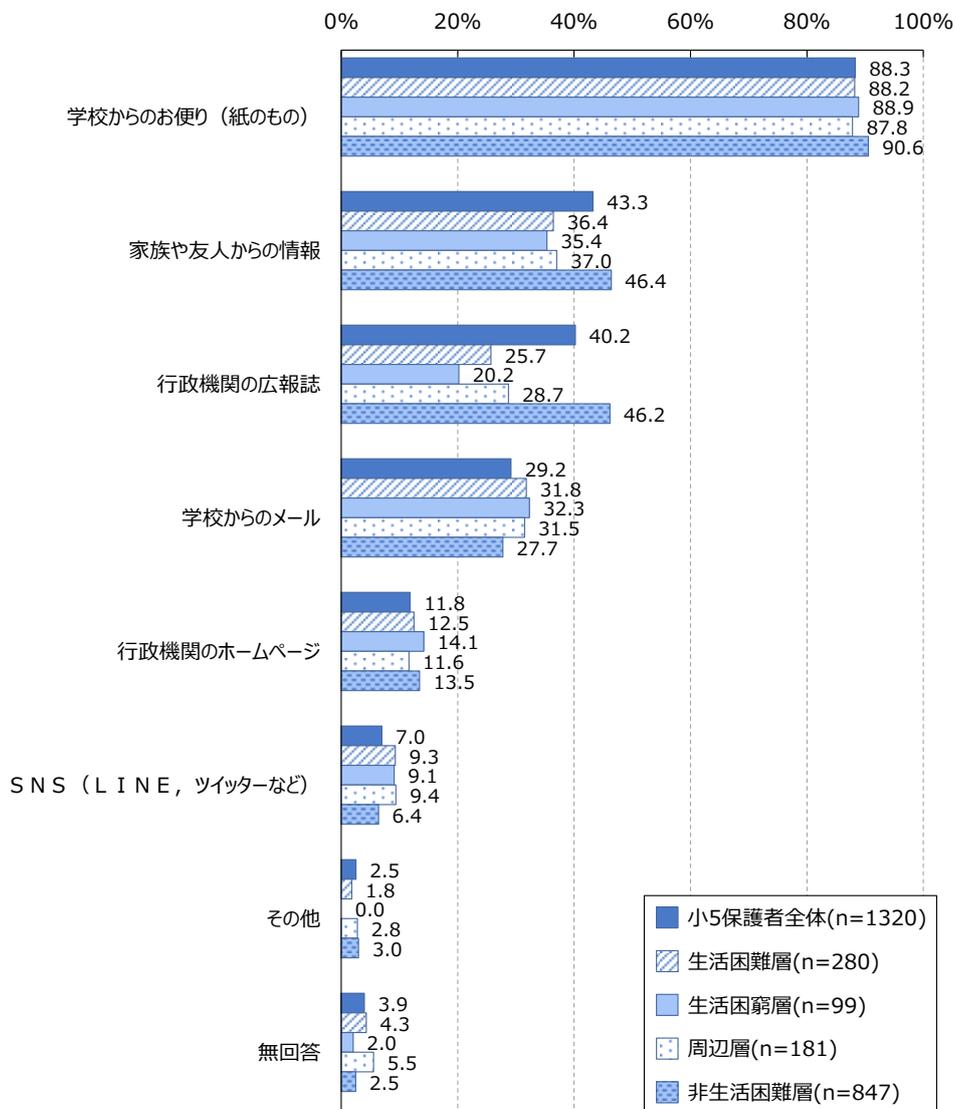
[小学5年生]

現在の受け取り方法について、全体では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く 88.3%、次いで「家族や友人からの情報」が 43.3%、「行政機関の広報誌」が 40.2%となっています。

生活困難層では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く 88.2%、次いで「家族や友人からの情報」が 36.4%、「学校からのメール」が 31.8%となっています。

非生活困難層では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く 90.6%、次いで「家族や友人からの情報」が 46.4%、「行政機関の広報誌」が 46.2%となっています。

子ども関連情報の入手方法／A現在の受け取り方法-小5（保）問 43/複数回答



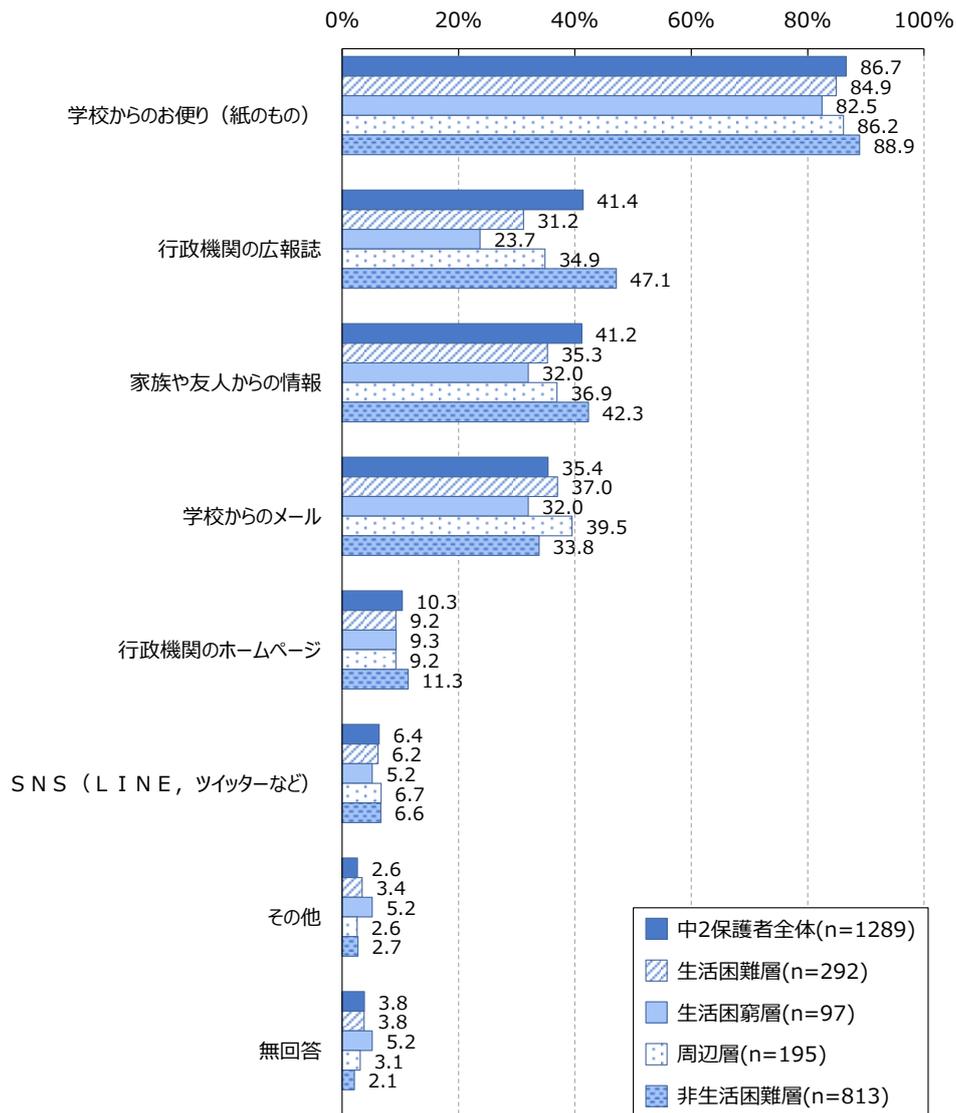
[中学2年生]

現在の受け取り方法について、全体では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く 86.7%、次いで「行政機関の広報誌」が 41.4%、「家族や友人からの情報」が 41.2%となっています。

生活困難層では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く 84.9%、次いで「学校からのメール」が 37.0%、「家族や友人からの情報」が 35.3%となっています。

非生活困難層では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く 88.9%、次いで「行政機関の広報誌」が 47.1%、「家族や友人からの情報」が 42.3%となっています。

子ども関連情報の入手方法／A現在の受け取り方法-中2（保） 問 43/複数回答



イ 今後受け取りたい方法

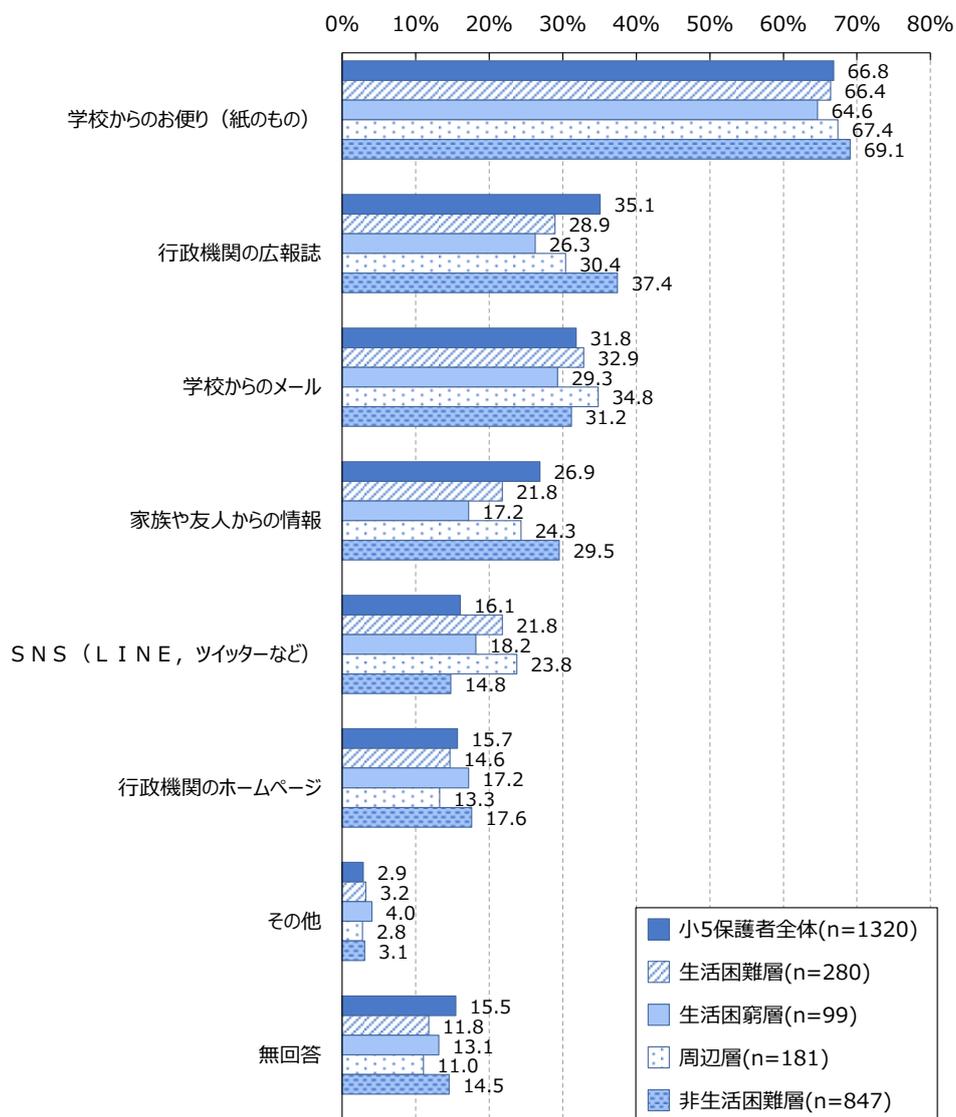
〔小学5年生〕

今後受け取りたい方法について、全体では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く66.8%、次いで「行政機関の広報誌」が35.1%、「学校からのメール」が31.8%となっています。

生活困難層では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く66.4%、次いで「学校からのメール」が32.9%、「行政機関の広報誌」が28.9%となっています。

非生活困難層では「学校からのお便り（紙のもの）」が最も多く69.1%、次いで「行政機関の広報誌」が37.4%、「学校からのメール」が31.2%となっています。

子ども関連情報の入手方法／B今後受け取りたい方法-小5（保）問43/複数回答）



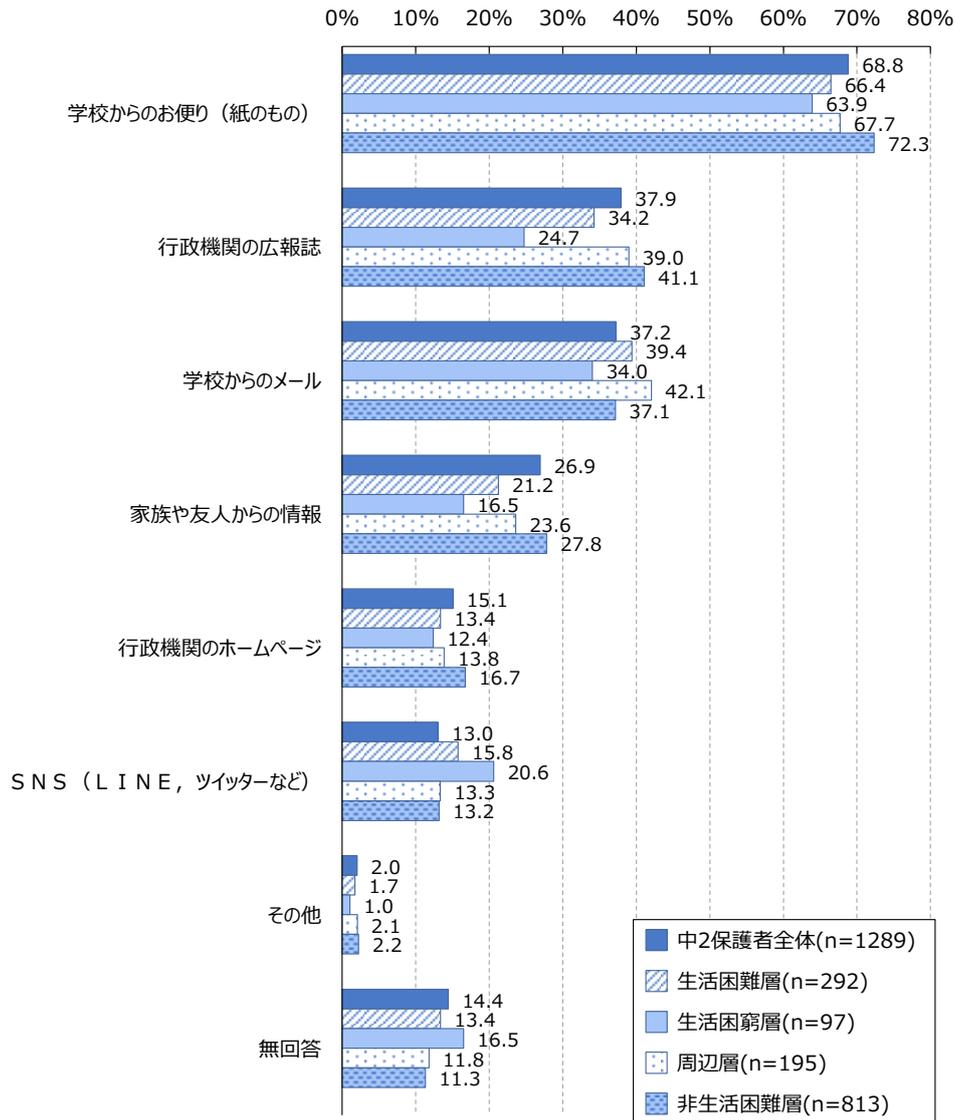
[中学2年生]

今後受け取りたい方法について、全体では「学校からの郵便（紙のもの）」が最も多く68.8%、次いで「行政機関の広報誌」が37.9%、「学校からのメール」が37.2%となっています。

生活困難層では「学校からの郵便（紙のもの）」が最も多く66.4%、次いで「学校からのメール」が39.4%、「行政機関の広報誌」が34.2%となっています。

非生活困難層では「学校からの郵便（紙のもの）」が最も多く72.3%、次いで「行政機関の広報誌」が41.1%、「学校からのメール」が37.1%となっています。

子ども関連情報の入手方法／B今後受け取りたい方法-中2（保）問43/複数回答



(2) 各種支援制度の利用経験

A 地域子育て支援センター・子育てひろば

[小学5年生]

地域子育て支援センター・子育てひろばの利用状況について、全体では「利用したことがある」が最も多く56.6%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が25.2%、「制度等について全く知らなかった」が9.2%となっています。

生活困難層では「利用したことがある」が最も多く50.0%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が23.2%、「制度等について全く知らなかった」が15.0%となっています。

非生活困難層では「利用したことがある」が最も多く57.3%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が26.4%、「制度等について全く知らなかった」が8.5%となっています。

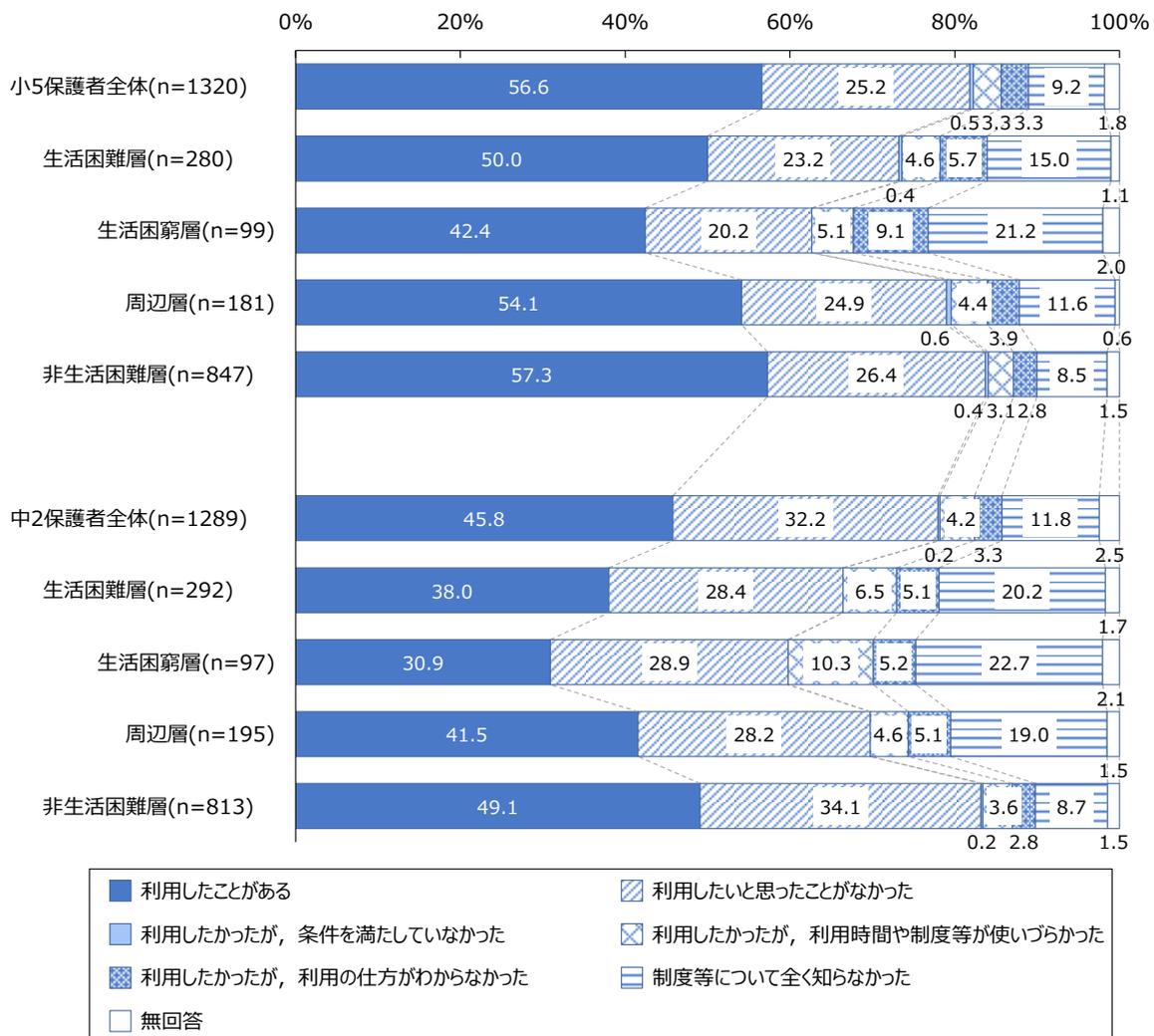
[中学2年生]

全体では「利用したことがある」が最も多く45.8%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が32.2%、「制度等について全く知らなかった」が11.8%となっています。

生活困難層では「利用したことがある」が最も多く38.0%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が28.4%、「制度等について全く知らなかった」が20.2%となっています。

非生活困難層では「利用したことがある」が最も多く49.1%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が34.1%、「制度等について全く知らなかった」が8.7%となっています。

支援制度の利用状況／A地域子育て支援センター・子育てひろば（保 問44）



B 子育て短期支援事業（ショートステイ）

【小学5年生】

子育て短期支援事業（ショートステイ）の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 55.8%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 35.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.7%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 48.9%、次いで「利用したと思ったことがなかった」が 40.7%、「利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった」が 3.9%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 60.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 32.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.7%となっています。

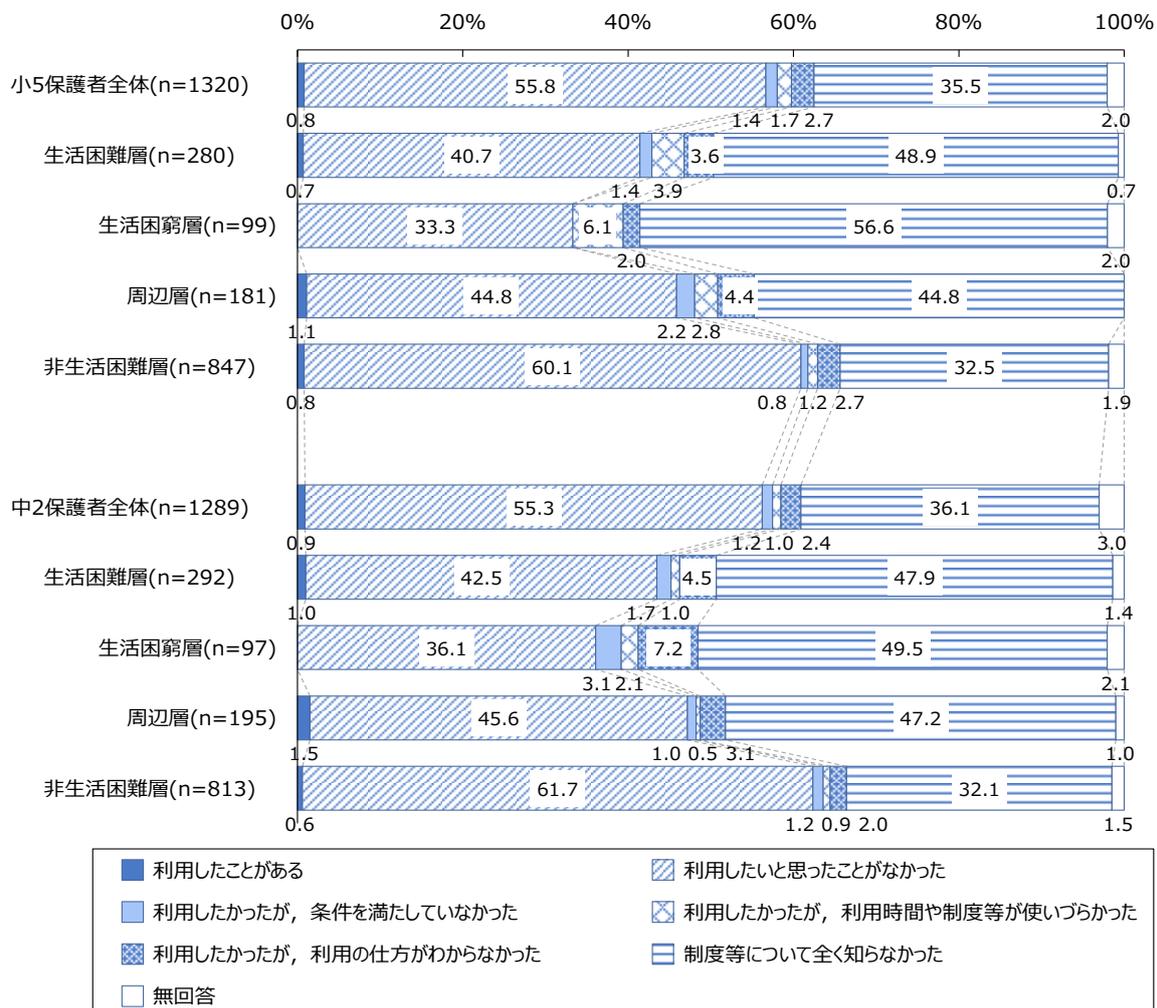
【中学2年生】

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 55.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 36.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.4%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 47.9%、次いで「利用したと思ったことがなかった」が 42.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 4.5%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 61.7%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 32.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.0%となっています。

支援制度の利用状況／B 子育て短期支援事業（ショートステイ）（保）問 44）



D 子ども食堂

[小学5年生]

子ども食堂の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 42.8%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.2%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 56.8%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 36.8%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 3.2%となっています。

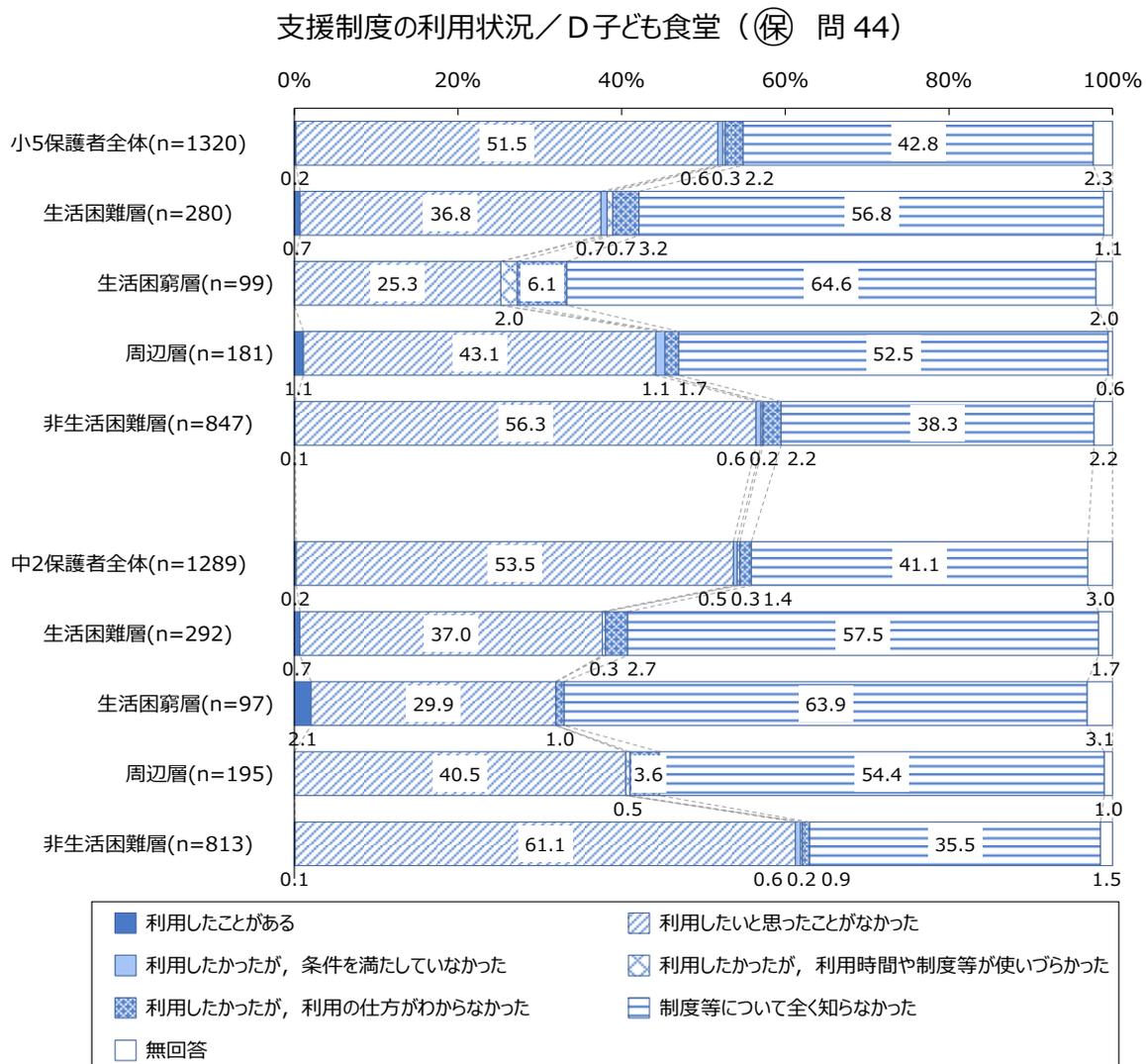
非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 56.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 38.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.2%となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 53.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 41.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.4%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 57.5%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 37.0%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.7%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 61.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 35.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 0.9%となっています。



E フードバンクによる食料支援

[小学5年生]

フードバンクによる食料支援の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 44.0%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.4%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 60.0%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 36.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.8%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 56.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 39.4%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.4%となっています。

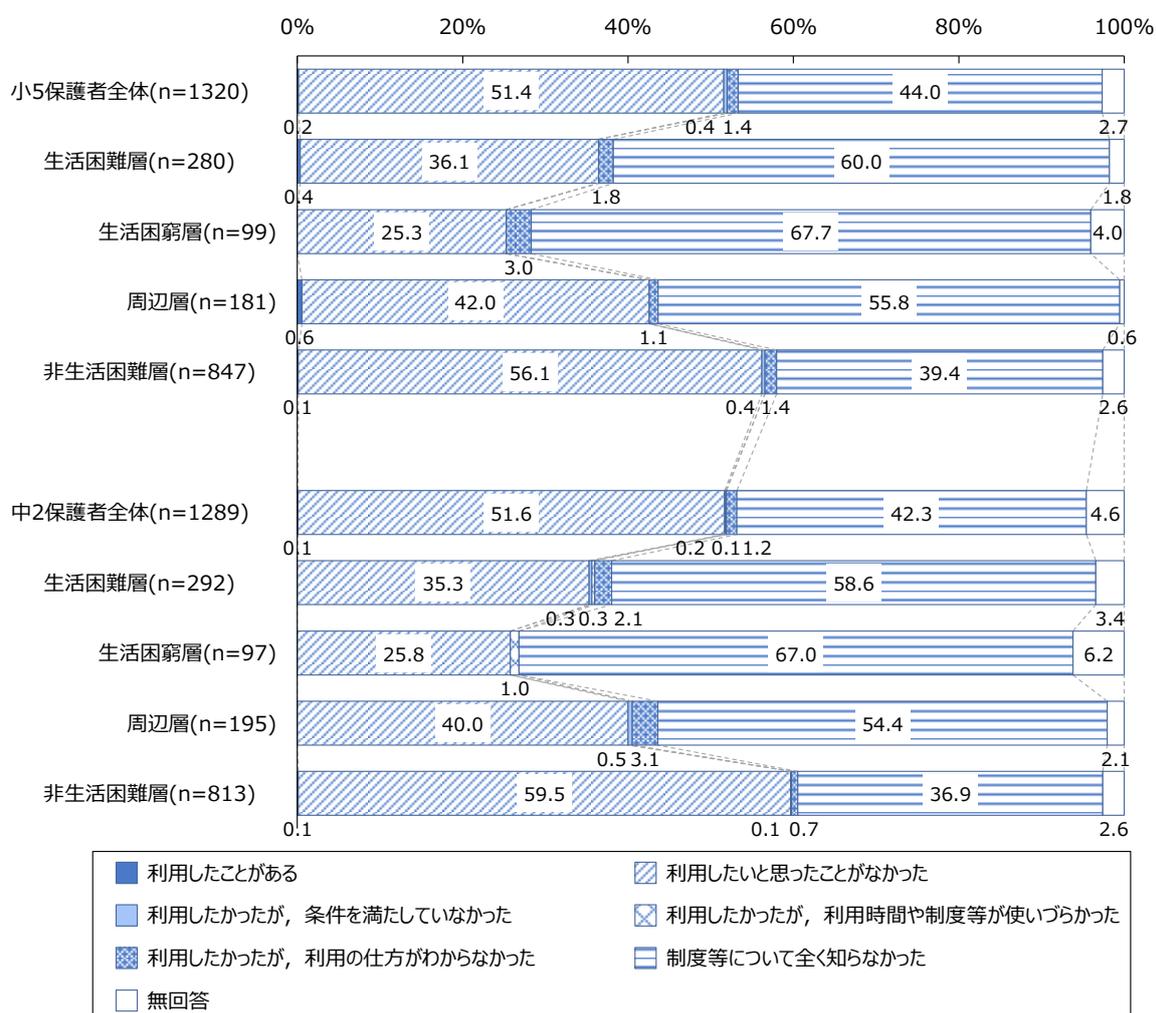
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.6%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 42.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.2%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 58.6%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 35.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.1%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 59.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 36.9%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 0.7%となっています。

支援制度の利用状況／Eフードバンクによる食料支援（保）問 44）



F 子どもが自由に時間を過ごせる場所（児童館・公民館など）

【小学5年生】

子どもが自由に時間を過ごせる児童館・公民館などの利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く49.1%、次いで「利用したことがある」が28.9%、「制度等について全く知らなかった」が9.5%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く37.5%、次いで「利用したことがある」が31.4%、「制度等について全く知らなかった」が13.2%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く53.7%、次いで「利用したことがある」が28.2%、「制度等について全く知らなかった」が7.9%となっています。

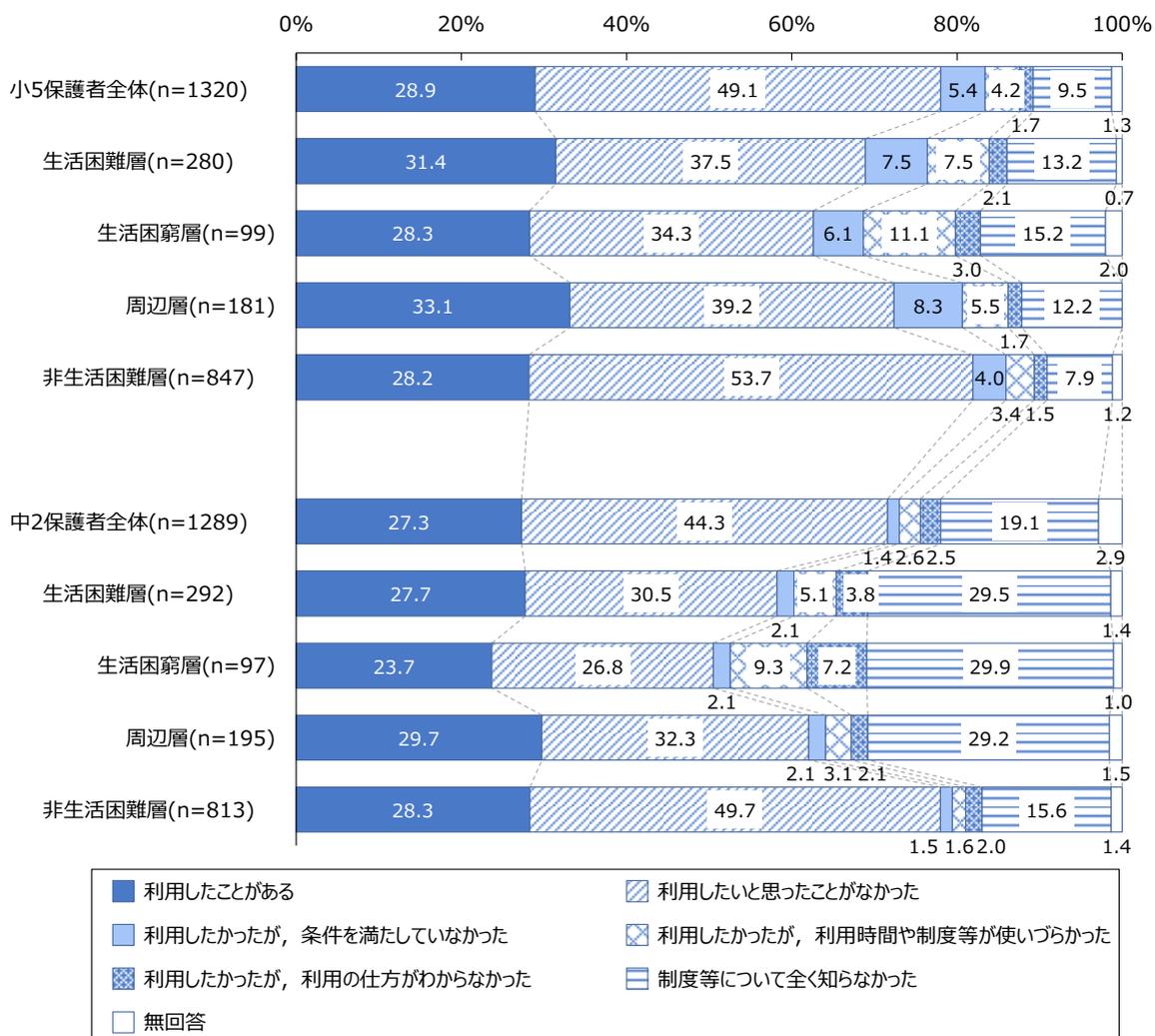
【中学2年生】

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く44.3%、次いで「利用したことがある」が27.3%、「制度等について全く知らなかった」が19.1%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く30.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が29.5%、「利用したことがある」が27.7%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く49.7%、次いで「利用したことがある」が28.3%、「制度等について全く知らなかった」が15.6%となっています。

支援制度の利用状況／F小学校高学年も利用できる児童館、中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる公民館など（保 問44）



G 学校が実施する補講（学習支援）

〔小学5年生〕

学校が実施する補講の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く45.3%、次いで「利用したことがある」が15.4%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く41.1%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が31.4%、「利用したことがある」が15.7%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く49.9%、次いで「制度等について全く知らなかった」が25.5%、「利用したことがある」が15.7%となっています。

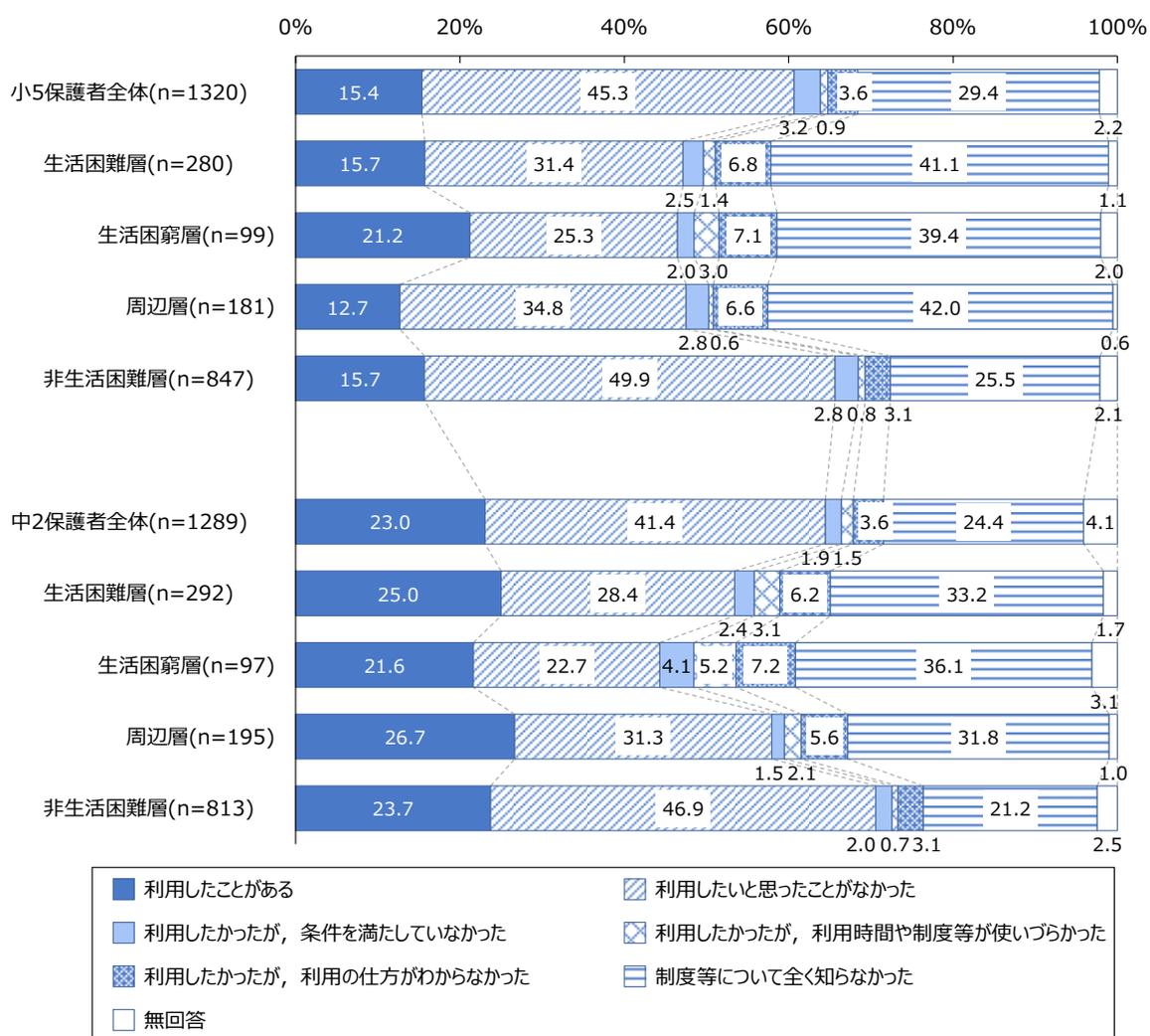
〔中学2年生〕

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く41.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が24.4%、「利用したことがある」が23.0%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く33.2%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が28.4%、「利用したことがある」が25.0%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く46.9%、次いで「利用したことがある」が23.7%、「制度等について全く知らなかった」が21.2%となっています。

支援制度の利用状況／G学校が実施する補講（保）問44）



H 学校以外が実施する学習支援

[小学5年生]

学校以外が実施する学習支援の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く47.6%、次いで「制度等について全く知らなかった」が39.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が4.3%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く51.8%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が31.4%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が7.1%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く53.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が35.4%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が3.9%となっています。

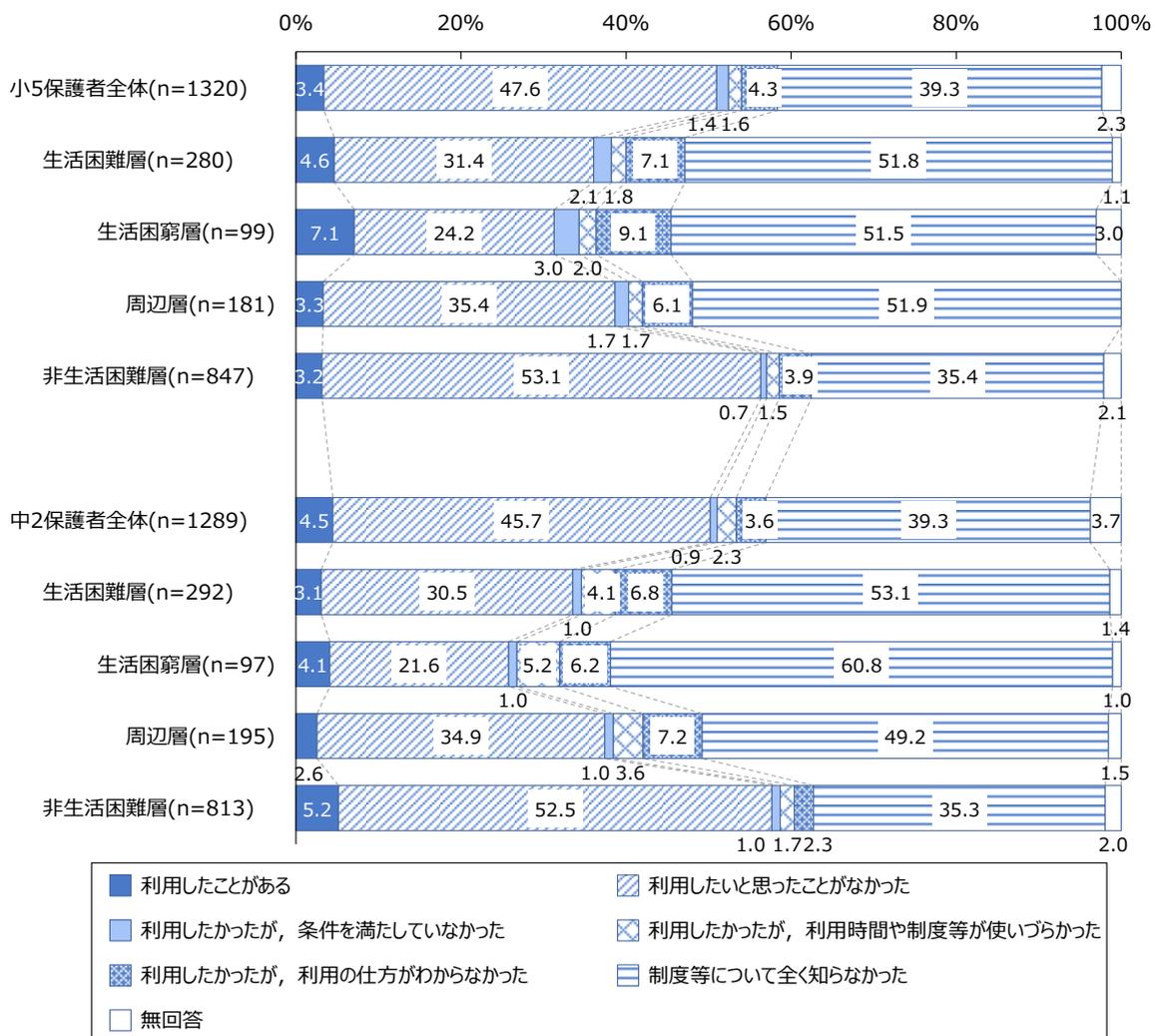
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く45.7%、次いで「制度等について全く知らなかった」が39.3%、「利用したことがある」が4.5%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く53.1%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が30.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が6.8%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く52.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が35.3%、「利用したことがある」が5.2%となっています。

支援制度の利用状況／H学校以外が実施する学習支援（保）問44



(3) 各種経済的支援制度の利用経験

I 生活福祉資金の貸付

【小学5年生】

生活福祉資金の貸付の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く71.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が23.0%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が1.6%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く47.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が41.4%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が4.3%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く79.0%、次いで「制度等について全く知らなかった」が17.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が0.7%となっています。

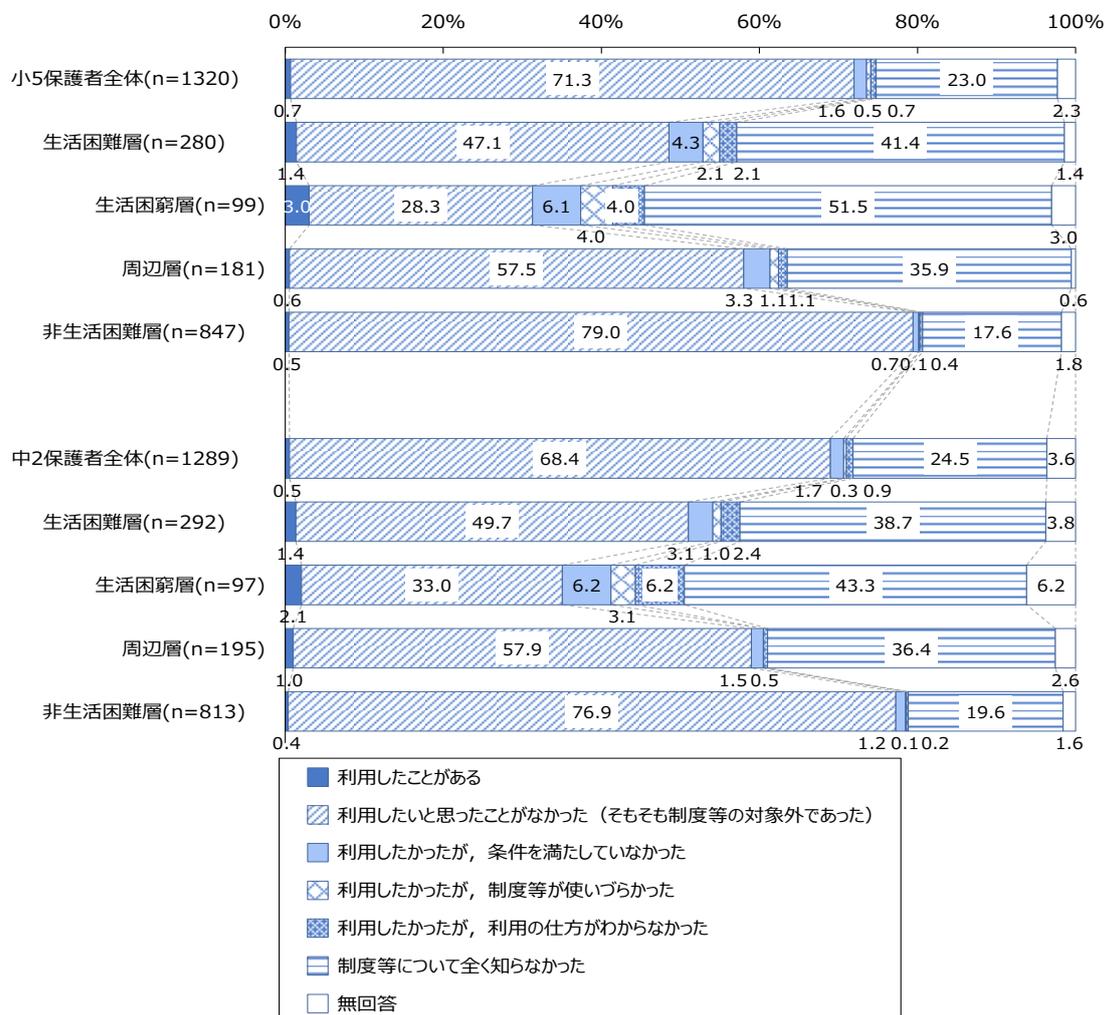
【中学2年生】

全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く68.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が24.5%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が1.7%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く49.7%、次いで「制度等について全く知らなかった」が38.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が3.1%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く76.9%、次いで「制度等について全く知らなかった」が19.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が1.2%となっています。

支援制度の利用状況 / I 生活福祉資金の貸付 (保) 問 45



J 生活保護

[小学5年生]

生活保護の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く 86.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 6.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 2.5%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く 71.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 10.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 7.9%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く 91.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 5.4%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 1.1%となっています。

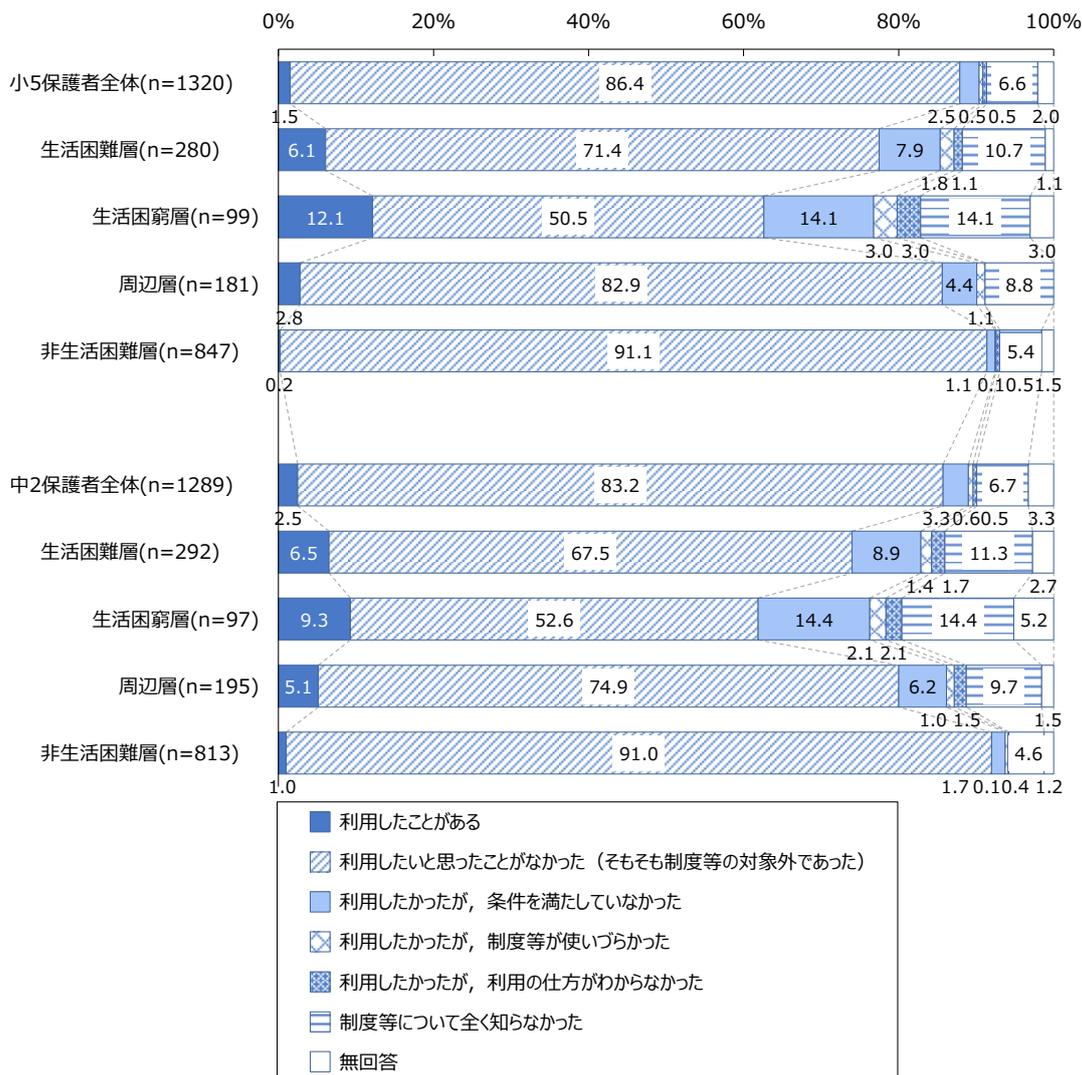
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く 83.2%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 6.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 3.3%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く 67.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 11.3%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 8.9%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く 91.0%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 4.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 1.7%となっています。

支援制度の利用状況／J 生活保護 (保) 問 45)



K 母子及び父子福祉資金の貸付

[小学5年生]

母子及び父子福祉資金の貸付の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く81.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が12.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が1.6%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く66.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が21.1%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が4.3%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く86.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が10.0%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が0.9%となっています。

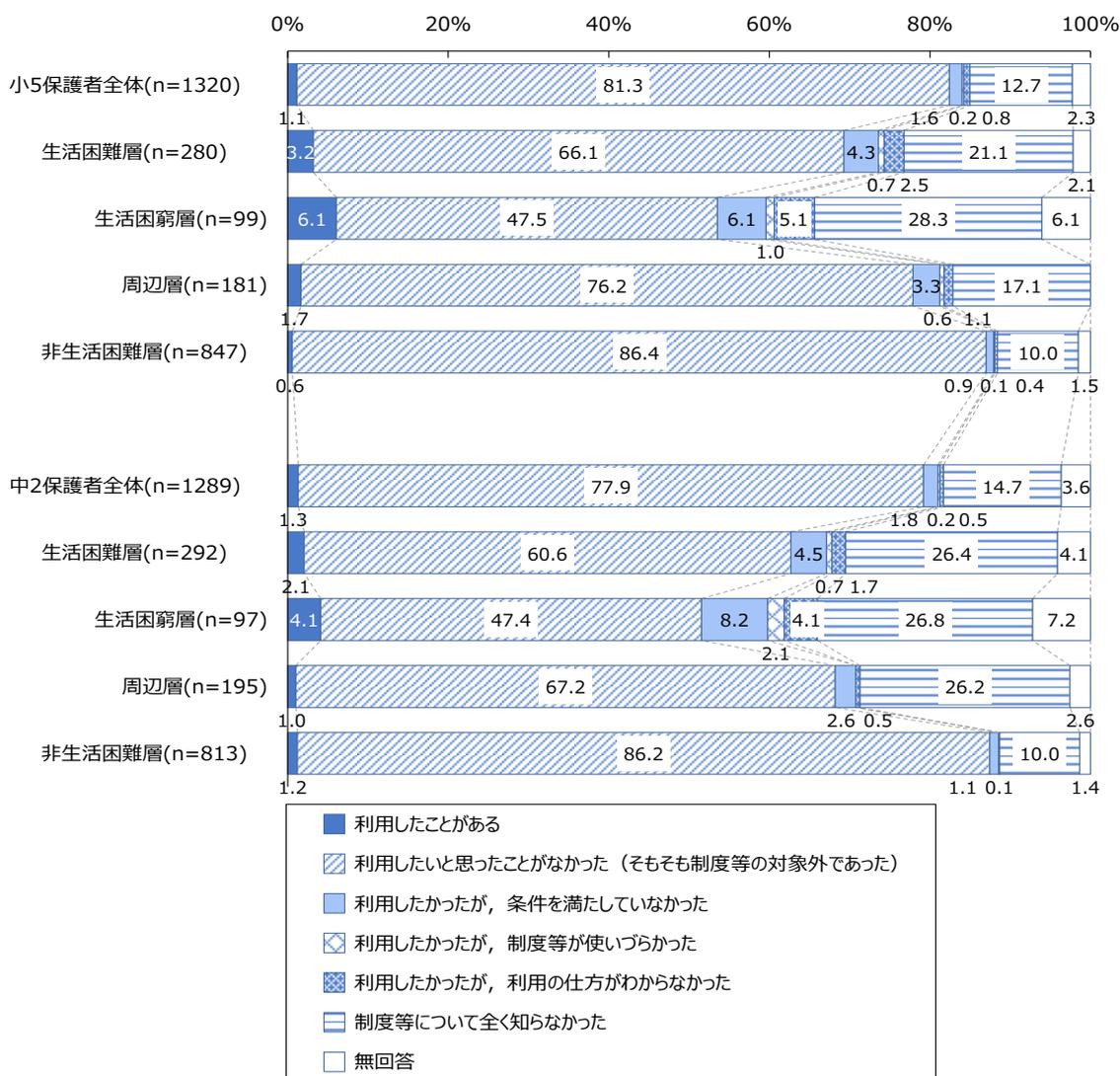
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く77.9%、次いで「制度等について全く知らなかった」が14.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が1.8%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く60.6%、次いで「制度等について全く知らなかった」が26.4%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が4.5%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く86.2%、次いで「制度等について全く知らなかった」が10.0%、「利用したことがある」が1.2%となっています。

支援制度の利用状況／K母子及び父子福祉資金の貸付（保）問45



L 児童扶養手当

[小学5年生]

児童扶養手当の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く71.7%、次いで「利用したことがある」が11.7%、「制度等について全く知らなかった」が10.5%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く48.6%、次いで「利用したことがある」が28.9%、「制度等について全く知らなかった」が15.4%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く79.2%、次いで「制度等について全く知らなかった」が9.3%、「利用したことがある」が6.5%となっています。

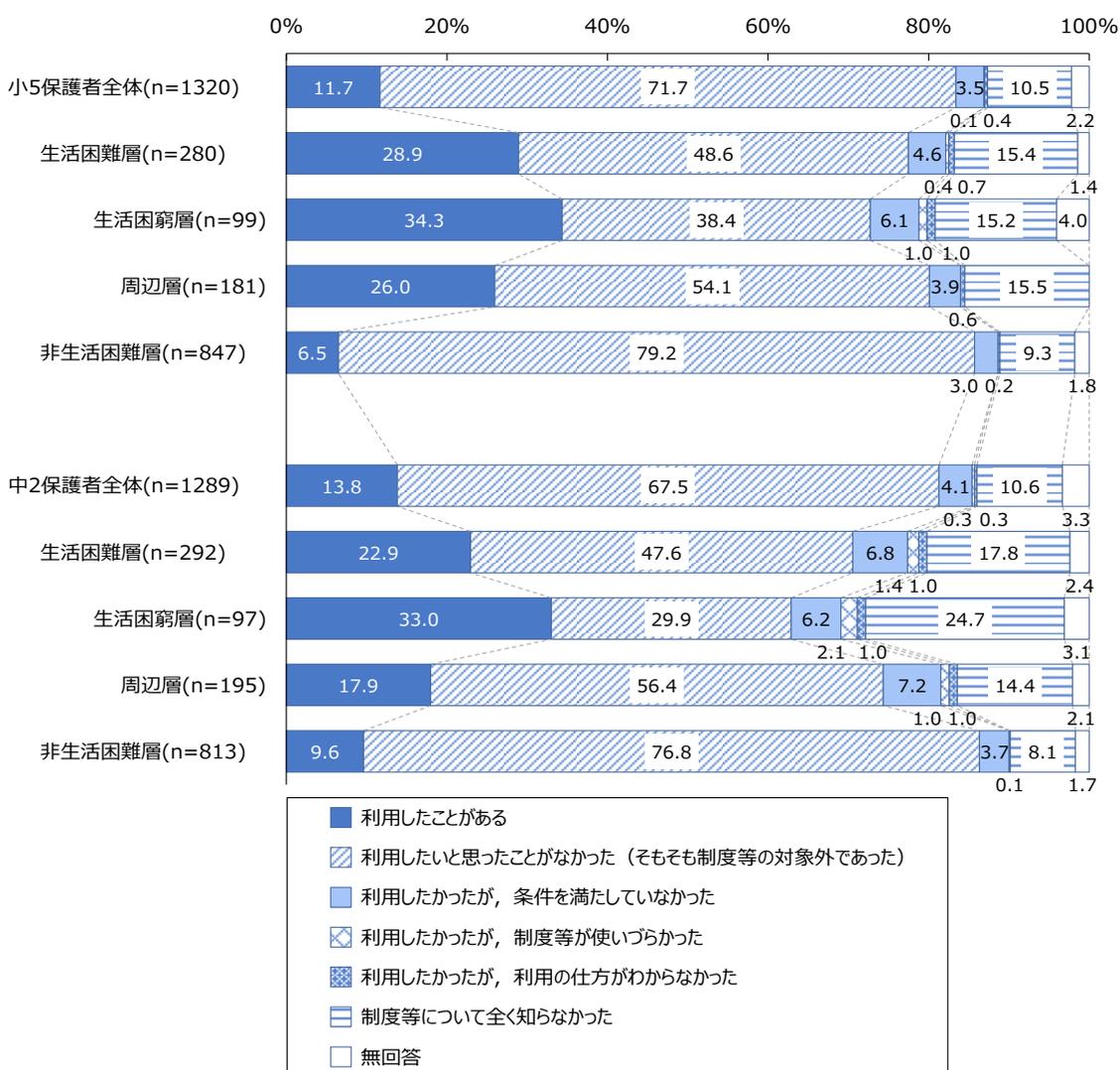
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く67.5%、次いで「利用したことがある」が13.8%、「制度等について全く知らなかった」が10.6%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く47.6%、次いで「利用したことがある」が22.9%、「制度等について全く知らなかった」が17.8%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）」が最も多く76.8%、次いで「利用したことがある」が9.6%、「制度等について全く知らなかった」が8.1%となっています。

支援制度の利用状況／L児童扶養手当（保）問45



(4) 各種相談支援機関の利用経験等

ア 相談相手の有無

[小学5年生]

困ったときや悩みがあるときの相談相手の有無について、全体では「いる」が92.7%、「いない」が6.4%となっています。

生活困難層では「いる」が83.9%、「いない」が15.4%となっています。

非生活困難層では「いる」が96.0%、「いない」が3.3%となっています。

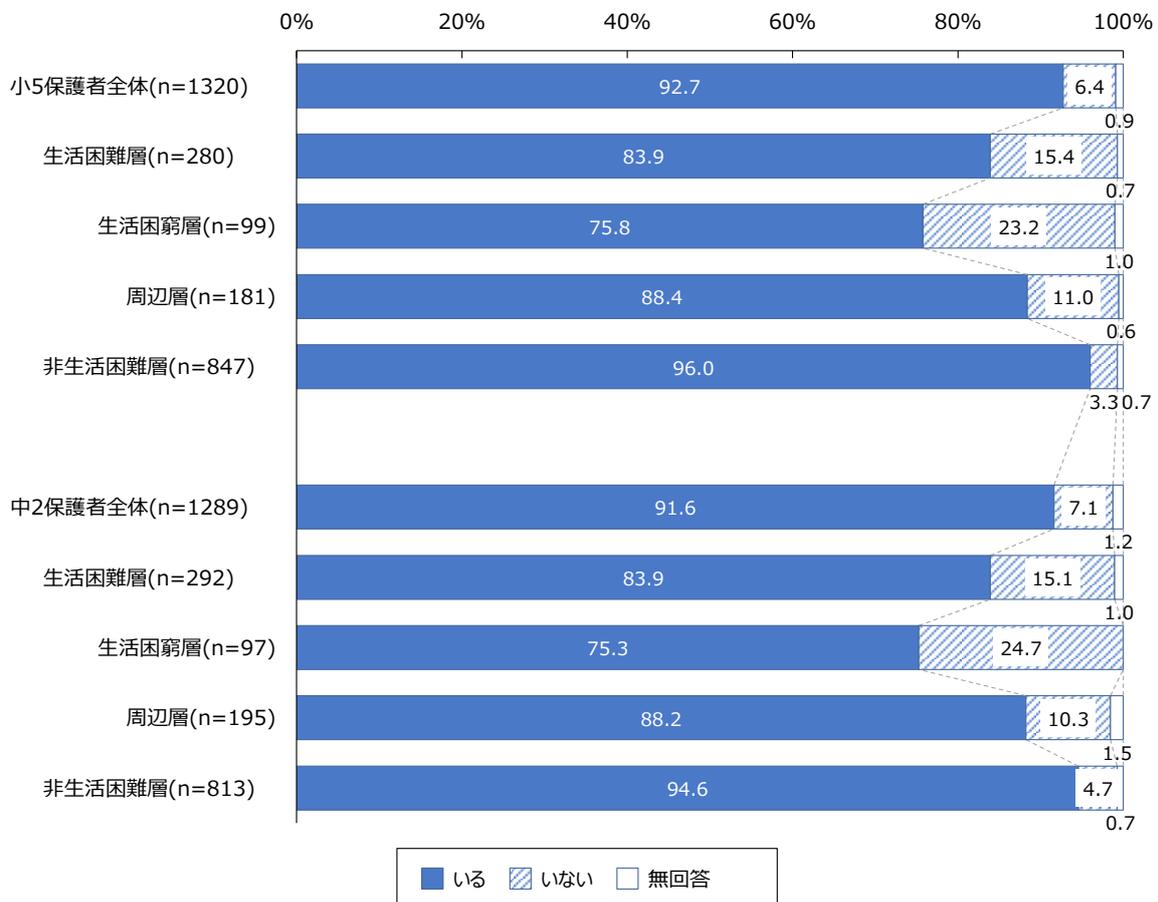
[中学2年生]

全体では「いる」が91.6%、「いない」が7.1%となっています。

生活困難層では「いる」が83.9%、「いない」が15.1%となっています。

非生活困難層では「いる」が94.6%、「いない」が4.7%となっています。

困ったときや悩みがあるときの相談相手の有無 (保) 問46



イ 公的相談機関等の利用経験

A 県・市町の窓口

〔小学5年生〕

県・市町の窓口への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く75.8%、次いで「相談したことがある」が13.0%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.7%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く58.9%、次いで「相談したことがある」が21.1%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が10.0%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く80.9%、次いで「相談したことがある」が11.3%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が3.0%となっています。

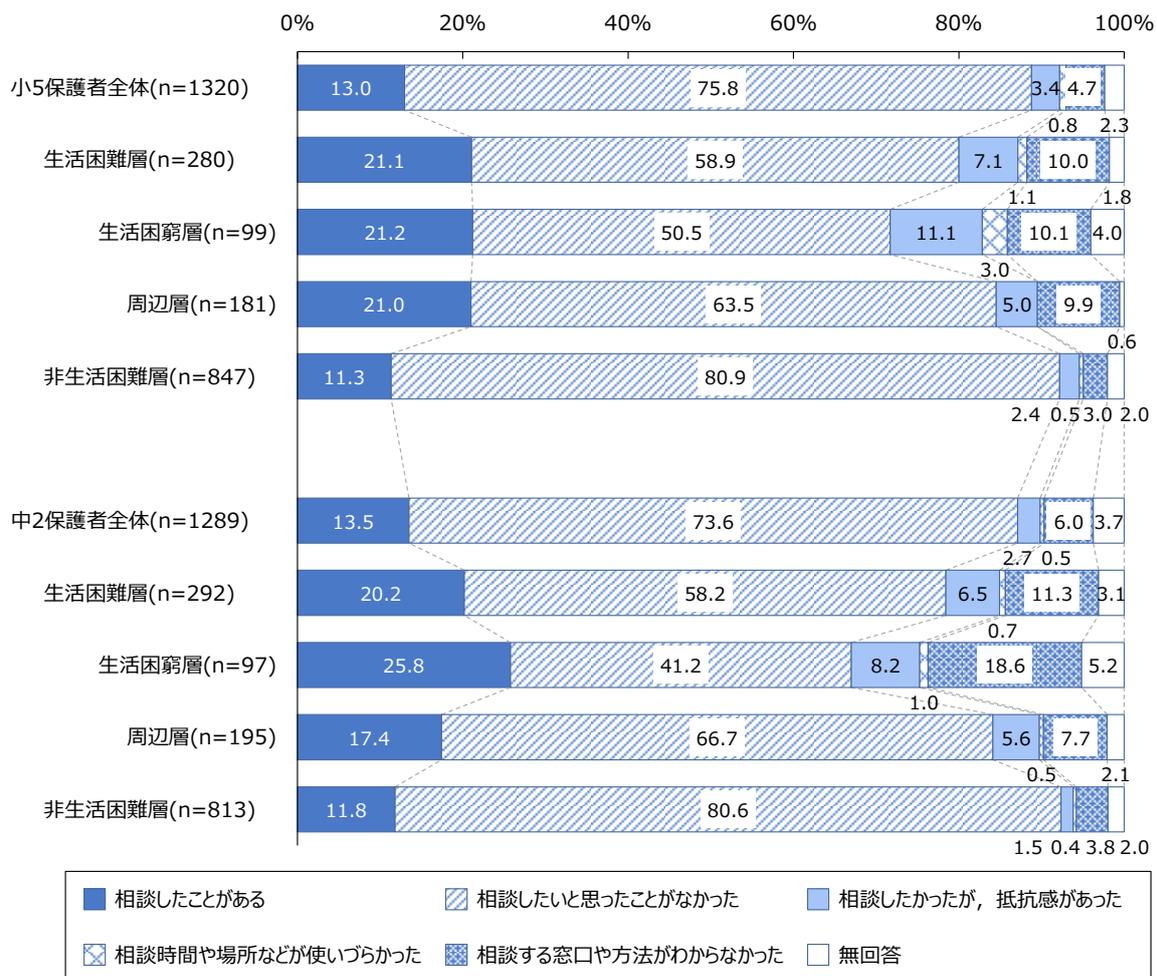
〔中学2年生〕

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く73.6%、次いで「相談したことがある」が13.5%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が6.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く58.2%、次いで「相談したことがある」が20.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が11.3%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く80.6%、次いで「相談したことがある」が11.8%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が3.8%となっています。

公的機関等への相談状況／A県・市町の窓口（保）問47）



B 地域子育て支援センター

〔小学5年生〕

地域子育て支援センターへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く66.9%、次いで「相談したことがある」が20.3%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.3%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く58.2%、次いで「相談したことがある」が20.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が10.4%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く69.7%、次いで「相談したことがある」が20.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が3.5%となっています。

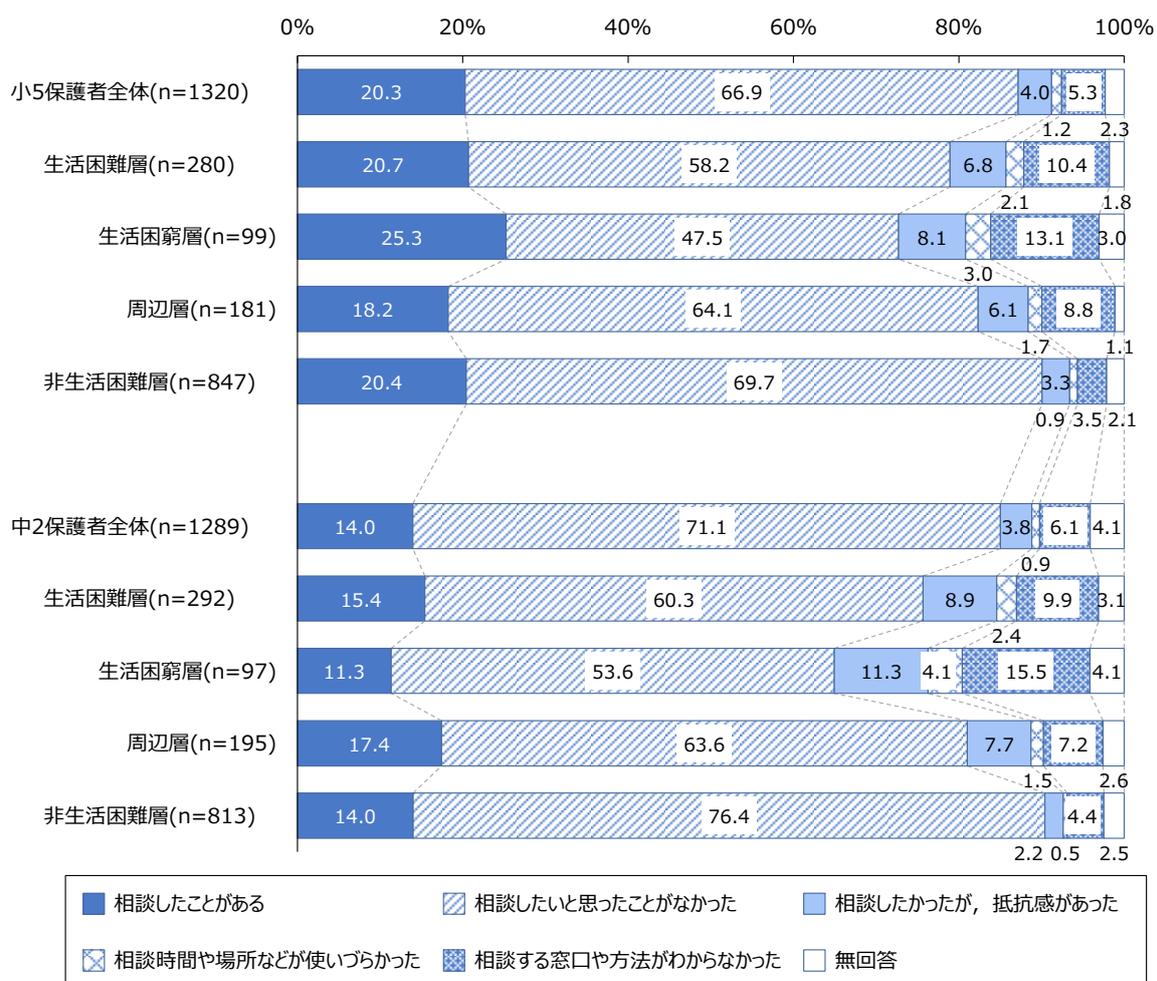
〔中学2年生〕

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く71.1%、次いで「相談したことがある」が14.0%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が6.1%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く60.3%、次いで「相談したことがある」が15.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が9.9%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く76.4%、次いで「相談したことがある」が14.0%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.4%となっています。

公的機関等への相談状況／B地域子育て支援センター（保）問47）



C 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど

〔小学5年生〕

学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなどへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 49.7%、次いで「相談したことがある」が 41.4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 4.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 44.6%、次いで「相談したことがある」が 40.7%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 7.5%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.0%、次いで「相談したことがある」が 42.0%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 3.5%となっています。

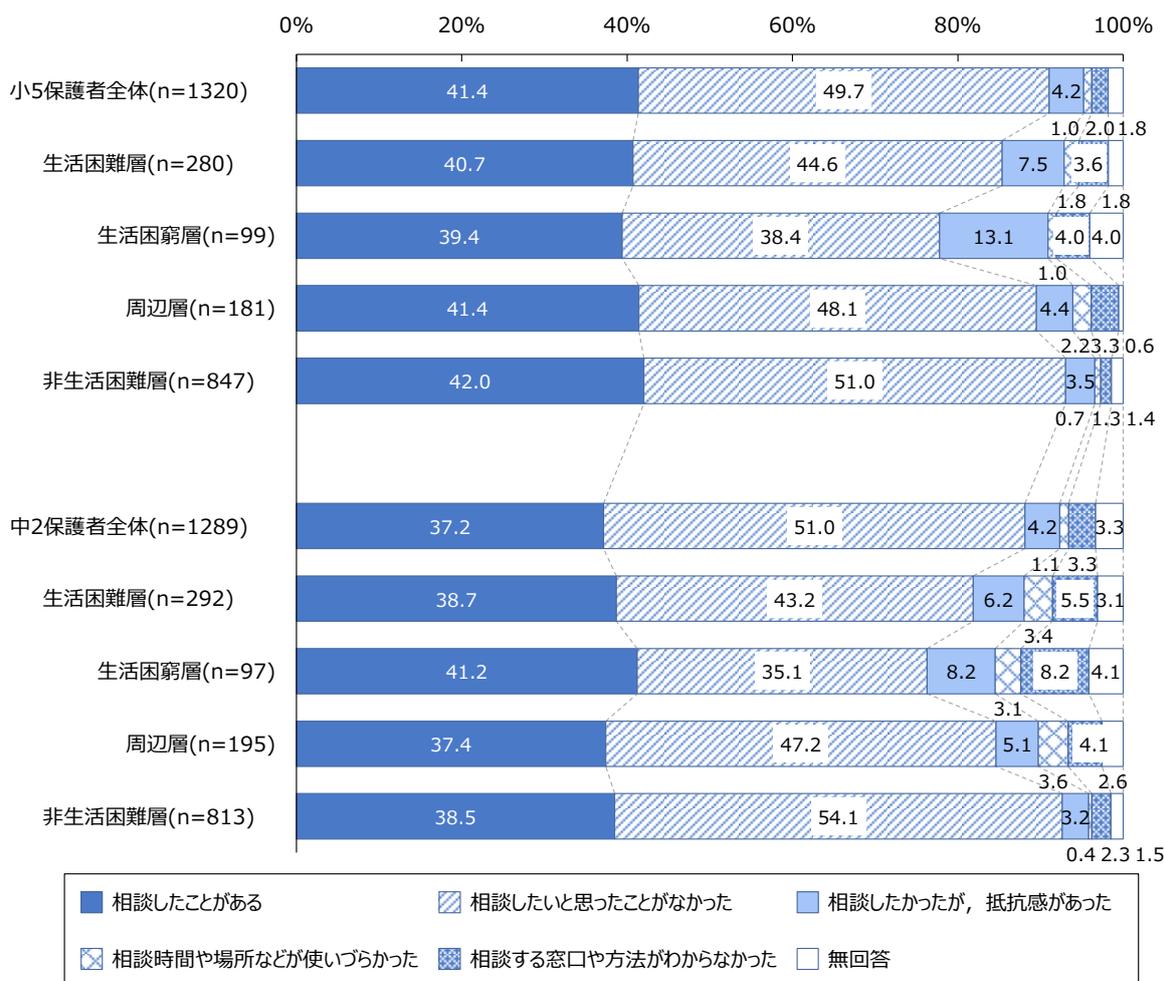
〔中学2年生〕

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.0%、次いで「相談したことがある」が 37.2%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 4.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 43.2%、次いで「相談したことがある」が 38.7%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 6.2%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 54.1%、次いで「相談したことがある」が 38.5%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 3.2%となっています。

公的機関等への相談状況／C学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど（保 問 47）



D 民生委員児童委員

【小学5年生】

民生委員児童委員への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く86.2%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が6.8%、「相談したことがある」が2.3%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く75.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が13.9%、「相談したかったが抵抗感があった」が4.3%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く90.1%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.6%、「相談したことがある」が1.8%となっています。

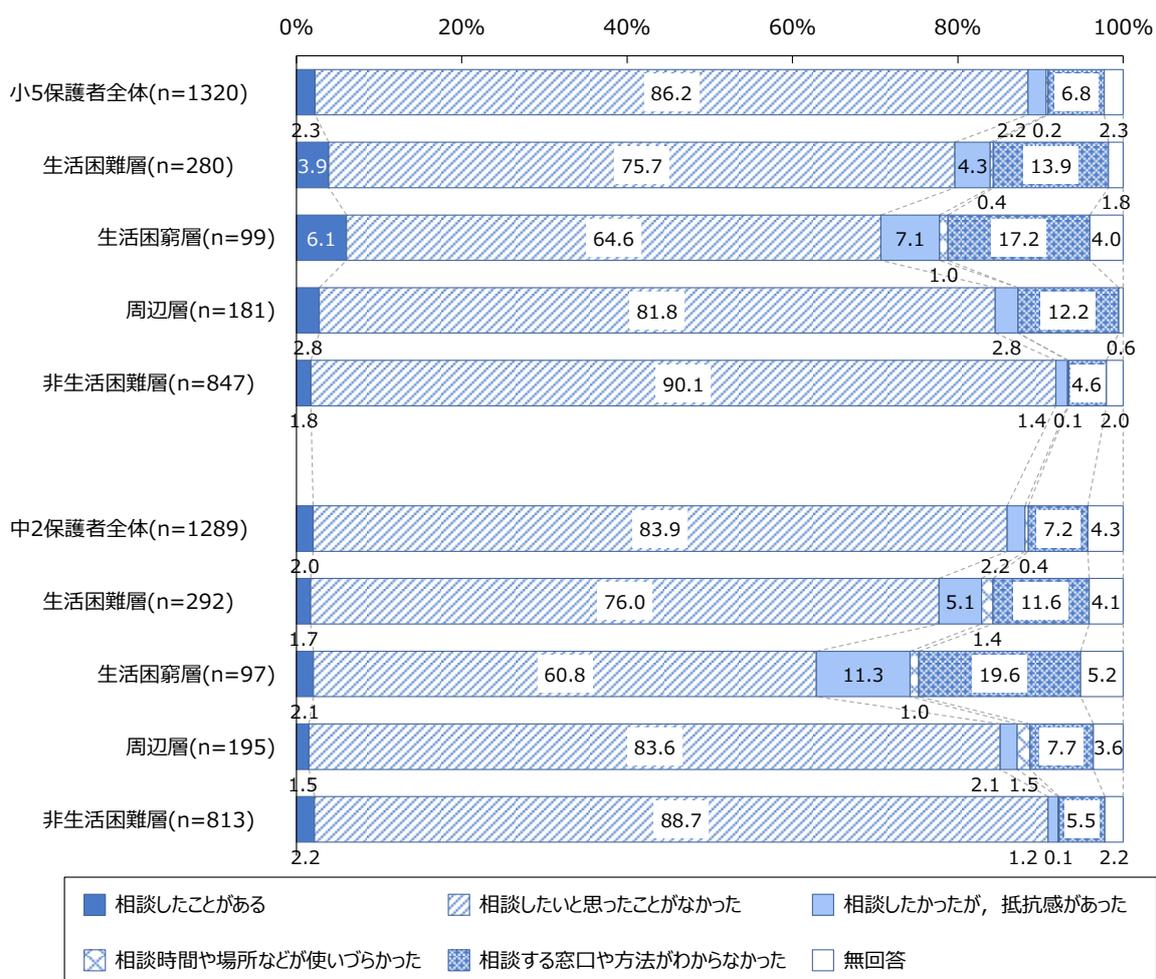
【中学2年生】

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く83.9%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.2%、「相談したかったが抵抗感があった」が2.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く76.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が11.6%、「相談したかったが抵抗感があった」が5.1%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く88.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.5%、「相談したことがある」が2.2%となっています。

公的機関等への相談状況／D民生委員児童委員（保）問47



E 保健所（保健センター）

〔小学5年生〕

保健所（保健センター）への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く76.6%、次いで「相談したことがある」が13.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.6%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く66.1%、次いで「相談したことがある」が15.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が10.0%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く80.9%、次いで「相談したことがある」が12.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が2.7%となっています。

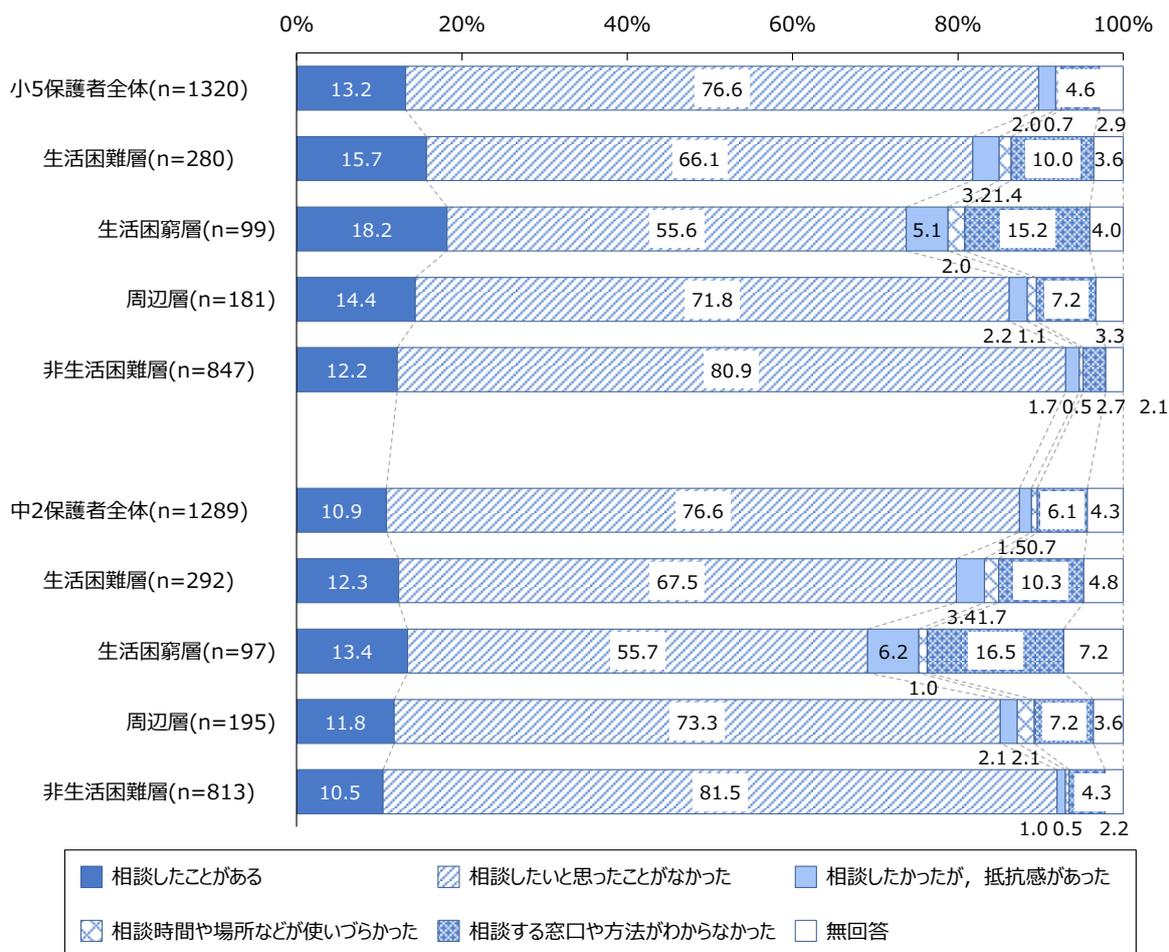
〔中学2年生〕

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く76.6%、次いで「相談したことがある」が10.9%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が6.1%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く67.5%、次いで「相談したことがある」が12.3%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が10.3%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く81.5%、次いで「相談したことがある」が10.5%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.3%となっています。

公的機関等への相談状況／E保健所（保健センター）（保）問47



F ハローワーク

[小学5年生]

ハローワークへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く67.7%、次いで「相談したことがある」が24.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が3.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く51.1%、次いで「相談したことがある」が36.1%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.4%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く74.1%、次いで「相談したことがある」が20.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が1.8%となっています。

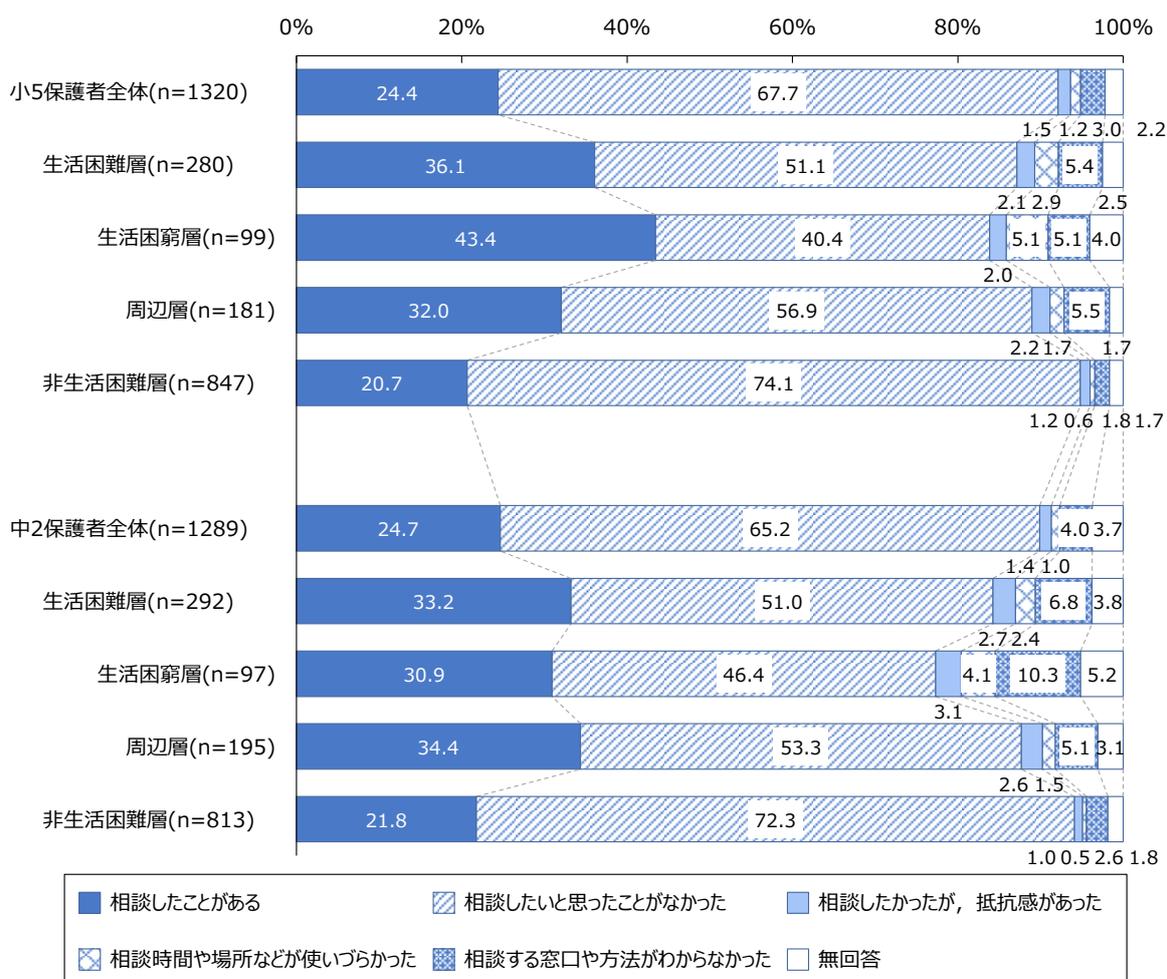
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く65.2%、次いで「相談したことがある」が24.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く51.0%、次いで「相談したことがある」が33.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が6.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く72.3%、次いで「相談したことがある」が21.8%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が2.6%となっています。

公的機関等への相談状況／Fハローワーク（保）問47



G A～F以外の公的機関

【小学5年生】

A～F以外の公的機関への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く83.6%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.3%、「相談したことがある」が4.4%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く73.6%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が15.7%、「相談したことがある」が5.0%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く87.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.8%、「相談したことがある」が4.0%となっています。

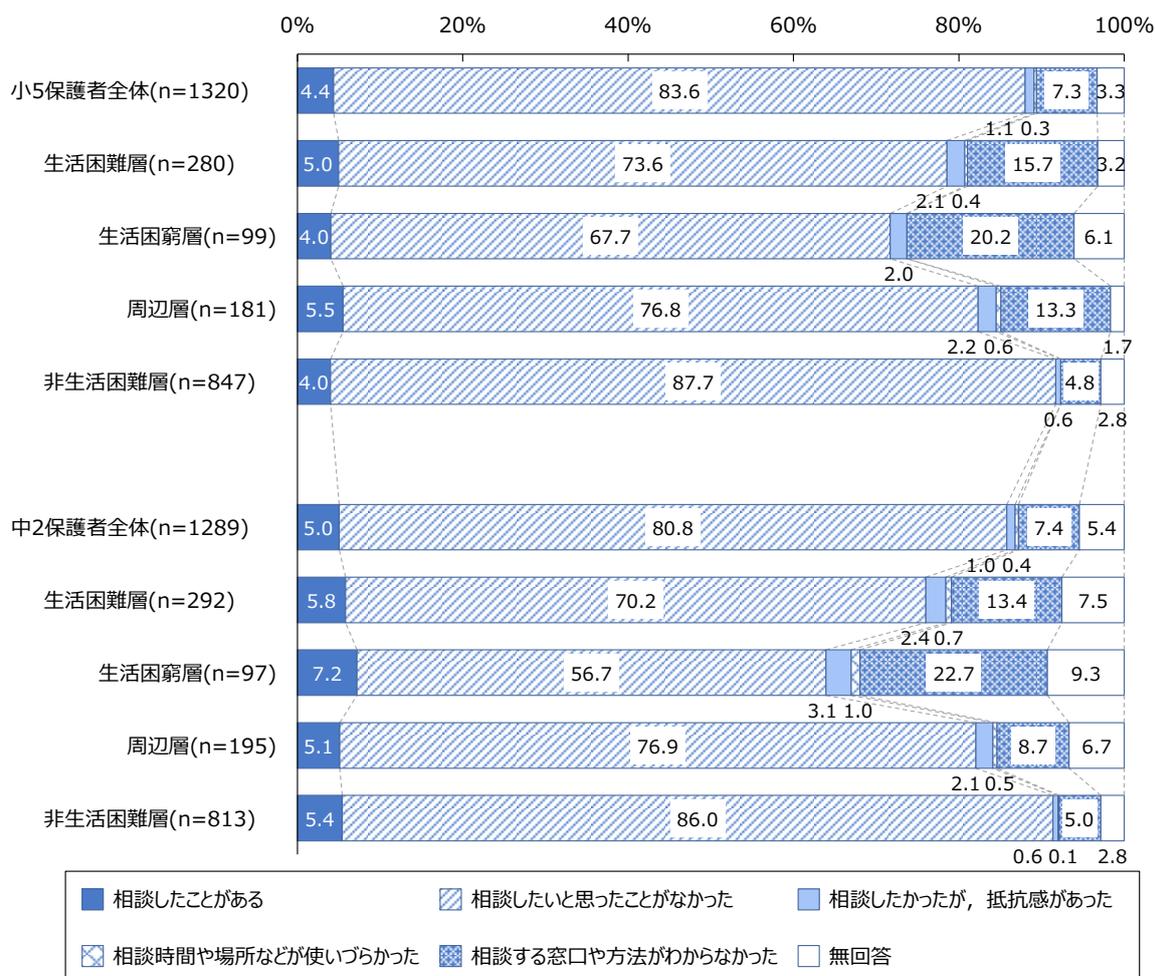
【中学2年生】

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く80.8%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.4%、「相談したことがある」が5.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く70.2%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が13.4%、「相談したことがある」が5.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く86.0%、次いで「相談したことがある」が5.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.0%となっています。

公的機関等への相談状況／G A～F以外の公的機関（保）問47）



H 社会福祉協議会

[小学5年生]

社会福祉協議会への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く88.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.3%、「相談したことがある」が1.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く77.9%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が16.8%、「相談したことがある」が1.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く92.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.5%、「相談したことがある」が0.8%となっています。

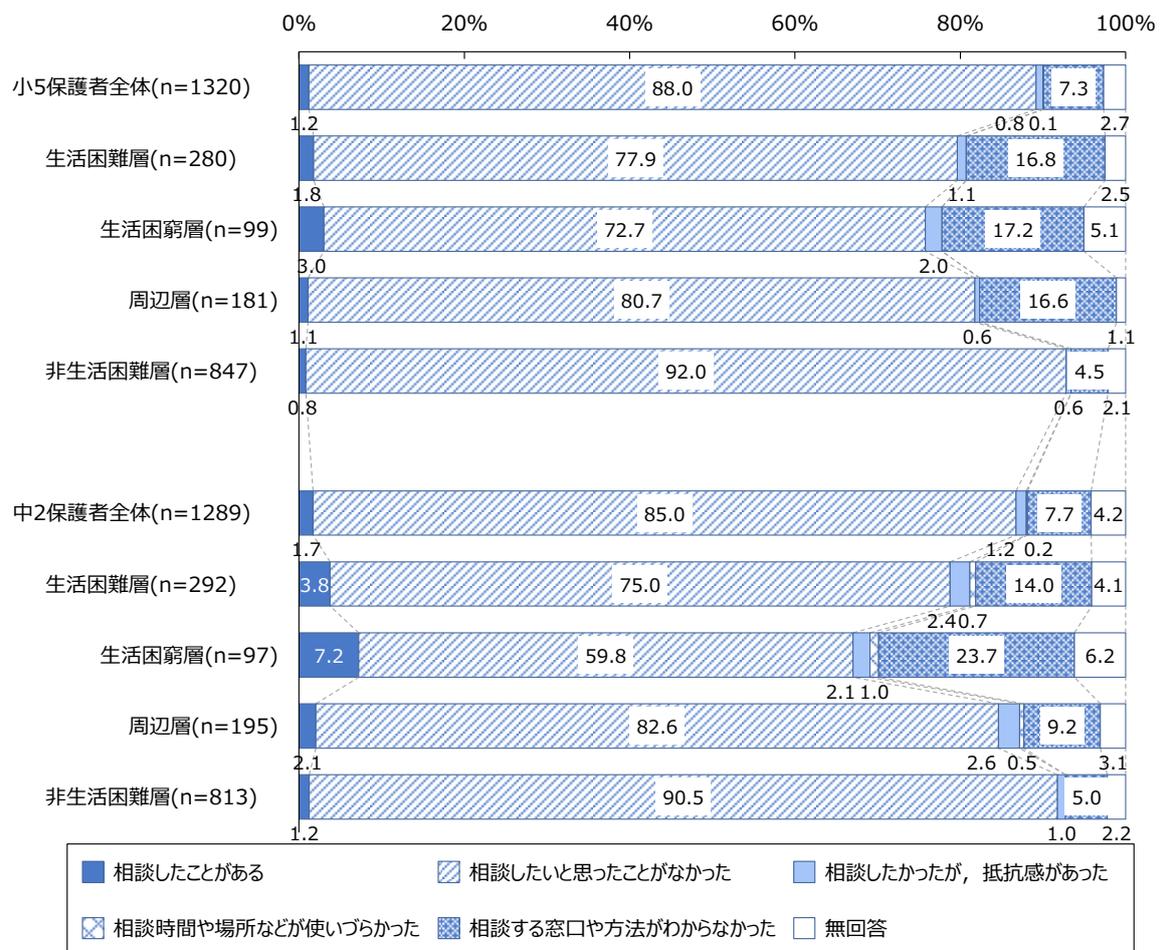
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く85.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.7%、「相談したことがある」が1.7%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く75.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が14.0%、「相談したことがある」が3.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く90.5%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.0%、「相談したことがある」が1.2%となっています。

公的機関等への相談状況／H社会福祉協議会（保）問47



I インターネットの相談サイト

【小学5年生】

インターネットの相談サイトへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く83.3%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.7%、「相談したことがある」が4.8%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く73.2%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が12.5%、「相談したことがある」、「相談したかったが、抵抗感があった」が5.4%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く87.1%、次いで「相談したことがある」が5.1%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が3.7%となっています。

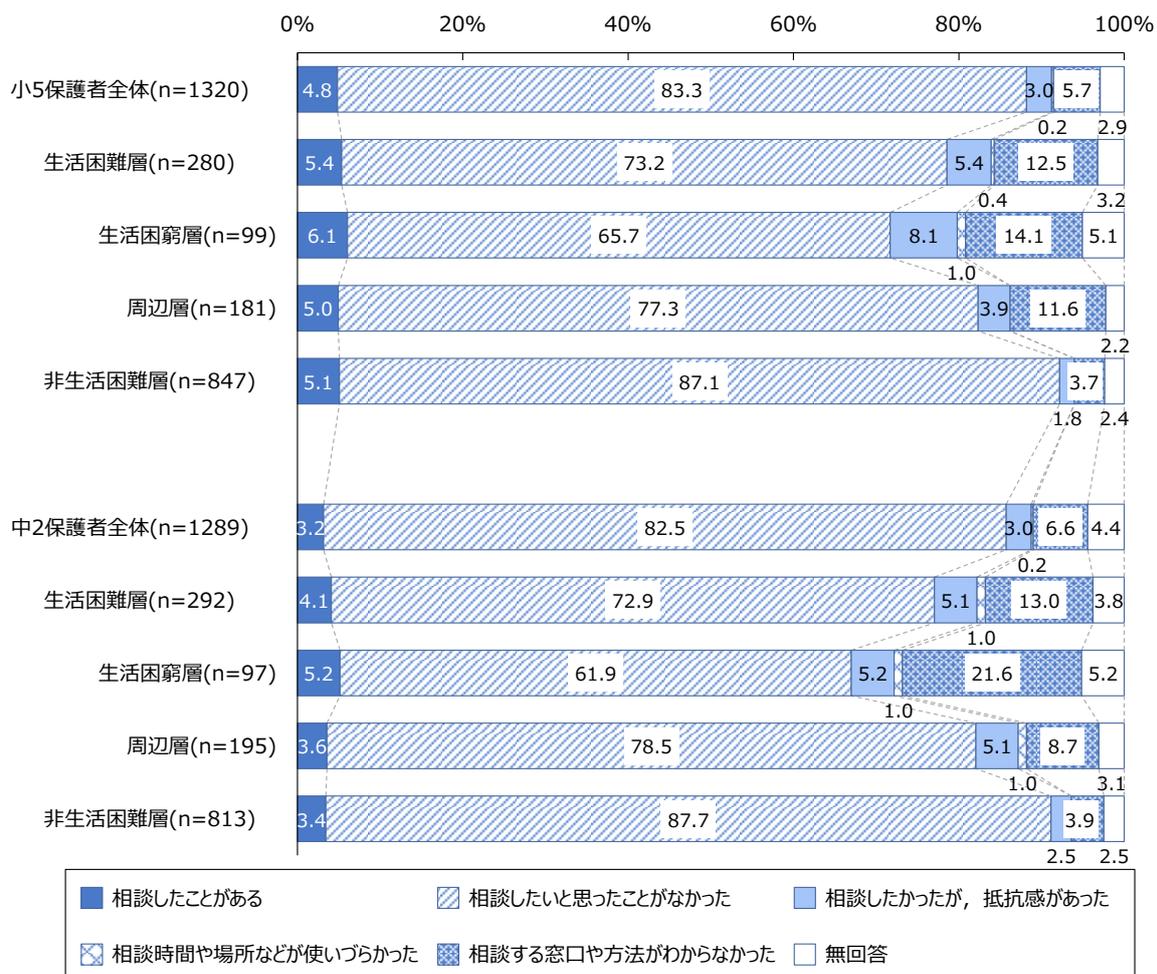
【中学2年生】

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く82.5%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が6.6%、「相談したことがある」が3.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く72.9%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が13.0%、「相談したかったが、抵抗感があった」が5.1%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く87.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が3.9%、「相談したことがある」が3.4%となっています。

公的機関等への相談状況／I インターネットの相談サイト（保）問47



9 支援制度の認知状況等〔広島市独自調査項目〕

A 生活困窮世帯学習支援事業

〔小学5年生〕

生活困窮世帯学習支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が63.9%、「制度を利用したことがある」が0.6%、「制度を利用したことがない」（「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計）が34.0%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が74.3%、「制度を利用したことがある」が0.4%、「制度を利用したことがない」が24.6%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が61.9%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が36.4%となっています。

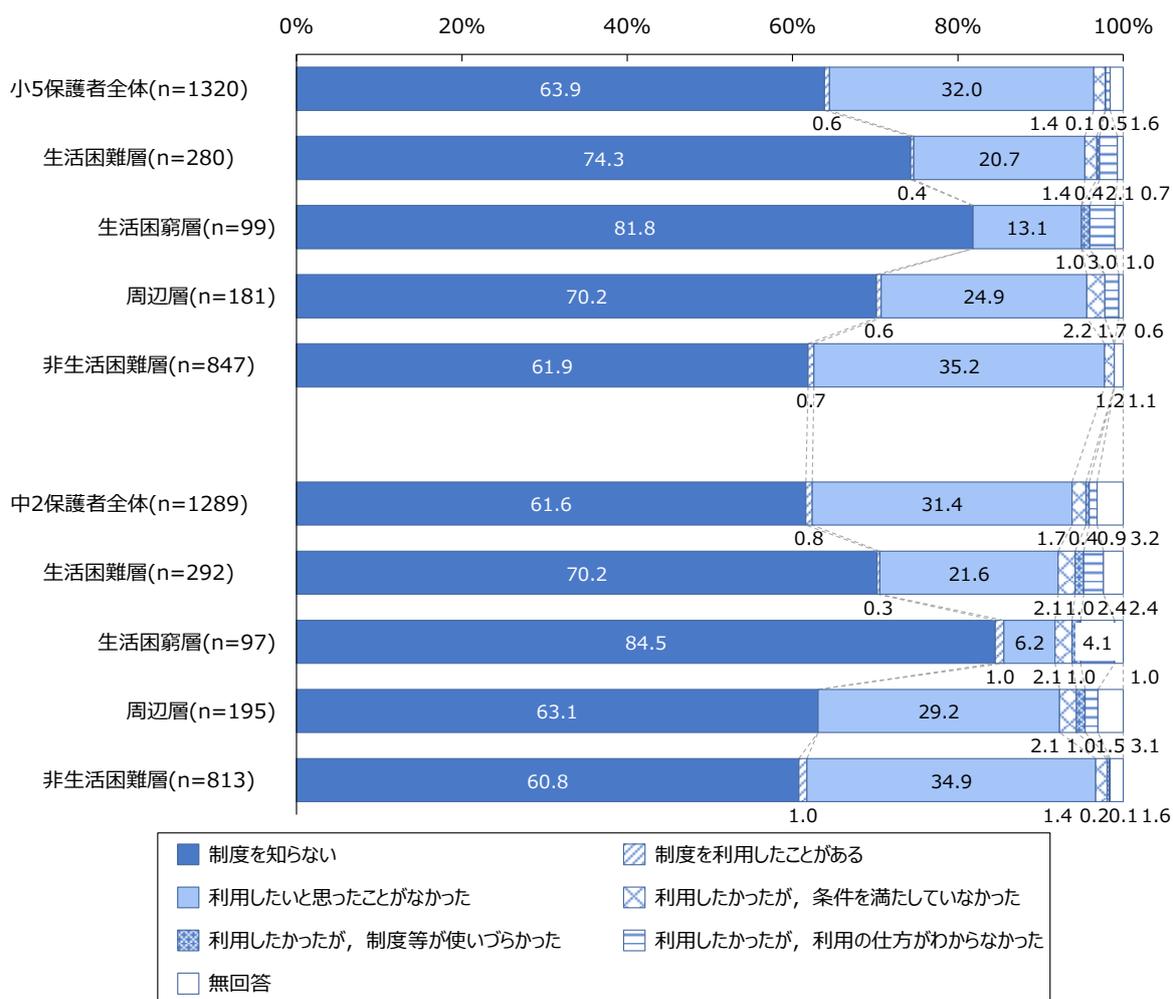
〔中学2年生〕

全体では「制度を知らない」が61.6%、「制度を利用したことがある」が0.8%、「制度を利用したことがない」が34.4%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が70.2%、「制度を利用したことがある」が0.3%、「制度を利用したことがない」が27.1%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が60.8%、「制度を利用したことがある」が1.0%、「制度を利用したことがない」が36.6%となっています。

認知・利用状況／A生活困窮世帯学習支援事業（保）問50



B ひとり親家庭学習支援事業

[小学5年生]

ひとり親家庭学習支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が60.1%、「制度を利用したことがある」が0.8%、「制度を利用したことがない」（「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計）が37.5%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が68.6%、「制度を利用したことがある」が1.4%、「制度を利用したことがない」が28.9%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が58.6%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が39.7%となっています。

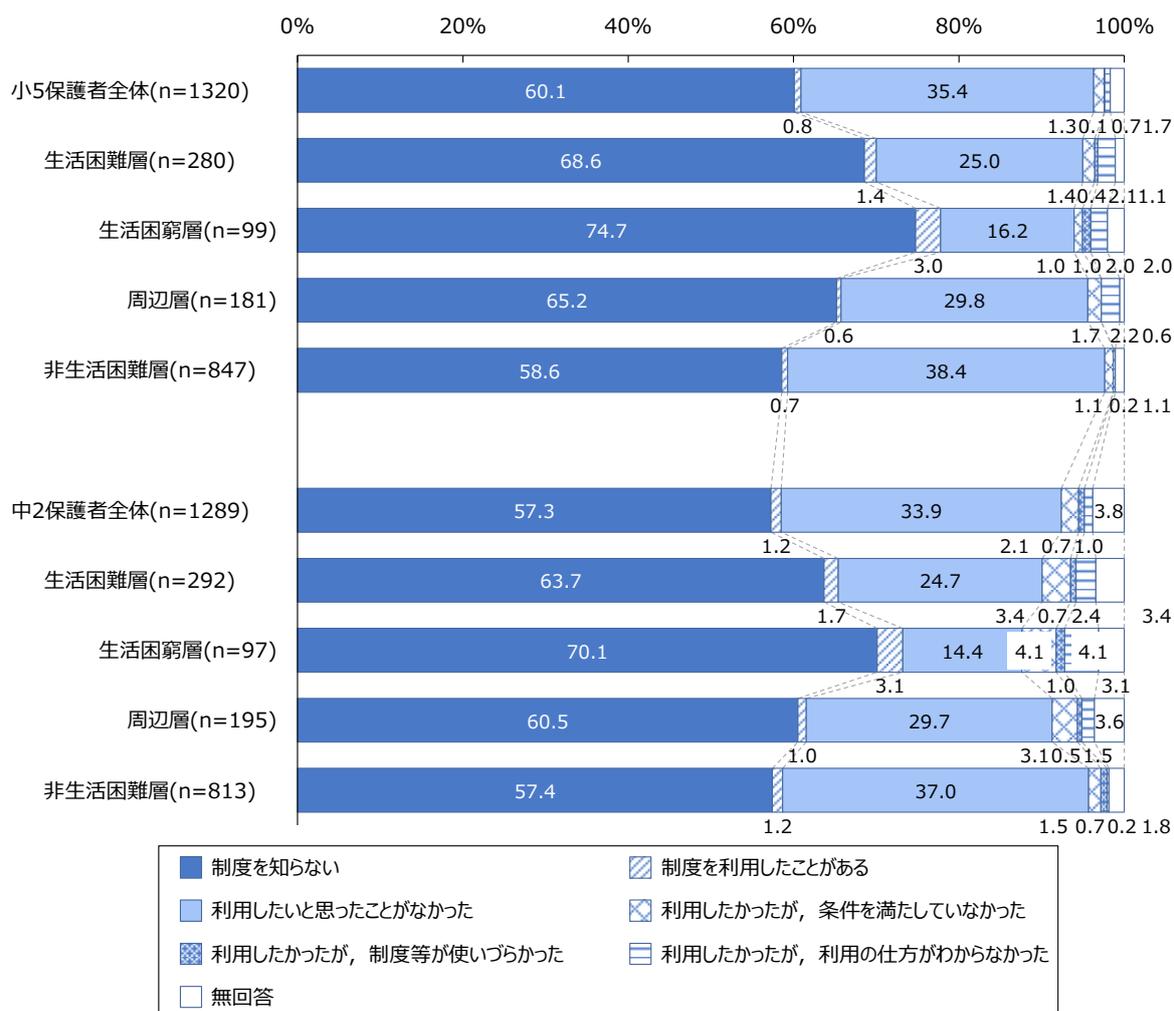
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が57.3%、「制度を利用したことがある」が1.2%、「制度を利用したことがない」が37.7%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が63.7%、「制度を利用したことがある」が1.7%、「制度を利用したことがない」が31.2%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が57.4%、「制度を利用したことがある」が1.2%、「制度を利用したことがない」が39.4%となっています。

認知・利用状況／Bひとり親家庭学習支援事業（保）問50



C ひとり親家庭等居場所づくり事業

[小学5年生]

ひとり親家庭等居場所づくり事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が61.4%、「制度を利用したことがある」が0.6%、「制度を利用したことがない」（「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計）が36.2%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が72.1%、「制度を利用したことがある」が0.4%、「制度を利用したことがない」が23.9%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が59.1%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が37.8%となっています。

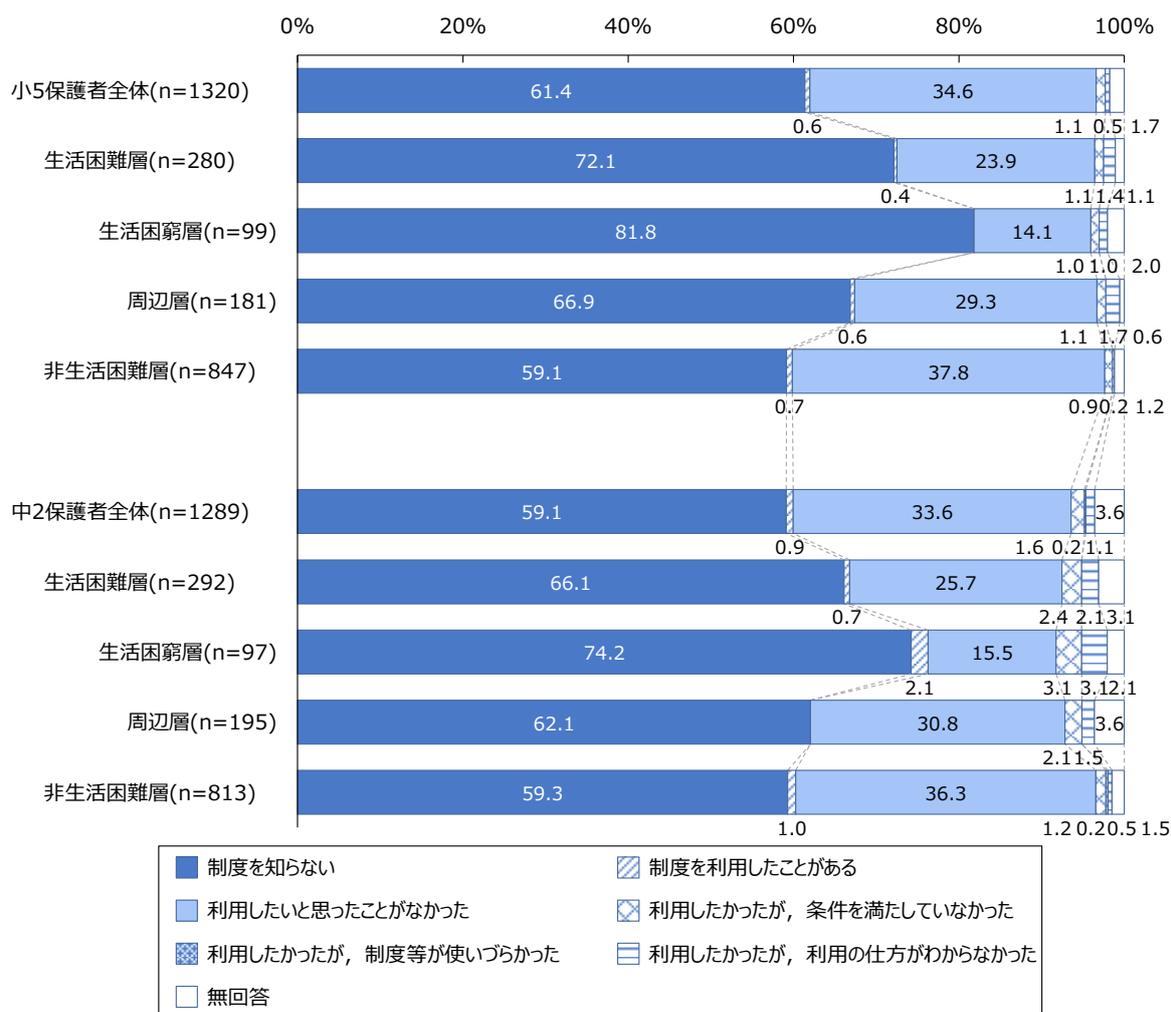
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が59.1%、「制度を利用したことがある」が0.9%、「制度を利用したことがない」が36.5%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が66.1%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が30.2%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が59.3%、「制度を利用したことがある」が1.0%、「制度を利用したことがない」が38.2%となっています。

認知・利用状況／Cひとり親家庭等居場所づくり事業（保）問50



D 生活困窮者自立相談支援事業

[小学5年生]

生活困窮者自立相談支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が60.4%、「制度を利用したことがある」が0.8%、「制度を利用したことがない」（「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計）が36.9%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が70.0%、「制度を利用したことがある」が1.4%、「制度を利用したことがない」が27.1%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が58.4%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が39.5%となっています。

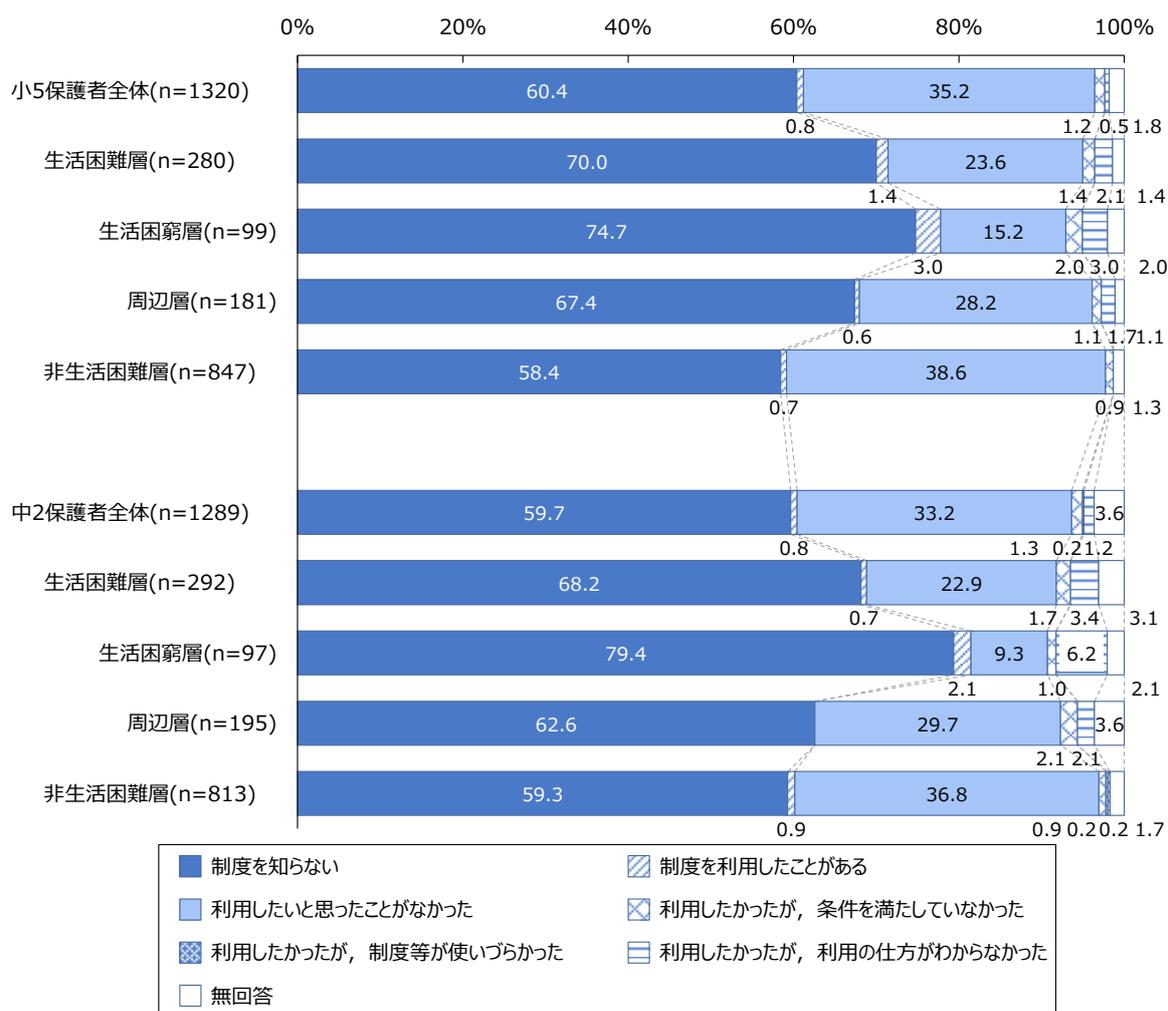
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が59.7%、「制度を利用したことがある」が0.8%、「制度を利用したことがない」が35.9%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が68.2%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が28.0%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が59.3%、「制度を利用したことがある」が0.9%、「制度を利用したことがない」が38.1%となっています。

認知・利用状況／D生活困窮者自立相談支援事業（保）問50



E 母子家庭等就業支援事業

[小学5年生]

母子家庭等就業支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が51.3%、「制度を利用したことがある」が1.7%、「制度を利用したことがない」（「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計）が45.0%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が55.0%、「制度を利用したことがある」が3.9%、「制度を利用したことがない」が39.7%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が50.2%、「制度を利用したことがある」が1.3%、「制度を利用したことがない」が47.2%となっています。

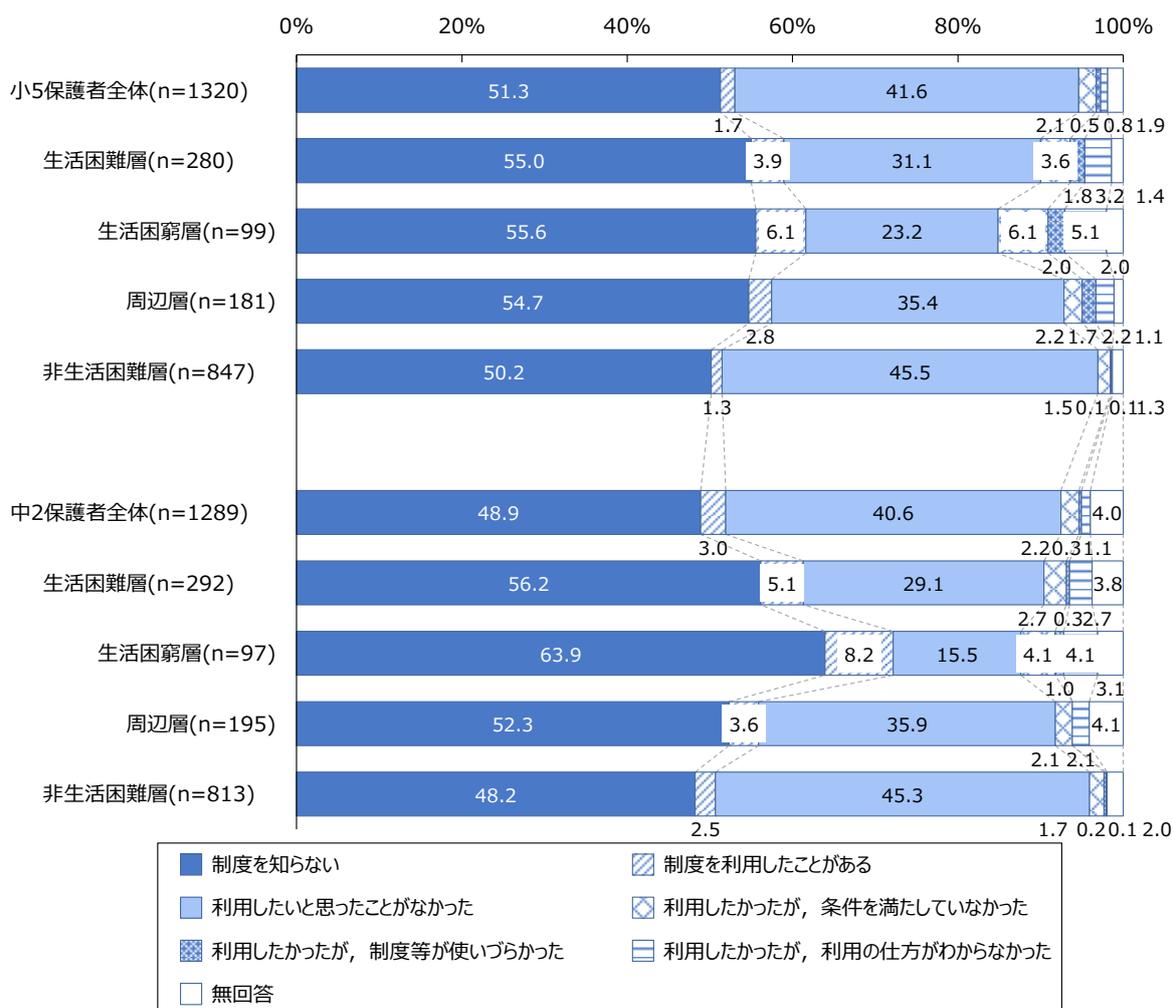
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が48.9%、「制度を利用したことがある」が3.0%、「制度を利用したことがない」が44.2%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が56.2%、「制度を利用したことがある」が5.1%、「制度を利用したことがない」が34.8%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が48.2%、「制度を利用したことがある」が2.5%、「制度を利用したことがない」が47.3%となっています。

認知・利用状況／E 母子家庭等就業支援事業（保）問50



F 就学援助

[小学5年生]

就学援助の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が19.1%、「制度を利用したことがある」が25.6%、「制度を利用したことがある」（「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計）が54.1%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が13.6%、「制度を利用したことがある」が52.1%、「制度を利用したことがある」が33.5%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が20.4%、「制度を利用したことがある」が17.6%、「制度を利用したことがある」が61.1%となっています。

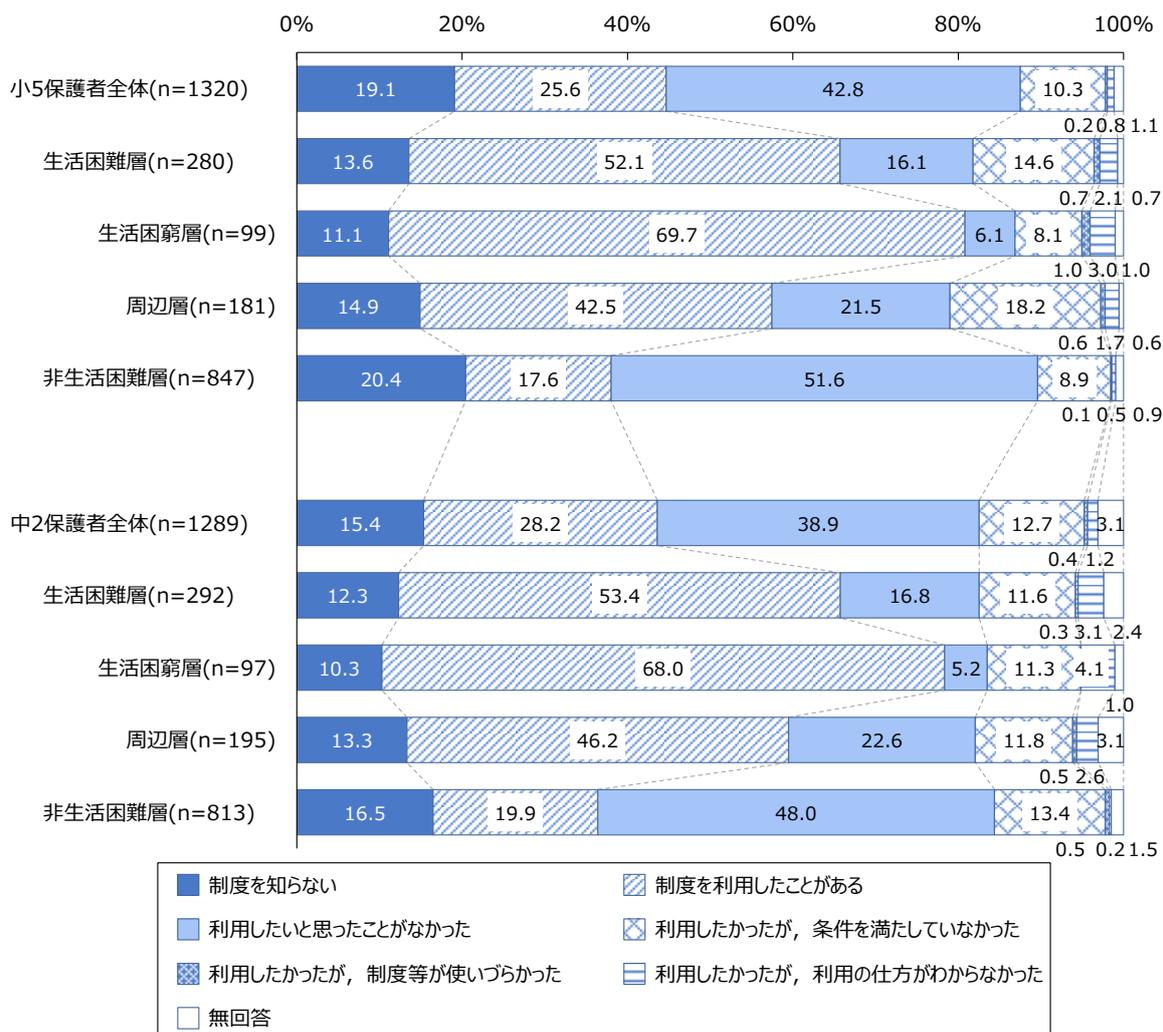
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が15.4%、「制度を利用したことがある」が28.2%、「制度を利用したことがある」が53.2%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が12.3%、「制度を利用したことがある」が53.4%、「制度を利用したことがある」が31.8%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が16.5%、「制度を利用したことがある」が19.9%、「制度を利用したことがある」が62.1%となっています。

認知・利用状況／F 就学援助（保）問 50



10 充実を望む支援〔広島市独自調査項目〕

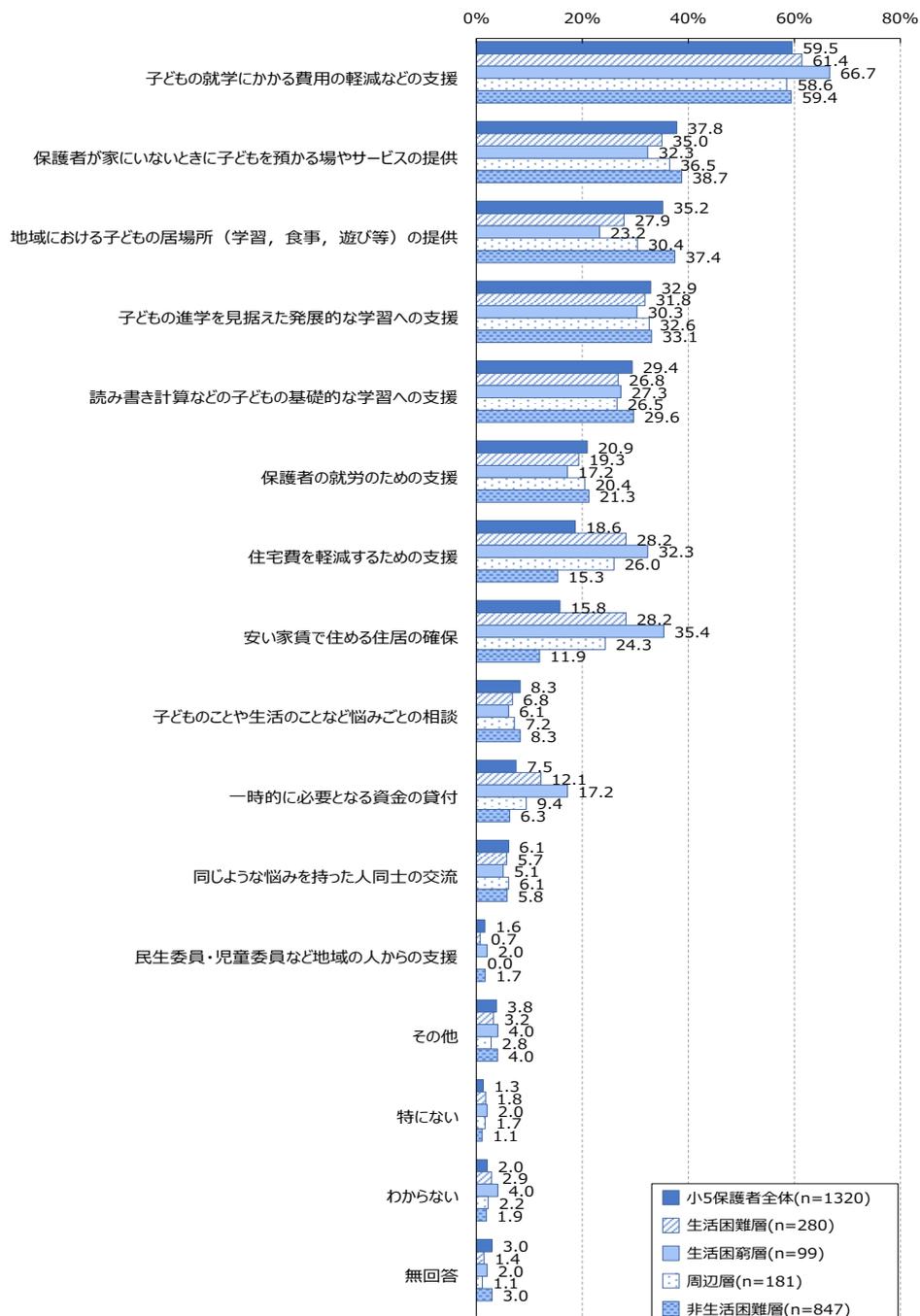
〔小学5年生〕

充実するとよいと思う支援について、全体では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 59.5%、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 37.8%、「地域における子どもの居場所（学習、食事、遊び等）の提供」が 35.2%となっています。

生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 61.4%、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 35.0%、「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が 31.8%となっています。

非生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 59.4%、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 38.7%、「地域における子どもの居場所（学習、食事、遊び等）の提供」が 37.4%となっています。

充実するとよいと思う支援-小5（保）問 51/複数回答



〔中学2年生〕

充実するとよいと思う支援について、全体では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く62.6%、次いで「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が34.3%、「保護者が家がないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が33.3%となっています。

生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く69.5%、次いで「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が40.8%、「住宅費を軽減するための支援」が30.1%となっています。

非生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く61.3%、次いで「保護者が家がないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が36.2%、「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が33.8%となっています。

充実するとよいと思う支援-中2 (保) 問 51/複数回答

